

スポーツに関する市民意識調査等
報告書(案)

令和8年3月

富山市

< 目 次 >

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性.....	3
III. 成人調査結果の分析.....	9
1. スポーツを「みる」.....	10
2. スポーツを「する」.....	21
3. スポーツを「ささえる」.....	52
4. 運動やスポーツ全般.....	72
IV. 小中学生調査結果の分析.....	80
1. スポーツを「みる」.....	81
2. スポーツを「する」.....	85
3. 健康状態.....	97
V. 意見・要望等.....	98
1. 成人調査結果.....	99
2. 小中学生調査結果.....	105
VI. 調査票.....	109
1. 成人調査票.....	110
2. 小中学生調査.....	123

■調査報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示し、百分比は少数点第2位を四捨五入している。
したがって、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示しており、百分比の基数である。
- (3) 複数回答の百分比の合計は100%を超える。
- (4) 本文中において、各選択肢を加算して割合（百分率）を表している場合、集計数を基に改めて計算を行っていることから、小数点以下第2位を四捨五入している図表や個々の選択肢の割合の合計とは必ずしも一致しない。
- (5) 本文中の選択肢表記、図表等は、見やすさに配慮するために、語句を簡略化している場合がある。
- (6) クロス分析において回答者数が30以下の場合、サンプル数が少ないため分析には使用せず参考値としている。

I . 調查概要

I . 調查概要

1. 調査の目的

令和7年度からの第2次富山市スポーツプランの見直しをするための基礎資料とするとともに、富山市におけるスポーツを取り巻く現状を把握、分析し、スポーツ施策の評価や改善等に活用することにより、施策の一層の推進を図るため実施したものの。

2. 調査対象・調査方法

	スポーツに関する市民意識調査 (成人調査)	運動やスポーツについてのアンケート (小中学生調査)
調査対象	16歳以上の住民基本台帳登録者	小学5年生及び中学2年生
抽出方法	体育協会単位地区ごとに無作為抽出	富山市立の全小中学校
回収方法	郵送・WEB	WEB
調査期間	令和7年8月8日～22日	令和7年8月27日～9月10日

3. 調査対象者数と回収結果

	スポーツに関する市民意識調査	運動やスポーツについてのアンケート
配布数	1,998	6,262
回収数	636	4,305
有効回答数	636	4,305
有効回答率	31.8%	68.7%

Ⅱ. 回答者の属性

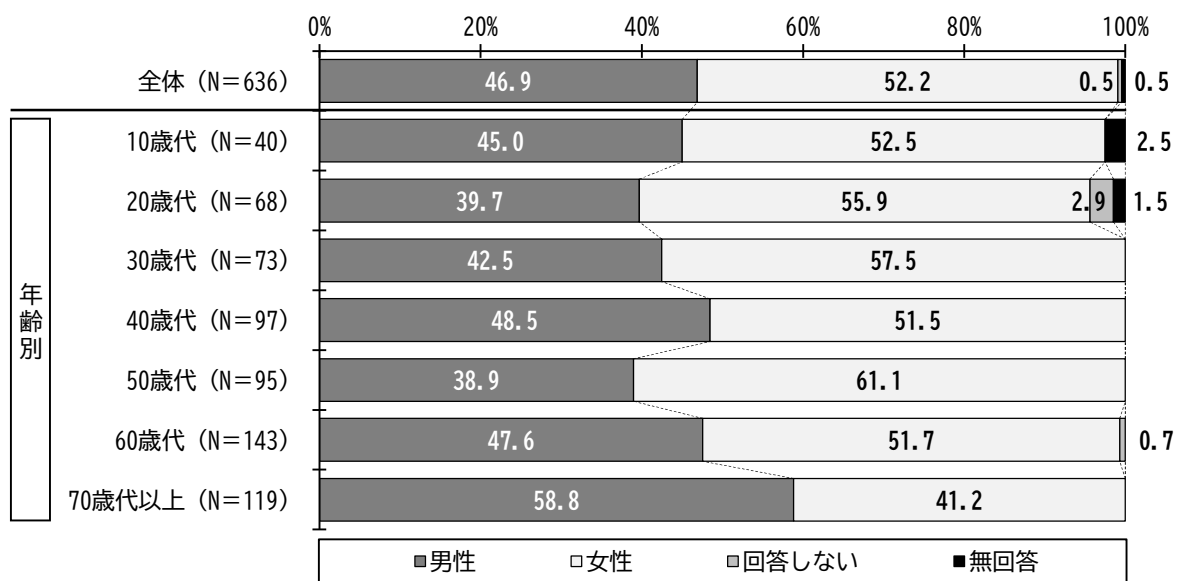
Ⅱ. 回答者の属性

(1) 性別

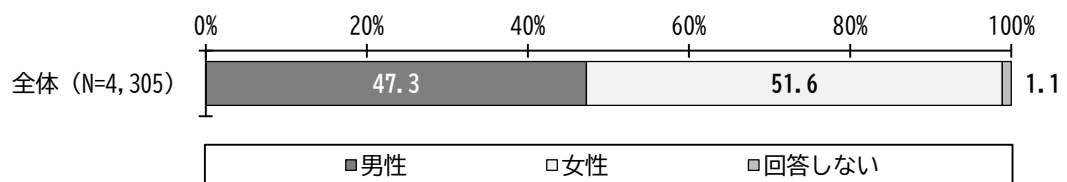
回答者の性別は、成人調査では、「男性」が46.9%、「女性」が52.2%と、「女性」が「男性」と比べて5.3ポイント高いが、年齢別にみると、70歳代で「男性」が58.8%、「女性」が41.2%と、「男性」が「女性」と比べて17.6ポイント高い（図表1-1）。

小中学生調査では、「男性」が47.3%、「女性」が51.6%となっている（図表1-2）。

図表1-1 性別（成人調査）



図表1-2 性別（小中学生調査）



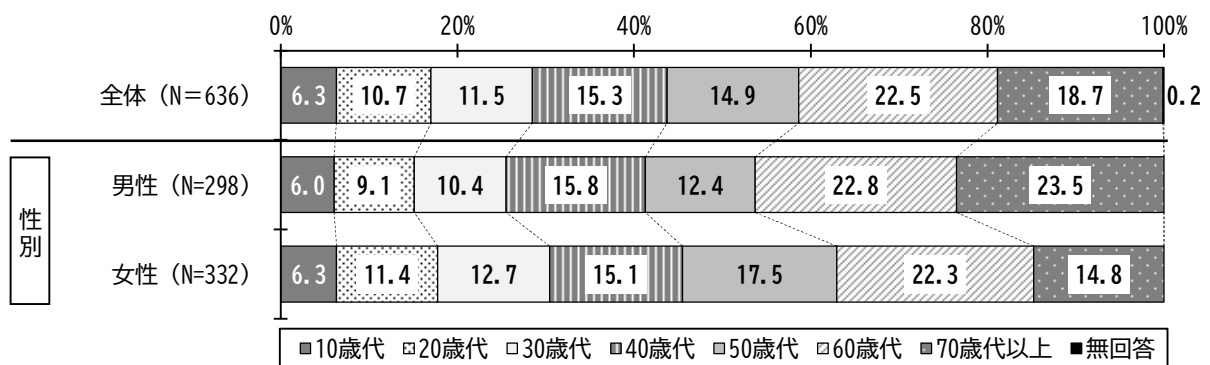
(2) 年齢

回答者の年齢は、成人調査では、「60歳代」が22.5%と最も高く、次いで「70歳代以上」が18.7%となっている。

性別にみると、男性では「70歳代以上」が23.5%、女性では「60歳代」が22.3%と最も高くなっている。

小中学生調査では、小学生は5年生、中学生は2年生を対象に実施した。

図表1-3 年齢（成人調査）

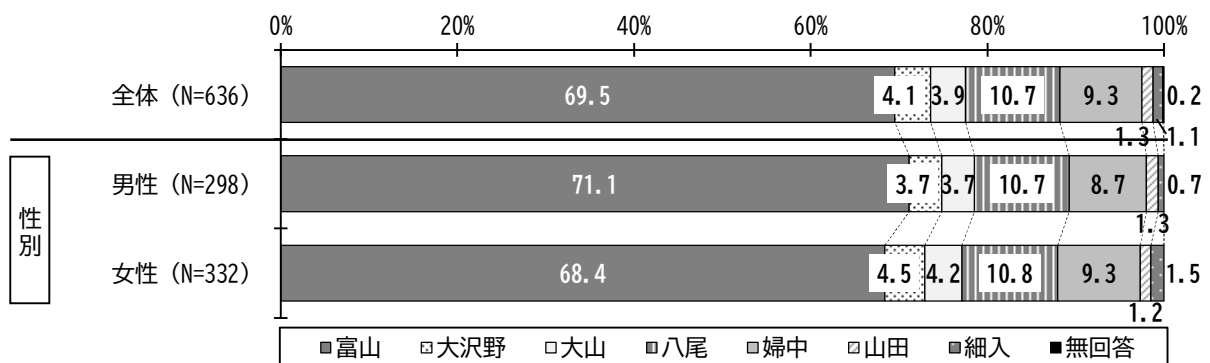


(3) 住居地域

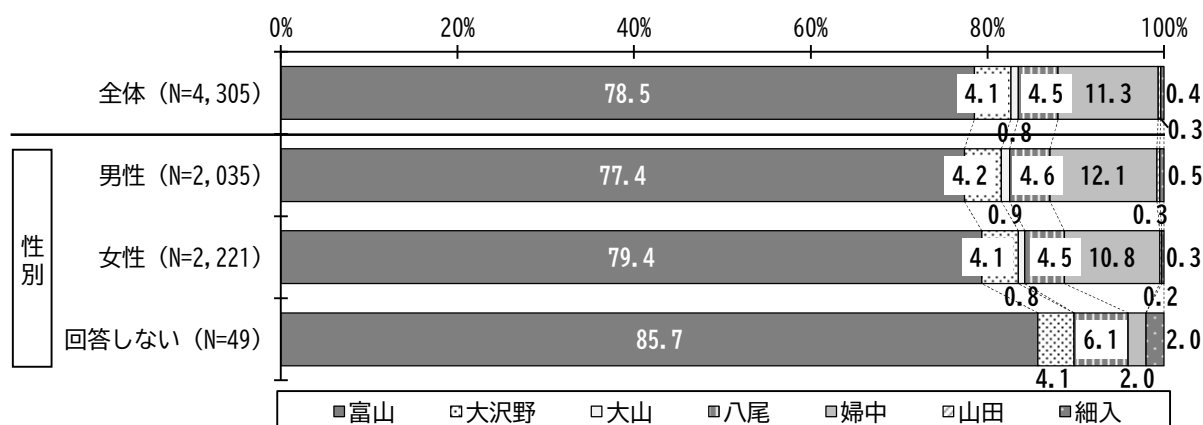
回答者の住居地域は、成人調査では、「富山」が69.5%と最も高く、次いで「八尾」が10.7%、「婦中」が9.3%の順となっている（図表1-4）。

小中学生調査では、「富山」が78.5%と最も高く、次いで「婦中」が11.3%、「八尾」が4.5%の順となっている（図表1-5）。

図表1-4 居住地（成人調査）



図表1-5 居住地域（小中学生調査）



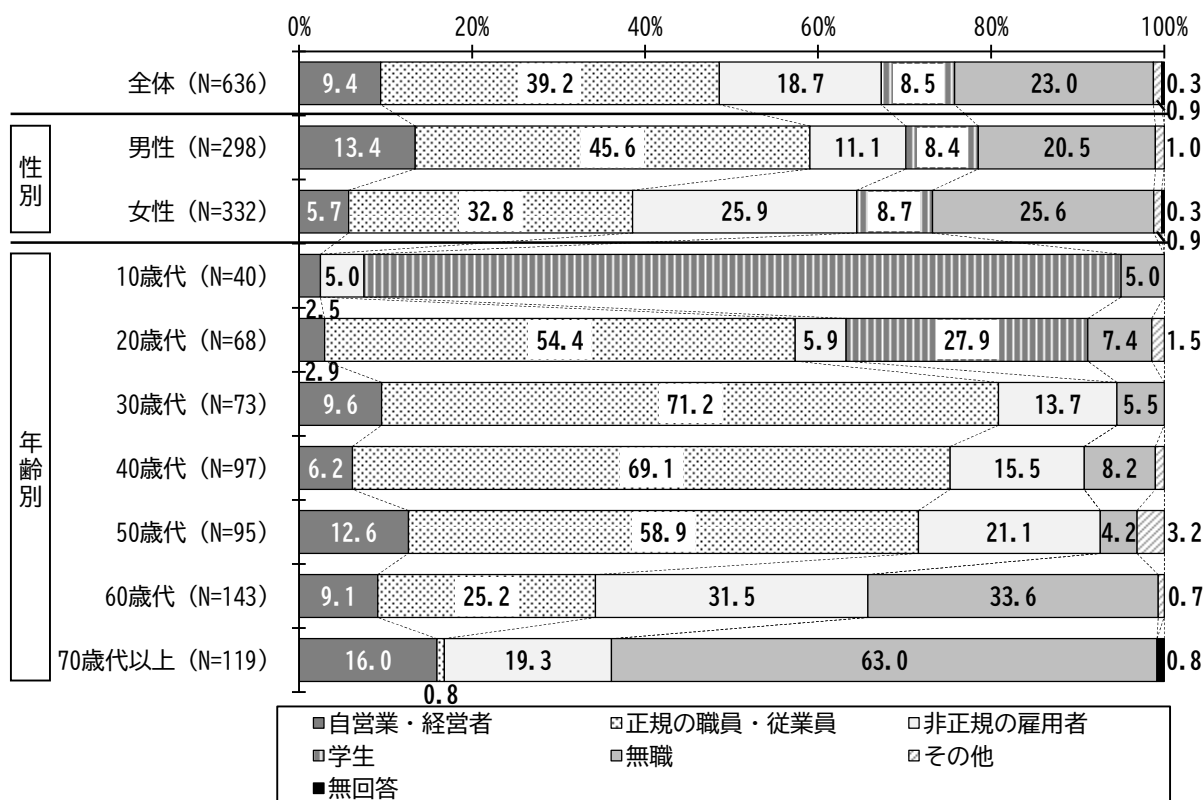
(4) 職業等

回答者の職業等は、「正規の職員・従業員」が39.2%と最も高く、次いで「無職」が23.0%、「非正規の雇用者」が18.7%の順となっている。

性別にみると、女性の「非正規の雇用者」は25.9%と男性よりも14.8ポイント高い。

年齢別にみると、20歳代～50歳代は「正規の職員・従業員」が5割を超えている。

図表1-6 職業等（成人調査）



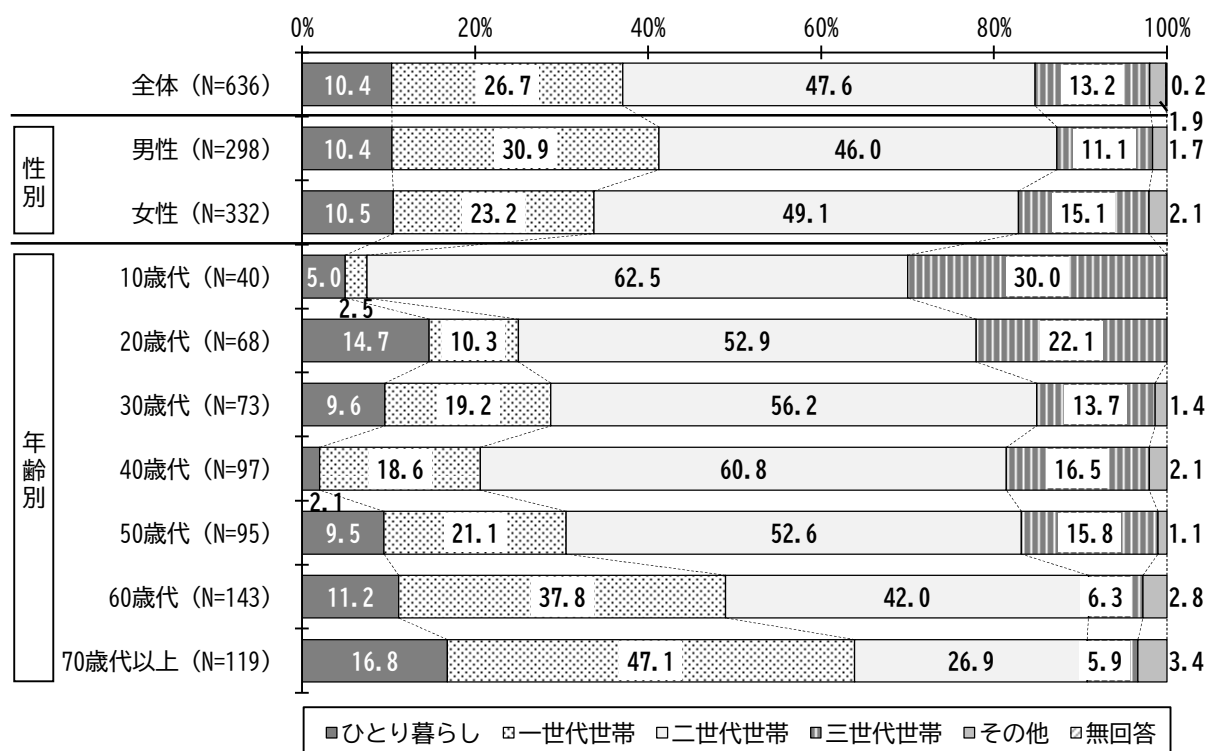
(5) 家族構成

回答者の家族構成は、成人調査では「二世世代世帯」が47.6%と最も高く、次いで「一世代世帯」が26.7%となっている。

性別にみると、男女ともに大きな差は見られないが、「一世代世帯」は男性の方が7.7ポイント高い。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「一世代世帯」が高く、「二世世代世帯」が低い傾向がある。

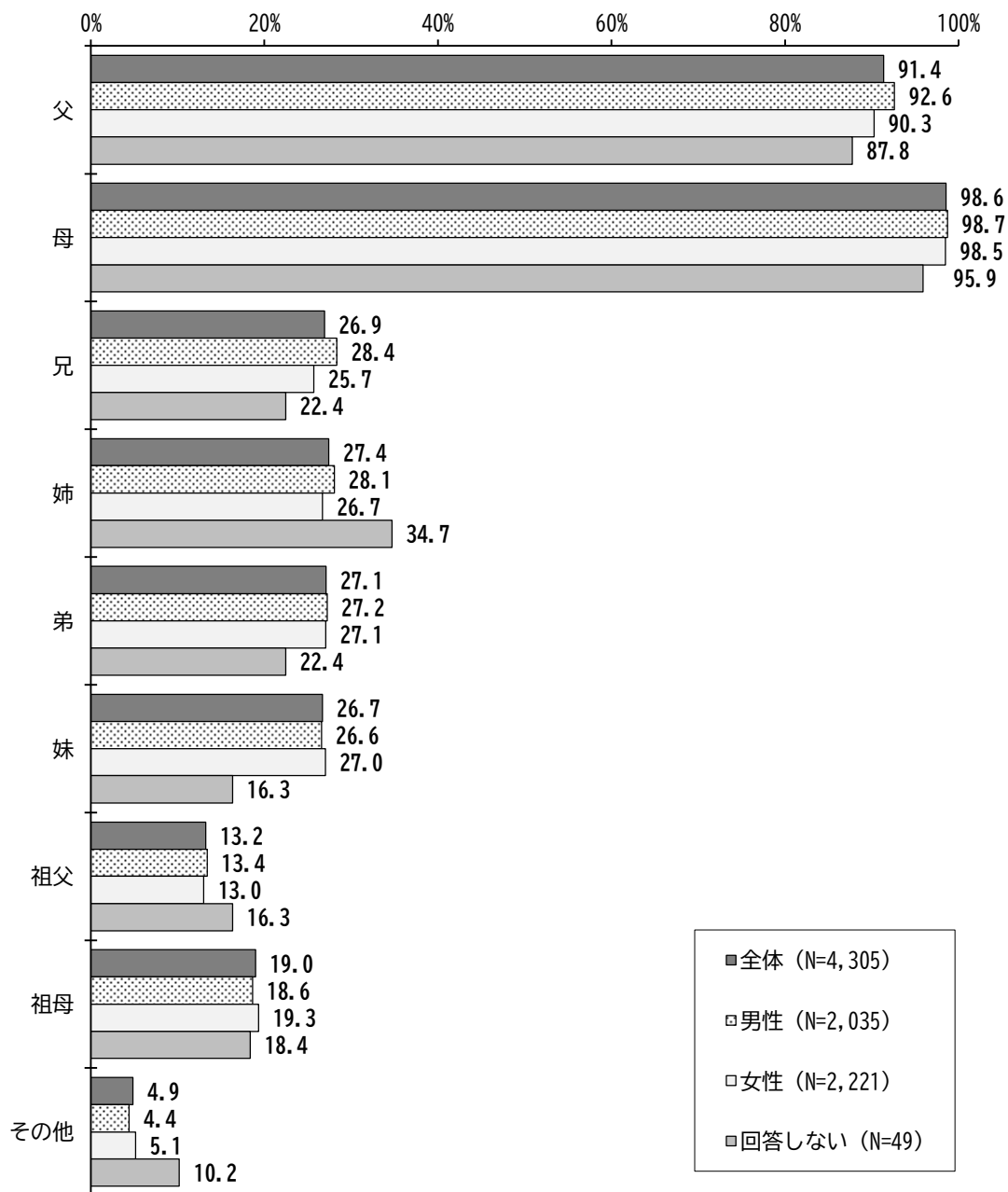
図表1-7 家族構成（成人調査）



小中学生調査では、「母」と同居が98.6%と最も高く、次いで「父」が91.4%となっている。「兄・姉・弟・妹」は2割台となっている。

性別にみると、男女ともに大きな差はみられない。

図表1-8 家族構成（小中学生調査）



Ⅲ. 成人調査結果の分析

Ⅲ. 成人調査結果の分析

1. スポーツを「みる」

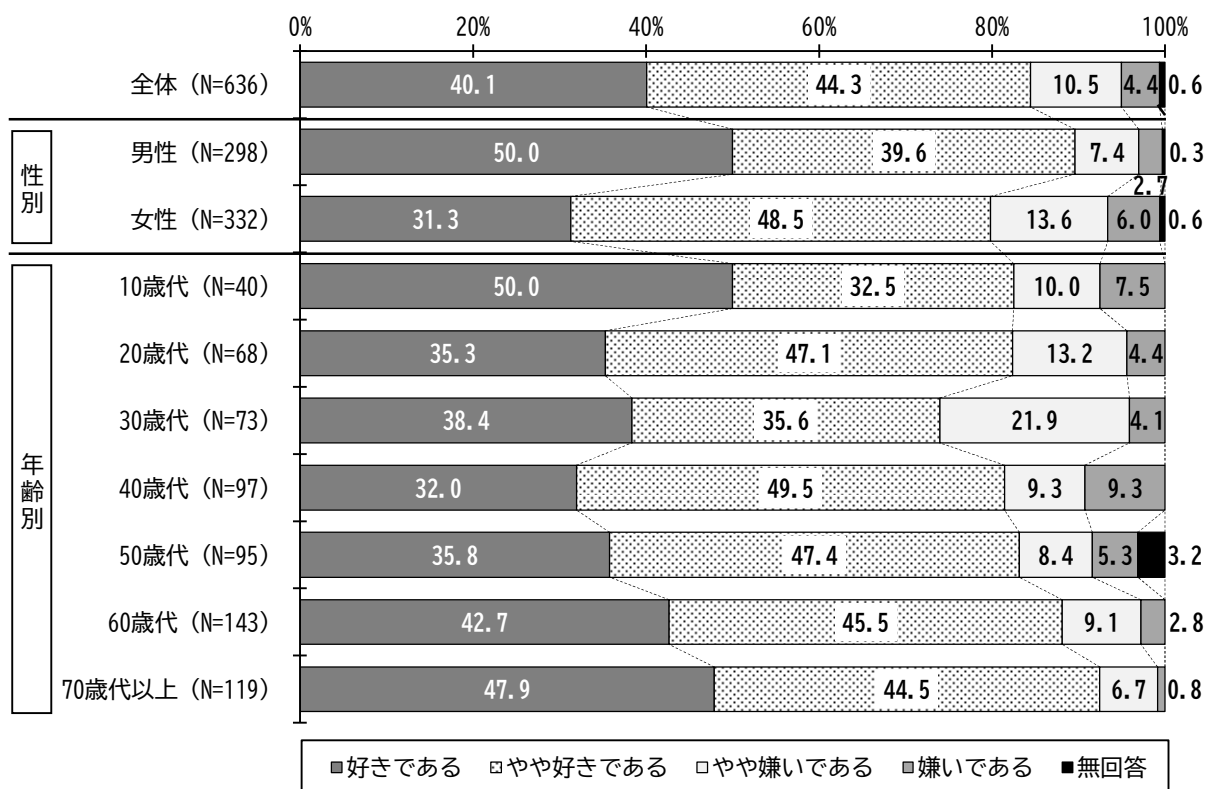
(1)スポーツを「みる」ことは好きか

スポーツを「みる」ことが好きかという問いに対して、「やや好きである」が44.3%と最も高く、次いで「好きである」が40.1%、「やや嫌いである」が10.5%の順となっている。『好きである』（「好きである」+「やや好きである」）が84.4%となっており、スポーツ観戦への関心の高さがかえらる。

性別にみると、男性では「好きである」が50.0%と女性よりも18.7ポイント高く、女性は「やや好きである」が48.5%と半数近くを占めている。

年齢別にみると、30歳代を除くすべてで『好きである』が8割を超えている。

図表2-1 スポーツを「みる」ことが好きか



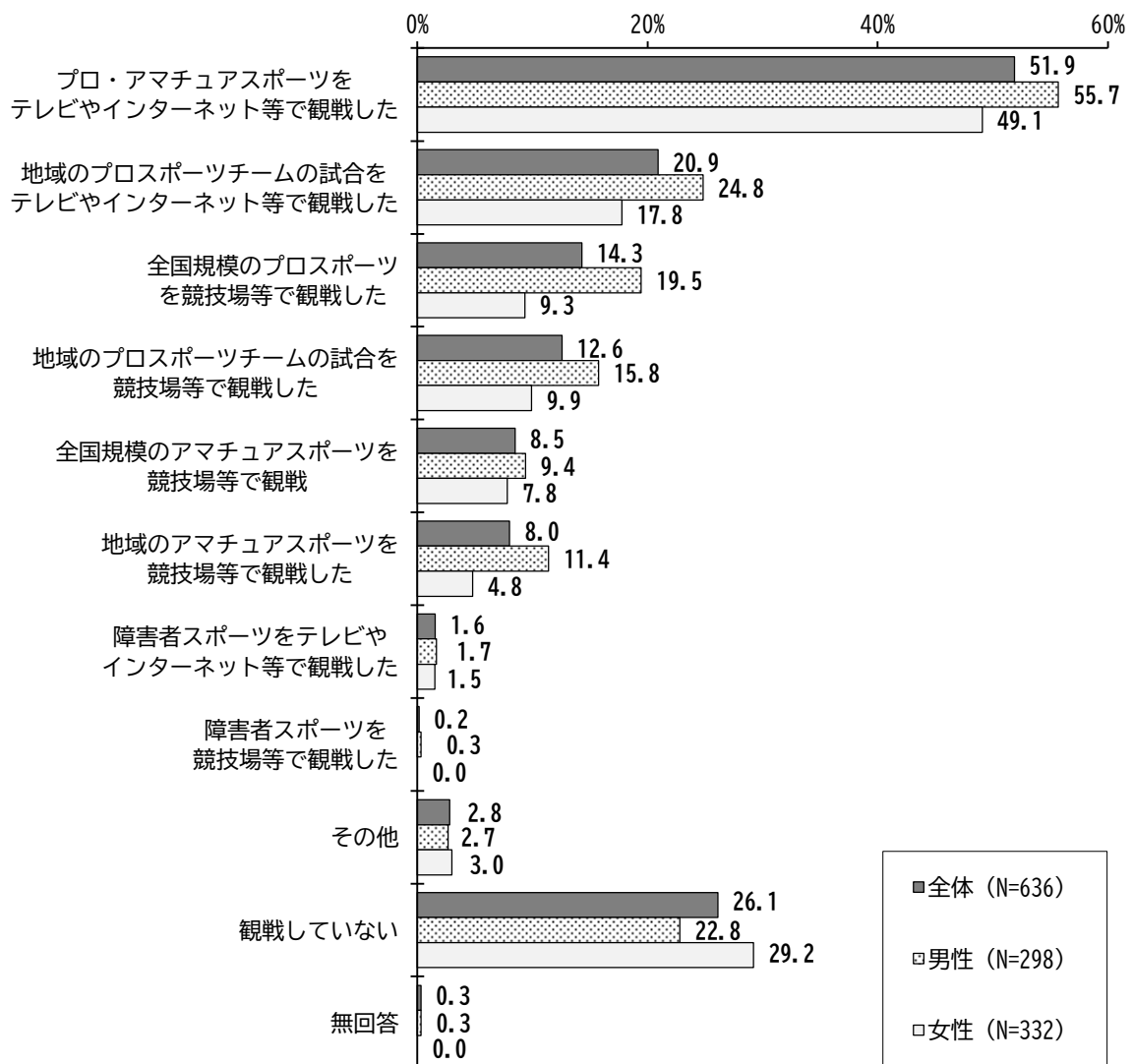
(2) スポーツの観戦状況

1年間にどのようにスポーツを観戦したかという問いに対して、「プロ・アマチュアスポーツをテレビやインターネット等で観戦した」が51.9%と最も高く、次いで「地域のプロスポーツチームの試合をテレビやインターネット等で観戦した」が20.9%となっている。

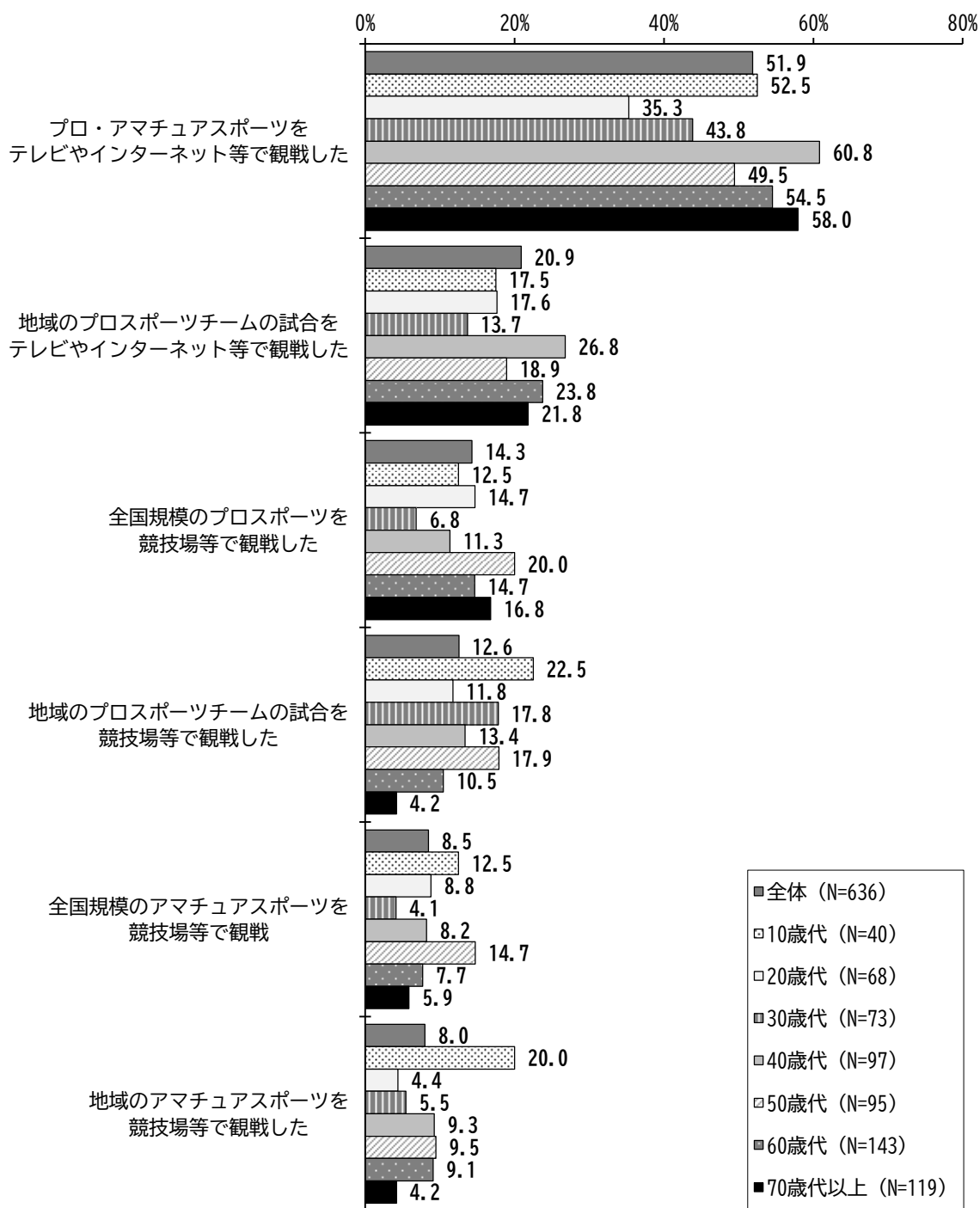
性別にみると、「その他」「観戦していない」以外の項目は女性よりも男性の方が高い（図表2-2）。

年齢別にみると、20歳代～30歳代は「観戦していない」が他と比べて高く、スポーツ観戦への関心が低い傾向にある。

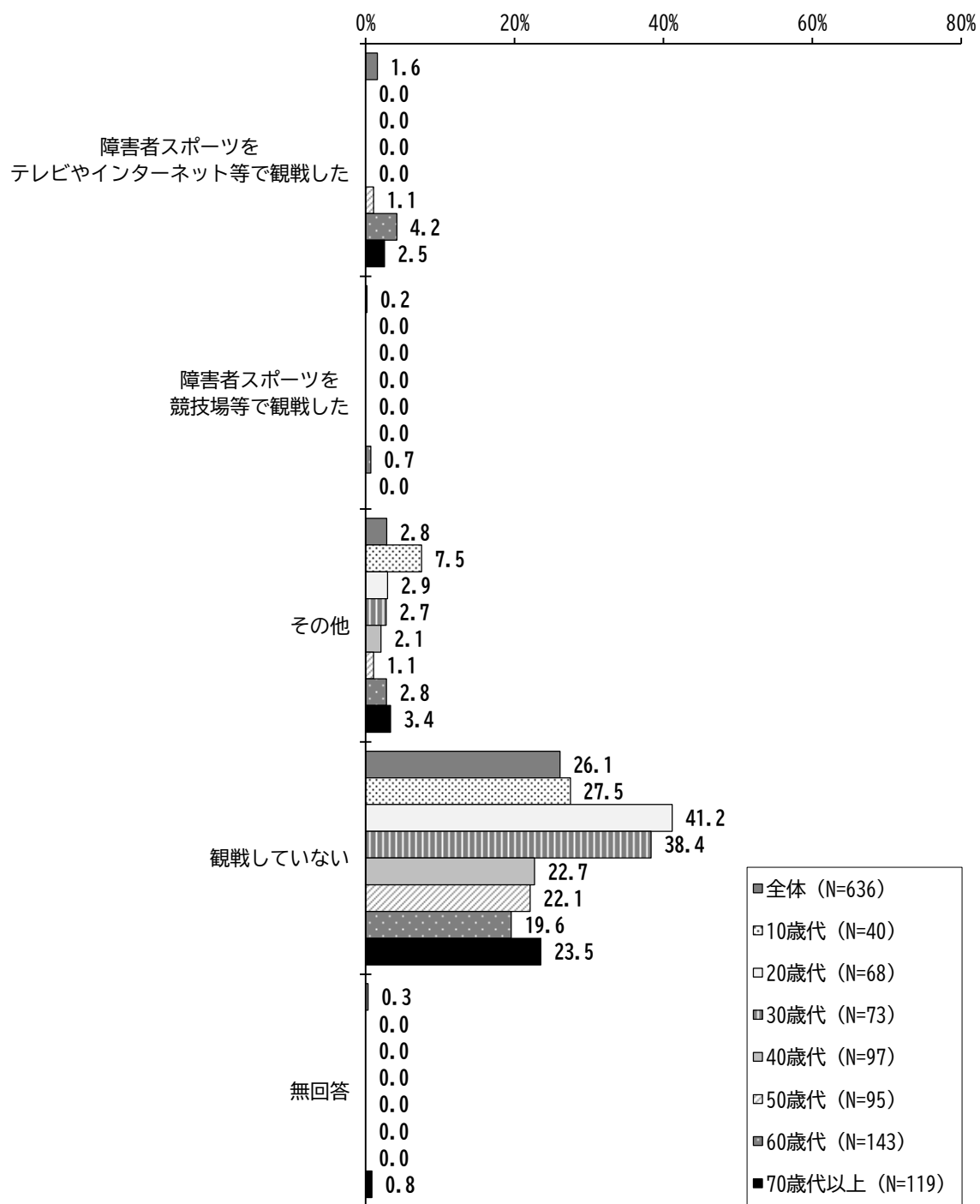
図表2-2 この1年間のスポーツの観戦状況（性別、複数回答）



図表2-3 この1年間のスポーツの観戦状況（年齢別、複数回答）1/2



図表2-3 この1年間のスポーツの観戦状況（年齢別、複数回答）1/2



図表2-4 この1年間のスポーツの観戦状況（その他の内容）

その他の回答	件数
子どもの部活動・クラブ活動等	3
メジャーリーグ等を観戦	2
友人の試合を観戦	1
全国規模のプロスポーツチームをテレビで観戦した	1
パブリックビューイングで地域のプロスポーツ観戦をした	1
高校野球をテレビで観戦	1
高校・大学アメフトをインターネットで観戦	1
海外のプロスポーツをネットで観戦	1
DAZNで観戦	1
アメスポ、NBA、NFL、MLB等	1
甲子園を観戦	1
バスケットボールを観戦	1
eスポーツを観戦	1
TV、ニュースで見る程度	1
部分的に観戦	1

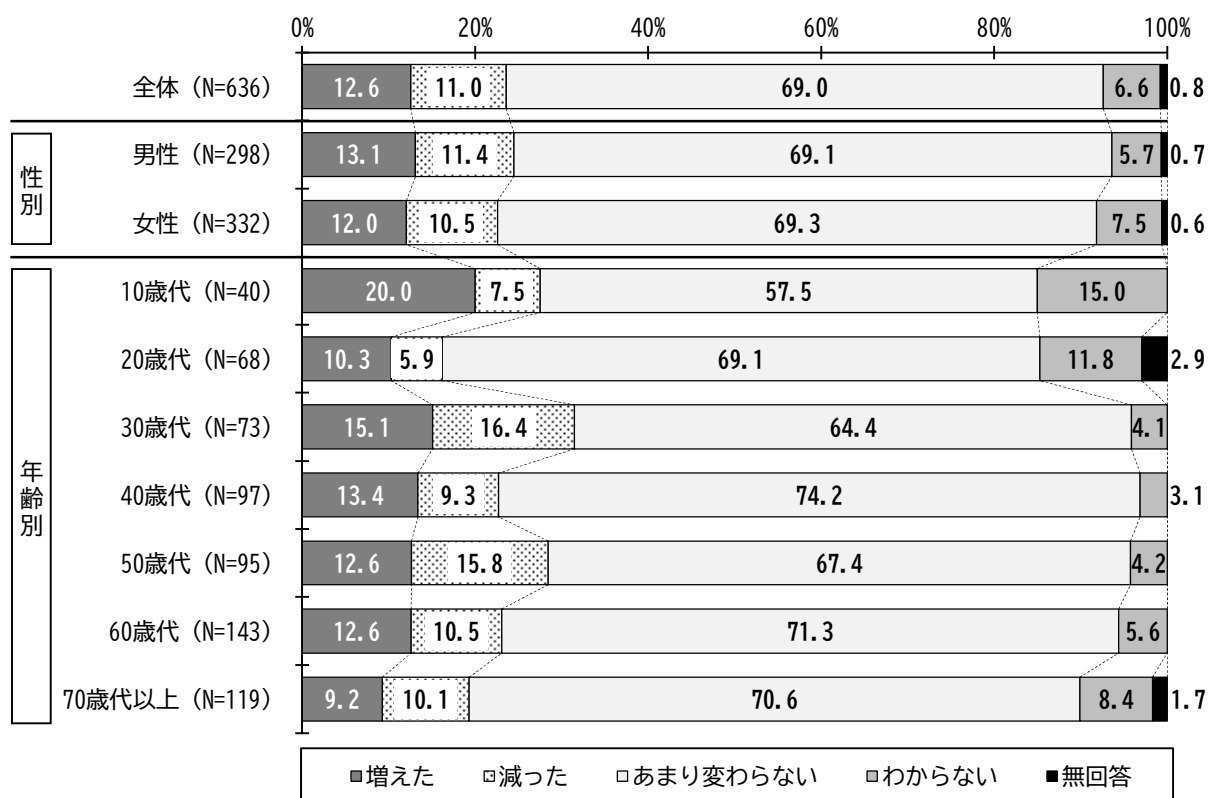
(3) スポーツの観戦頻度の状況

1年前に比べ、スポーツを観戦する頻度は変わったかという問いに対して、「あまり変わらない」が69.0%と最も多く、次いで「増えた」が12.6%、「減った」が11.0%となっており、観戦頻度は全体として安定していることがうかがえる。

性別にみると、大きな差は見られない。

年齢別にみると、10歳代は「増えた」が20.0%と他と比べて高い。一方で、30歳代は「減った」が16.4%と他と比べて高い。

図表2-5 1年前に比べたスポーツの観戦頻度



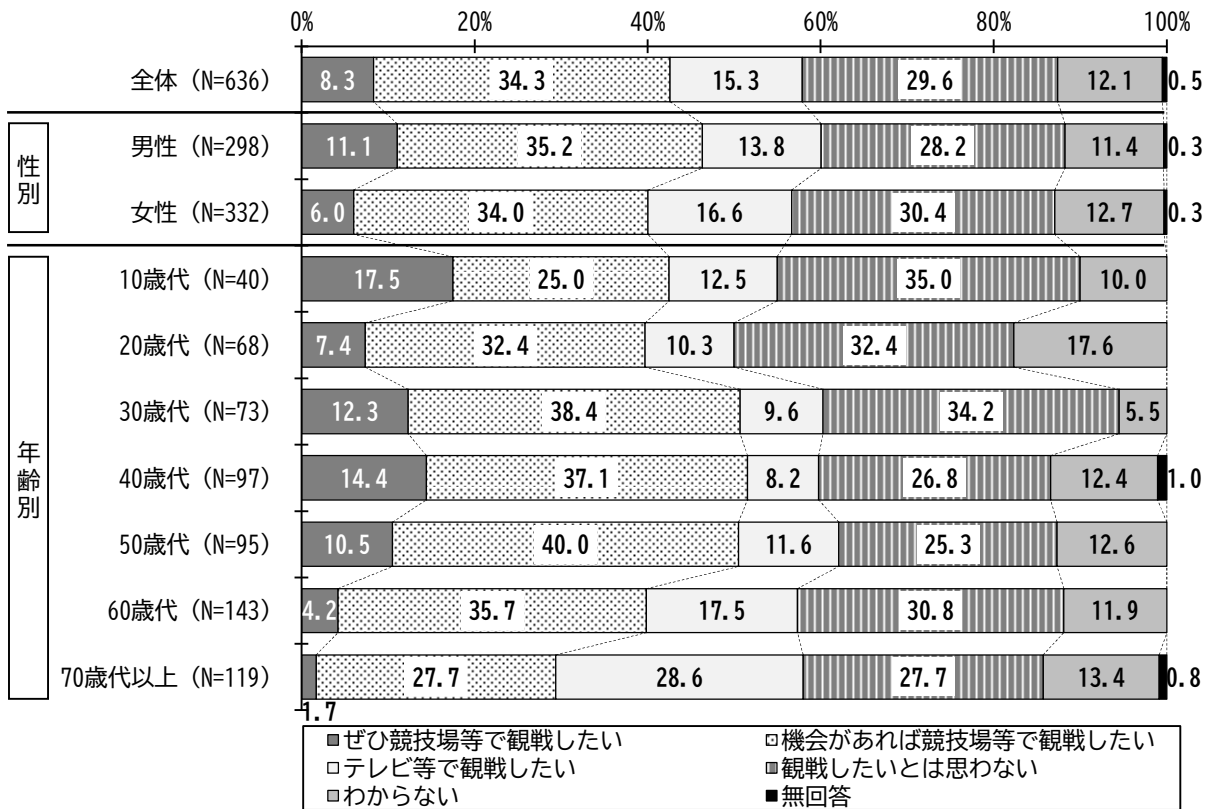
(4) 今後の地域のプロスポーツの観戦意向

今後、地域のプロスポーツ（カターレ富山、富山サンダーバズ、富山グラウジーズ）の試合を観戦したいかという問いに対して、「機会があれば競技場等で観戦したい」が34.3%と最も多く、次いで「観戦したいとは思わない」が29.6%となっている。「ぜひ競技場等で観戦したい」と「機会があれば競技場で観戦したい」が合わせて42.6%となっており、約4割が競技場等での観戦に関心を示していることがうかがえる。

性別にみると、男性は「ぜひ競技場等で観戦したい」が11.1%と女性よりも5.1ポイント高く、観戦意向は男性が高い。

年齢別にみると、10歳代は「ぜひ競技場等で観戦したい」が他と比べて割合が高く、若年層の競技場での観戦意向がうかがえる。

図表2-6 今後の地域のプロスポーツの観戦意向



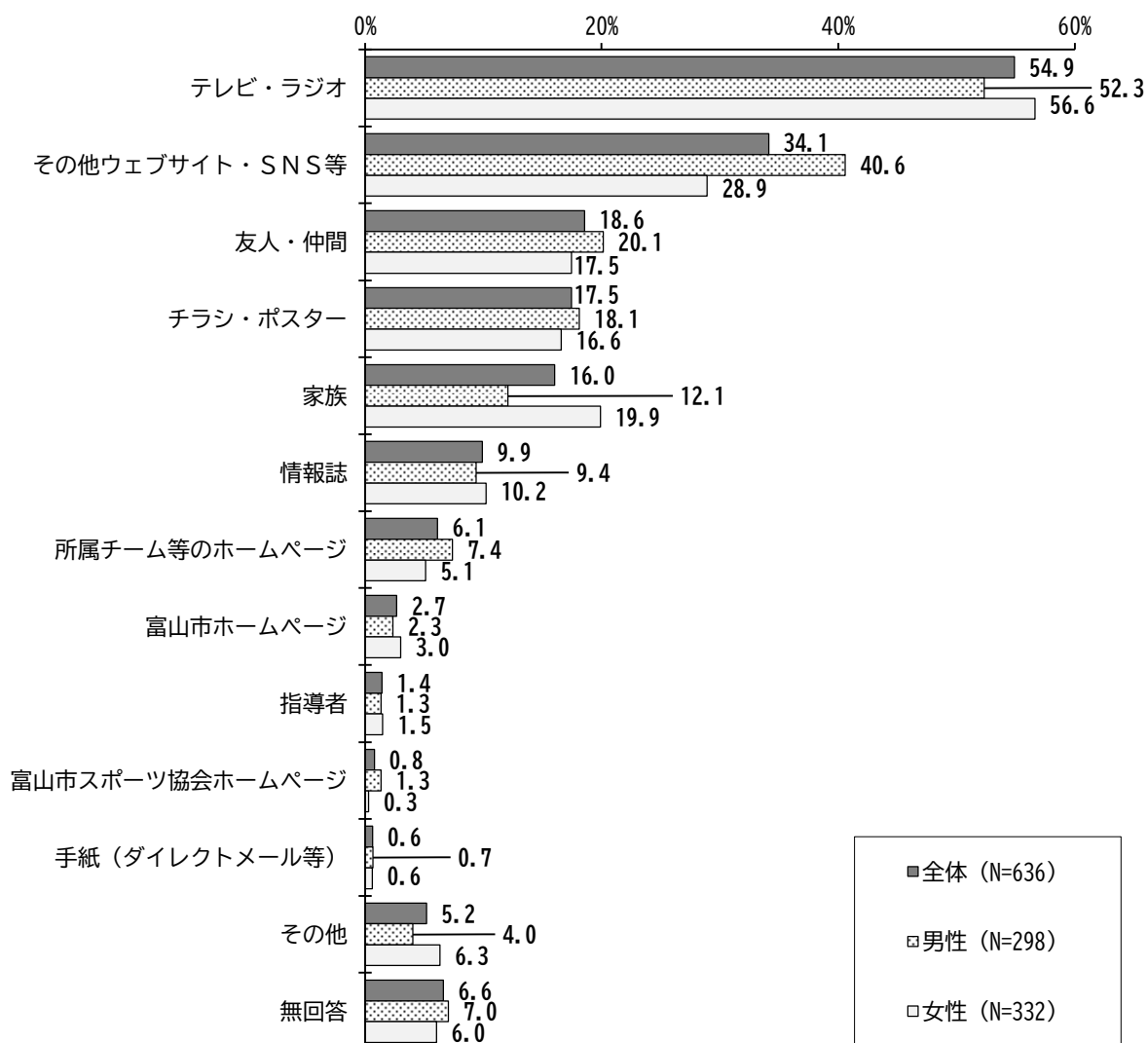
(5) スポーツを「みる」際の情報の入手先

スポーツを「みる」際の情報の入手先について、「テレビ・ラジオ」が54.9%と最も高く、次いで「その他ウェブサイト・SNS等」が34.1%、「友人・仲間」が18.6%の順になっている。

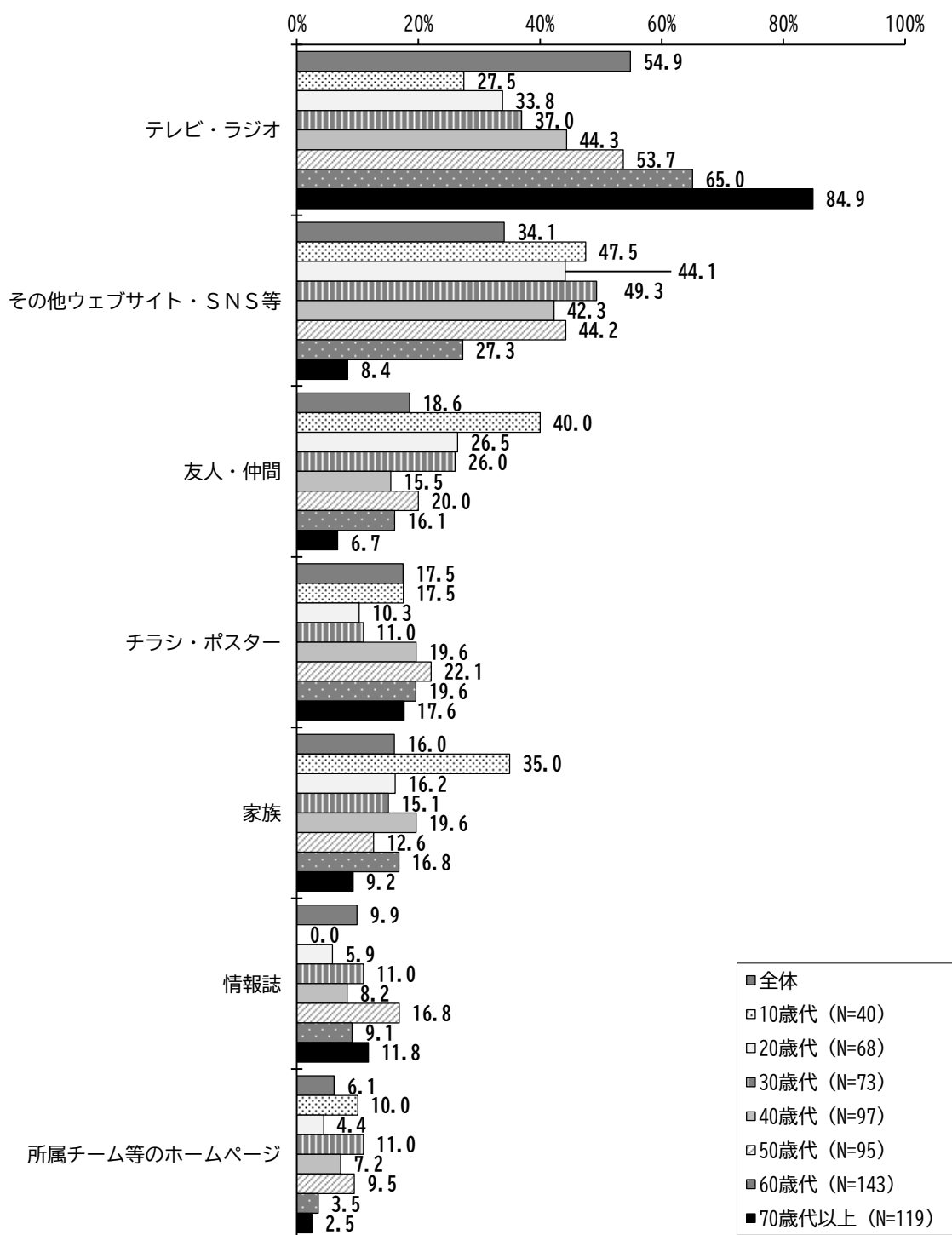
性別にみると、男女ともに「テレビ・ラジオ」が最も高いが、女性の方が男性よりも4.3ポイント高い。「その他ウェブサイト・SNS等」では、男性の方が女性よりも11.7ポイント高く、一方で「家族」では女性の方が男性よりも7.8ポイント高い。

年齢別にみると、「テレビ・ラジオ」は年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、70歳代以上では8割を超えている。20歳代は「友人・仲間」と「家族」の回答が、他の年代と比較して最も高い割合を示しており、周囲の人から情報収集をしていることがうかがえる。

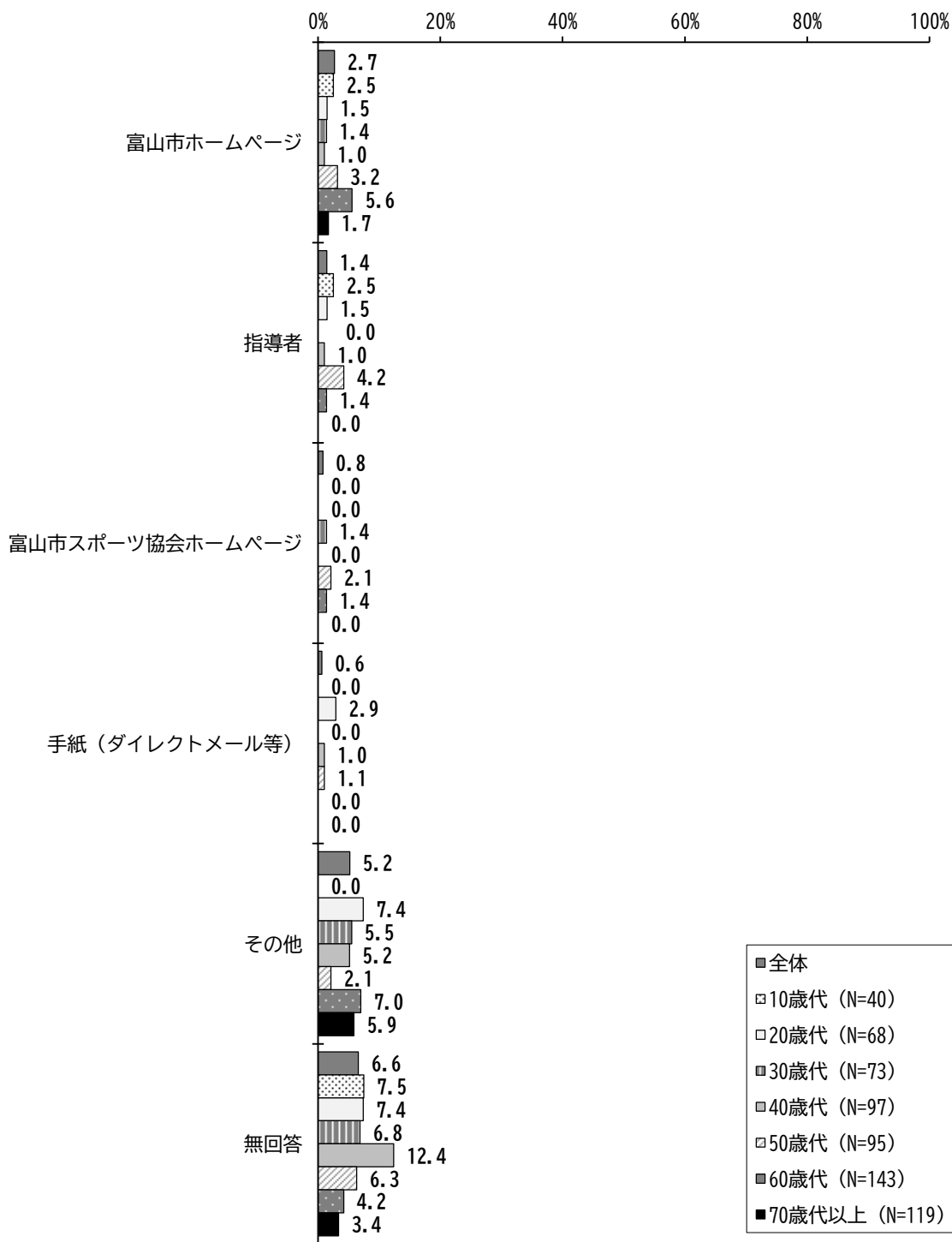
図表2-7 スポーツを「みる」際の情報の入手先（性別、複数回答）



図表2-8 スポーツを「みる」際の情報の入手先（年齢別、複数回答）1/2



図表2-8 スポーツを「みる」際の情報の入手先（年齢別、複数回答） 2/2



図表2-9 スポーツを「みる」際の情報の入手先（その他の回答）

その他の回答	件数
新聞	9
入手しない	7
観戦しない	7
興味がない	2
後援会	1
試合に参加して	1
職場	1
CM	1
インターネット	1

2. スポーツを「する」

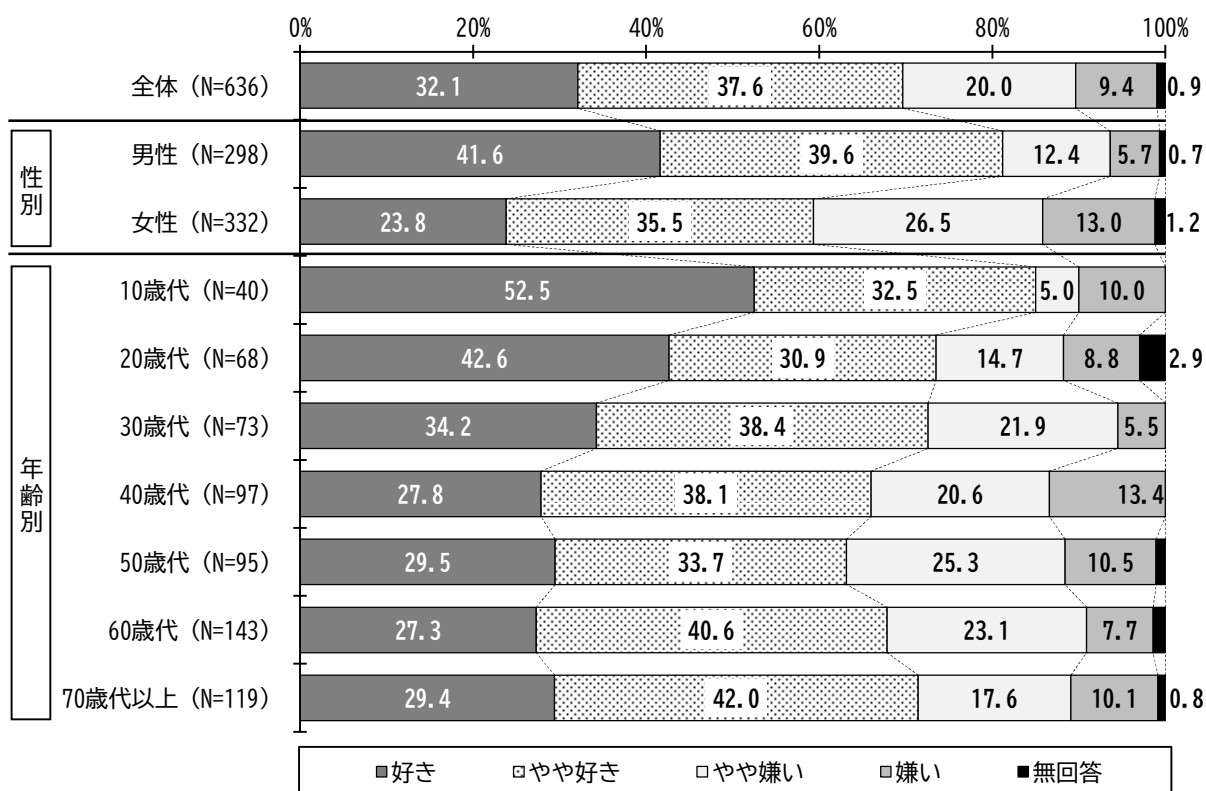
(1) 運動やスポーツを「する」ことが好きか

運動やスポーツをすることが好きかという問いに対して、「やや好き」が37.6%と最も多く、次いで「好き」が32.1%、「やや嫌い」が20.0%の順となっている。

性別にみると、男性では『好き』（「好き」+「やや好き」）が81.2%と女性よりも21.9ポイント高く、男性の方が運動を好む傾向があるとうかがえる。

年齢別にみると、10歳代～30歳代、70歳代以上は『好き』が7割を超えており、10歳代では85.0%となっている。一方で、『嫌い』（「やや嫌い」+「嫌い」）という回答は50歳代が35.8%と他の年代と比較して高い。

図表2-10 スポーツを「する」ことが好きか



(2)運動やスポーツの実施状況

この1年間に実施した運動やスポーツという問いに対して、「ウォーキング、散歩」が62.4%と最も高く、次いで「体操」が31.9%、「トレーニング」が19.2%の順となっている。

「ウォーキング、散歩」は性別、年齢別にかかわらず上位に入っている。これらの上位項目の他に、女性、20歳代、40歳代では「ボウリング」、10歳代では「バレーボール等」「バスケットボール」、70歳代では「ゴルフ」が上位に入っている。

「実施していない」を性別にみると、女性の方が男性よりも1.4ポイント高い。年齢別にみると、40歳代～50歳代が他の年代と比べて高く、1割を超えている。

図表2-11 この1年間に実施した運動やスポーツ（上位3項目、複数回答）

区分	①	②	③	実施していない
全体 (N=636)	ウォーキング、散歩 (62.4%)	体操 (31.9%)	トレーニング (19.2%)	7.7%
男性 (N=298)	ウォーキング、散歩 (60.1%)	トレーニング (25.5%)	体操 (22.8%)	7.0%
女性 (N=332)	ウォーキング、散歩 (64.5%)	体操 (39.8%)	トレーニング (13.9%)	8.4%
10歳代 (N=40)	ウォーキング、散歩 (63.2%)	バレーボール等 (40.0%)	ジョギング・マラソン等 (37.5%)	2.5%
20歳代 (N=68)	ウォーキング、散歩 (63.0%)	ジョギング・マラソン等 (30.9%)	トレーニング (29.4%)	5.9%
30歳代 (N=73)	ウォーキング、散歩 (63.9%)	体操 (24.7%)	ジョギング・マラソン等 (23.3%)	5.5%
40歳代 (N=97)	ウォーキング、散歩 (59.4%)	体操 (36.1%)	トレーニング (19.6%)	11.3%
50歳代 (N=95)	ウォーキング、散歩 (58.9%)	体操 (30.5%)	トレーニング (15.8%)	13.7%
60歳代 (N=143)	ウォーキング、散歩 (59.4%)	体操 (35.7%)	トレーニング (20.3%)	7.0%
70歳代以上 (N=119)	ウォーキング、散歩 (66.4%)	体操 (38.7%)	トレーニング (11.8%)	5.0%

図表2-12 この1年間に実施した運動やスポーツ（複数回答）

単位：％

区 分 ※()内はN	全体 (636)	男性 (298)	女性 (332)	10代 (40)	20代 (68)	30代 (73)	40代 (97)	50代 (95)	60代 (143)	70代 (119)
ウォーキング、散歩	62.4	60.1	64.5	62.5	63.2	63.0	63.9	58.9	59.4	66.4
ジョギング・マラソン等	14.3	20.8	8.7	37.5	30.9	23.3	11.3	13.7	7.0	3.4
トレーニング	19.2	25.5	13.9	32.5	29.4	16.4	19.6	15.8	20.3	11.8
体操	31.9	22.8	39.8	27.5	17.6	24.7	36.1	30.5	35.7	38.7
エアロビクス・ヨガ等	6.9	2.3	10.8	2.5	7.4	8.2	5.2	9.5	9.8	3.4
ダンス	3.0	1.3	4.5	15.0	4.4	1.4	1.0	1.1	3.5	1.7
陸上競技	1.4	2.0	0.9	12.5	-	-	1.0	1.1	1.4	-
水泳	4.1	6.4	2.1	5.0	1.5	8.2	9.3	3.2	0.7	3.4
アクアエクササイズ等	2.0	2.0	2.1	-	1.5	5.5	2.1	1.1	0.7	3.4
トライアスロン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野球・ソフトボール等	7.5	12.4	3.0	15.0	13.2	9.6	16.5	6.3	1.4	1.7
バレーボール・ビーチボール等	5.3	4.4	6.3	40.0	5.9	4.1	1.0	1.1	4.9	1.7
バスケットボール	3.5	3.4	3.6	37.5	2.9	1.4	-	-	2.8	-
ハンドボール	0.9	1.0	0.9	10.0	-	1.4	-	-	-	0.8
サッカー・フットサル	4.2	7.4	1.5	15.0	10.3	9.6	2.1	2.1	2.1	-
ラグビー・アメリカンフットボール等	0.6	1.3	-	2.5	1.5	-	1.0	1.1	-	-
グラウンドホッケー・ラクロス	0.2	0.3	-	2.5	-	-	-	-	-	-
テニス・ソフトテニス等	5.0	5.0	5.1	20.0	2.9	4.1	3.1	5.3	5.6	2.5
バドミントン	6.8	6.4	7.2	32.5	11.8	5.5	4.1	8.4	4.2	-
卓球	6.8	5.0	7.8	22.5	13.2	9.6	2.1	3.2	4.9	5.0
ゴルフ	4.7	7.4	2.1	-	2.9	1.4	3.1	8.4	2.8	10.1
パークゴルフ	3.0	3.7	2.4	-	-	4.1	1.0	-	3.5	8.4
ゲートボール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グラウンドゴルフ等	0.6	0.7	0.6	-	-	2.7	-	-	0.7	0.8
器械体操・トレーニング等	0.3	0.3	0.3	-	1.5	-	-	-	0.7	-
自転車・サイクリング等	10.1	13.1	7.5	25.0	10.3	9.6	5.2	10.5	9.8	9.2
ローラースケート・スケートボード等	1.3	2.3	0.3	2.5	1.5	2.7	2.1	2.1	-	-
フィリディング・バトントリング	0.3	-	0.6	2.5	1.5	-	-	-	-	-
レスリング・相撲・ボクシング	1.1	1.3	0.9	-	-	1.4	-	3.2	1.4	0.8
柔道・合気道	0.3	0.7	-	-	-	-	1.0	-	0.7	-
剣道・フェンシング等	0.8	1.0	0.6	5.0	-	2.7	1.0	-	-	-
空手・テコンドー等	0.8	1.0	0.6	2.5	-	1.4	-	-	0.7	1.7
スキー・スノーボード等	8.3	13.1	4.2	7.5	11.8	15.1	9.3	11.6	6.3	1.7
アイスホッケー・スケート・カーリング	0.5	0.3	0.6	-	-	2.7	-	-	-	0.8
アーチェリー・弓道・射撃等	0.5	0.7	0.3	2.5	-	1.4	-	1.1	-	-
登山・トレッキング等	7.4	11.7	3.6	-	4.4	11.0	7.2	10.5	9.8	4.2
フリークライミング・ボルダリング	0.5	1.0	-	-	-	2.7	1.0	-	-	-
ハイキング・ワンダーフォーゲル等	3.0	3.7	2.4	-	1.5	2.7	2.1	6.3	4.2	1.7
ボウリング	12.1	11.7	12.7	22.5	20.6	21.9	13.4	7.4	7.0	6.7
ボート・カヌー等	0.3	0.7	-	-	-	-	-	2.1	-	-
ハングライダー・パラグライダー等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マリンスポーツ	1.7	2.3	1.2	2.5	7.4	-	3.1	1.1	0.7	-
レクリエーションスポーツ	4.4	3.4	5.4	10.0	8.8	6.8	5.2	2.1	2.8	1.7
ドッジボール	3.1	2.0	3.9	15.0	4.4	2.7	4.1	-	2.8	0.8
縄跳び	6.0	4.7	7.2	15.0	2.9	11.0	6.2	2.1	8.4	1.7
釣り	6.0	10.1	2.4	2.5	11.8	8.2	7.2	5.3	4.2	4.2
キャンプ	4.2	6.7	2.1	2.5	4.4	4.1	3.1	9.5	4.2	1.7
乗馬・馬術	0.2	-	0.3	-	-	-	-	1.1	-	-
その他（屋内競技）	0.6	0.3	0.9	-	-	4.1	-	-	0.7	-
その他（屋外競技）	0.2	0.3	-	-	-	-	1.0	-	-	-
オンラインフィットネス等	3.9	1.7	6.0	-	2.9	6.8	4.1	5.3	3.5	3.4
実施していない	7.7	7.0	8.4	2.5	5.9	5.5	11.3	13.7	7.0	5.0
無回答	7.2	8.4	6.0	-	7.4	5.5	5.2	4.2	10.5	10.9

(3)今後の運動やスポーツの実施意向

今後実施したい運動やスポーツという問いに対して、「ウォーキング、散歩」が34.7%と最も高く、次いで「トレーニング」が16.7%、「体操」が14.9%の順となっている。

「ウォーキング、散歩」は性別、年齢別にかかわらず上位に入っている。この1年間の実施状況にはない項目も上位に入っており、男性、30歳代では「釣り」、男性、40歳代では「登山・トレッキング」、女性、20歳代～30歳代、50歳代～60歳代では「エアロビクス・ヨガ等」が上位に入っている。

「実施しない」は4.9%と非常に低くなっている。性別にみると、男性よりも女性の方が0.4ポイント高い。年齢別にみると70歳代が31.1%と他の年代に比べて最も高い。

図表2-13 今後実施したい運動やスポーツ（上位3項目、3つまで回答）

区分	①	②	③	実施しない
全体 (N=636)	ウォーキング、散歩 (34.7%)	トレーニング (16.7%)	体操 (14.9%)	4.9%
男性 (N=298)	ウォーキング、散歩 (32.2%)	トレーニング (18.1%)	無回答 (15.1%)	4.7%
女性 (N=332)	ウォーキング、散歩 (37.3%)	体操 (21.7%)	エアロビクス・ヨガ等 (20.2%)	5.1%
10歳代 (N=40)	ウォーキング、散歩 (20.0%)	トレーニング/バトミントン/キャンプ (15.0%)	ダンス (12.5%)	7.5%
20歳代 (N=68)	ウォーキング、散歩 (23.5%)	トレーニング (19.1%)	ジョギング・マラソン等 (16.2%)	7.4%
30歳代 (N=73)	ウォーキング、散歩 (23.3%)	エアロビクス等 (20.5%)	トレーニング (13.7%)	2.7%
40歳代 (N=97)	ウォーキング、散歩 (33.0%)	トレーニング (23.7%)	体操 (12.4%)	6.8%
50歳代 (N=95)	ウォーキング、散歩 (38.9%)	エアロビクス・ヨガ等 (20.0%)	トレーニング (15.8%)	9.5%
60歳代 (N=143)	ウォーキング、散歩 (42.7%)	体操 (21.0%)	トレーニング (18.2%)	11.2%
70歳代以上 (N=119)	ウォーキング、散歩 (42.0%)	無回答 (31.1%)	体操 (26.1%)	31.1%

図表2-14 今後実施したい運動やスポーツ（3つまで回答）

単位：％

区分 ※()内はN	全体 (636)	男性 (298)	女性 (332)	10代 (40)	20代 (68)	30代 (73)	40代 (97)	50代 (95)	60代 (143)	70代 (119)
ウォーキング、散歩	34.7	32.2	37.3	20.0	23.5	23.3	33.0	38.9	42.7	42.0
ジョギング・マラソン等	8.0	10.4	6.0	-	16.2	9.6	11.3	11.6	7.0	0.8
トレーニング	16.7	18.1	15.4	15.0	19.1	13.7	23.7	15.8	18.2	10.9
体操	14.9	7.7	21.7	2.5	2.9	8.2	12.4	13.7	21.0	26.1
エアロビクス・ヨガ等	11.2	1.3	20.2	-	11.8	20.5	11.3	20.0	9.8	3.4
ダンス	5.0	0.7	8.7	12.5	1.5	6.8	3.1	3.2	7.7	2.5
陸上競技	0.5	0.7	0.3	2.5	-	1.4	-	-	0.7	-
水泳	6.4	7.4	5.7	7.5	10.3	6.8	9.3	4.2	4.9	5.0
アクアエクササイズ等	3.0	1.7	3.6	-	-	1.4	1.0	6.3	5.6	1.7
トライアスロン	0.3	0.3	0.3	-	-	-	-	1.1	0.7	-
野球・ソフトボール等	4.1	7.7	0.6	10.0	4.4	5.5	5.2	4.2	1.4	3.4
バレーボール・ビーチボール等	2.7	2.3	3.0	7.5	4.4	5.5	2.1	-	2.1	1.7
バスケットボール	3.0	3.4	2.7	10.0	1.5	11.0	3.1	3.2	-	-
ハンドボール	0.2	0.3	-	2.5	-	-	-	-	-	-
サッカー・フットサル	2.7	4.0	1.5	7.5	7.4	6.8	3.1	1.1	-	-
ラグビー・アメリカンフットボール等	0.5	0.7	0.3	2.5	1.5	1.4	-	-	-	-
グラウンドホッケー・ラクロス	0.3	0.3	0.3	-	-	-	1.0	-	-	0.8
テニス・ソフトテニス等	4.7	3.7	5.7	7.5	5.9	2.7	2.1	7.4	6.3	2.5
バドミントン	4.9	3.7	6.0	15.0	8.8	8.2	1.0	5.3	3.5	1.7
卓球	4.2	3.4	4.8	5.0	4.4	2.7	2.1	2.1	7.0	5.0
ゴルフ	5.7	8.4	3.3	-	2.9	1.4	7.2	13.7	3.5	6.7
パークゴルフ	3.9	4.7	3.3	-	-	4.1	1.0	-	7.0	9.2
ゲートボール	0.3	0.3	0.3	-	1.5	-	-	-	-	0.8
グラウンドゴルフ等	0.6	1.0	0.3	-	-	-	-	-	0.7	2.5
器械体操・トランポリン等	0.2	-	0.3	-	-	-	-	-	0.7	-
自転車・サイクリング等	6.9	9.7	4.5	-	7.4	8.2	7.2	11.6	5.6	5.9
ローラースケート・スケートボード等	0.5	1.0	-	-	1.5	-	1.0	1.1	-	-
フィリッディング・バトントリック	0.3	-	0.6	2.5	-	-	-	-	0.7	-
レスリング・相撲・ボクシング	0.6	0.7	0.6	-	1.5	-	-	1.1	-	1.7
柔道・合気道	0.5	1.0	-	2.5	1.5	-	-	1.1	-	-
剣道・フェンシング等	1.3	1.3	1.2	-	1.5	2.7	3.1	-	1.4	-
空手・テコンドー等	0.8	1.0	0.6	2.5	-	2.7	-	1.1	0.7	-
スキー・スノーボード等	6.9	8.4	5.7	7.5	7.4	9.6	11.3	11.6	2.8	2.5
アイスホッケー・スケート・カーリング	0.9	0.7	1.2	2.5	1.5	1.4	-	1.1	0.7	0.8
アーチェリー・弓道・射撃等	2.0	2.0	1.8	7.5	1.5	4.1	4.1	1.1	-	0.8
登山・トレッキング等	8.3	10.7	6.3	5.0	7.4	8.2	11.3	12.6	9.1	3.4
フリークライミング・ボルダリング	1.7	1.7	1.8	2.5	1.5	2.7	1.0	5.3	0.7	-
ハイキング・ワンダーフォーゲル等	2.0	2.7	1.5	5.0	1.5	-	-	3.2	2.8	2.5
ボウリング	5.7	6.4	5.1	10.0	2.9	1.4	4.1	7.4	8.4	5.0
ボート・カヌー等	0.9	1.7	0.3	-	-	1.4	1.0	2.1	0.7	0.8
ハンググライダー・パラグライダー等	1.6	1.3	1.8	2.5	2.9	1.4	4.1	1.1	0.7	-
マリンスポーツ	2.2	2.0	2.4	2.5	7.4	4.1	2.1	-	2.1	-
レクリエーションスポーツ	2.7	1.7	3.6	-	2.9	1.4	1.0	1.1	6.3	2.5
ドッジボール	0.6	0.7	0.6	5.0	-	-	-	1.1	-	0.8
縄跳び	1.1	0.3	1.8	2.5	-	1.4	2.1	-	2.1	-
釣り	6.6	10.7	3.0	5.0	7.4	11.0	6.2	6.3	4.9	6.7
キャンプ	7.1	8.1	6.3	15.0	10.3	8.2	8.2	6.3	4.9	4.2
乗馬・馬術	1.7	0.7	2.7	-	1.5	4.1	1.0	2.1	2.8	-
その他（屋内競技）	0.3	-	0.6	-	-	1.4	1.0	-	-	-
その他（屋外競技）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オンラインフィットネス等	2.4	0.3	4.2	-	1.5	4.1	1.0	3.2	3.5	1.7
実施していない	4.9	4.7	5.1	7.5	7.4	2.7	9.3	6.3	3.5	0.8
無回答	13.2	15.1	11.4	10.0	7.4	6.8	8.2	9.5	11.2	31.1

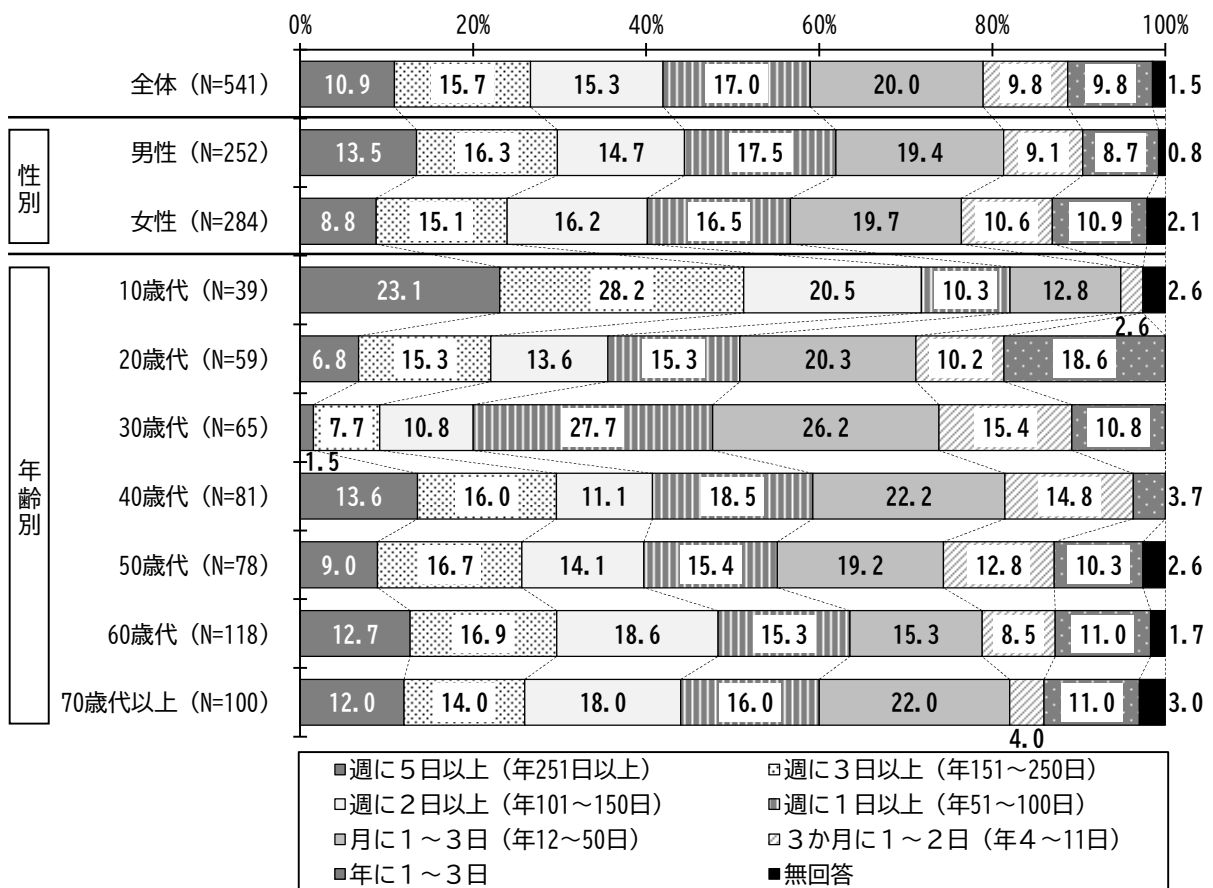
(4)運動やスポーツの実施頻度

(2) の設問で、この1年間に運動やスポーツを実施したと回答した人に対し、実施頻度をたずねたところ、「月に1～3日（年12～50日）」が20.0%と最も高く、次いで「週に1日以上（年51～100日）」が17.0%、「週に3日以上（年151～250日）」が15.7%の順となっている。

性別にみると、男女ともに大きな差はみられないものの、「週に5日以上（年251日以上）」が男性の方が女性よりも4.7ポイント高い。

年齢別にみると、10歳代では「週に5日以上」が23.1%と他の年代と比べて高い。一方で20歳代では「年に1～3日」が18.6%と他の年代に比べて高く、運動の実施頻度が少ないことがうかがえる。

図表2-15 この1年間に実施した運動やスポーツの頻度



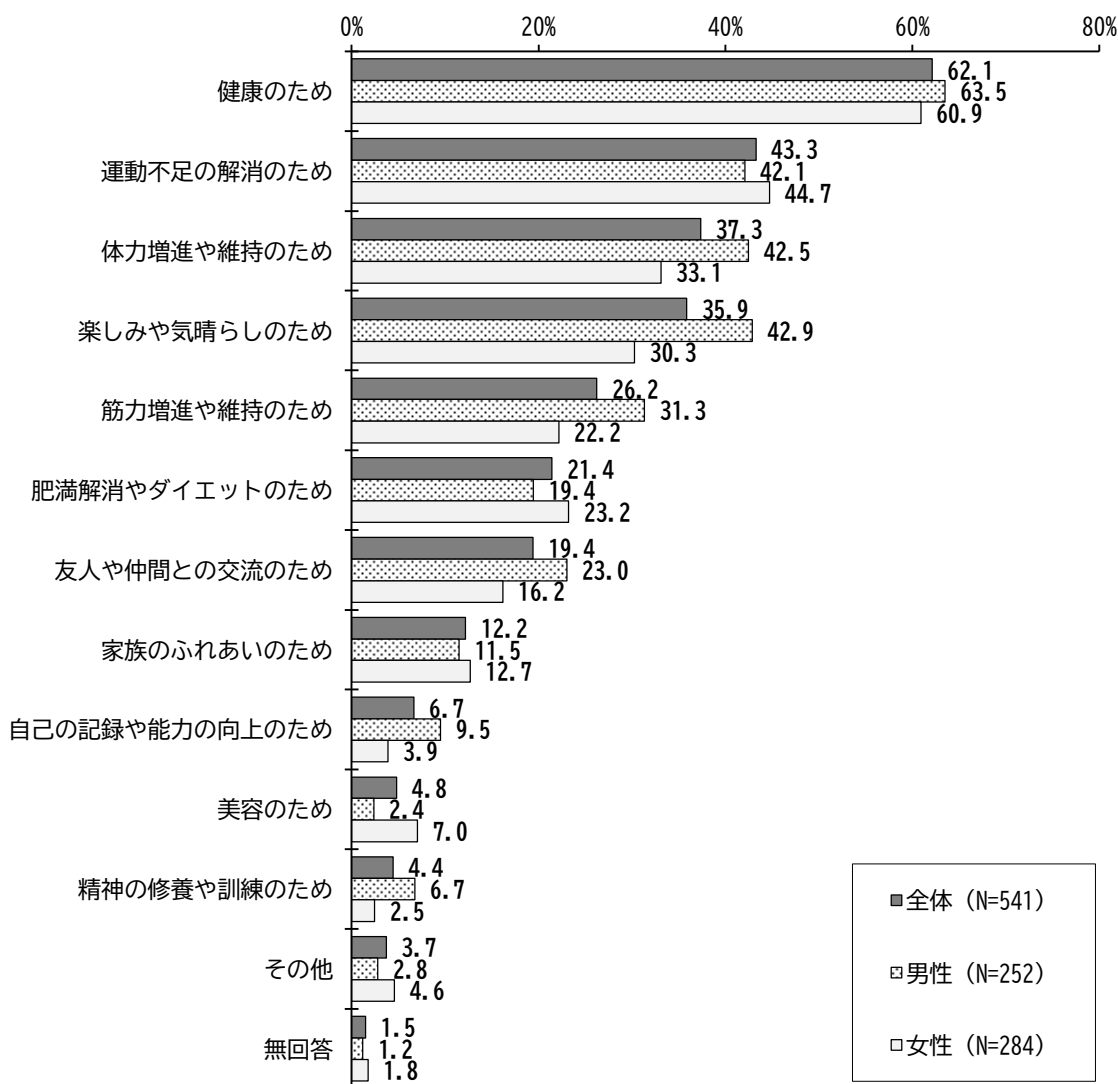
(5)運動やスポーツを実施した理由

1年間に運動やスポーツを実施した理由という問いに対して、「健康のため」が62.1%と最も高く、次いで「運動不足の解消のため」が43.3%、「体力増進や維持のため」が37.3%の順となっている。

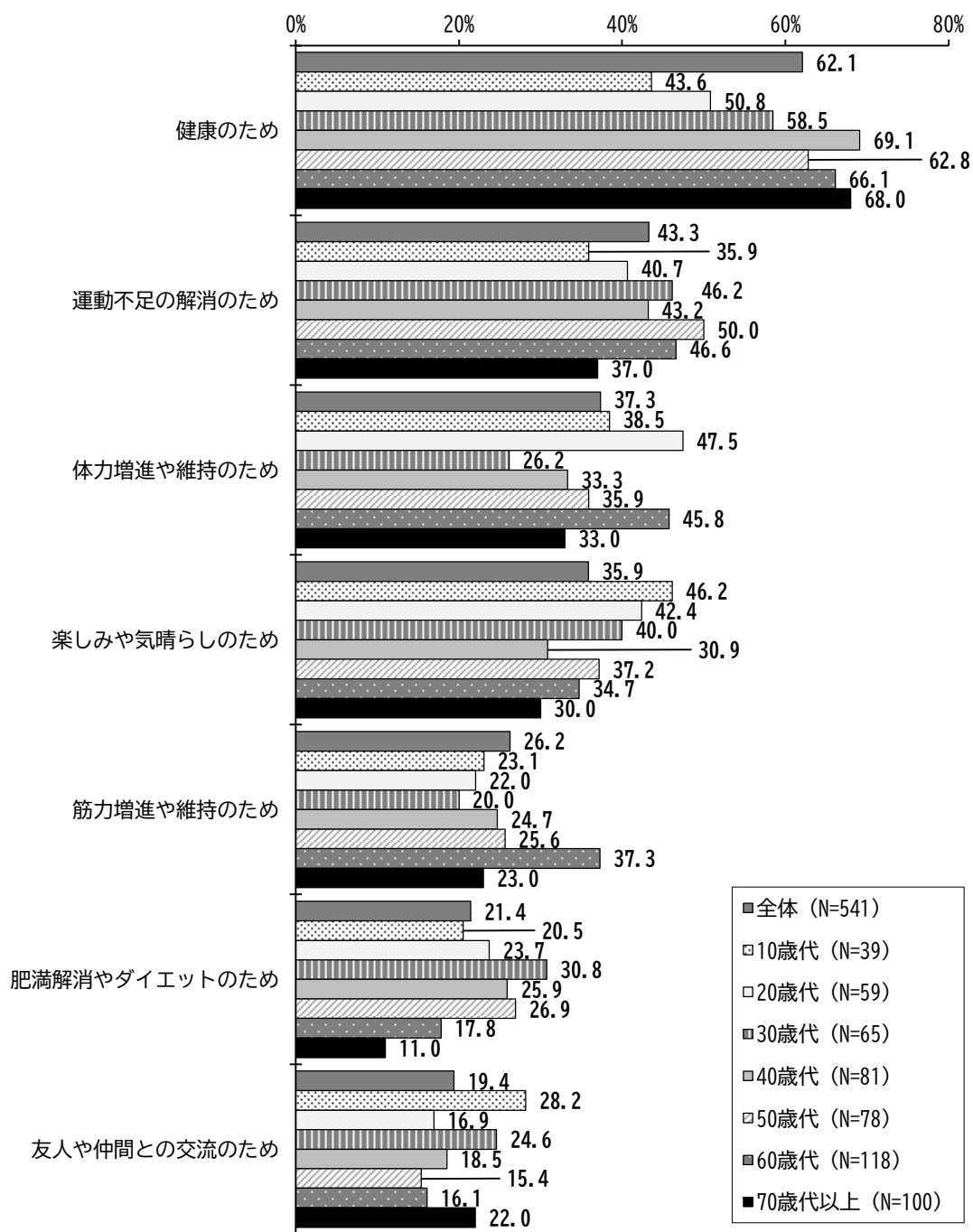
性別にみると、男性では「体力増進や維持のため」「楽しみや気晴らしのため」「筋力増進や維持のため」が女性に比べて高いのに対し、女性は「肥満解消やダイエットのため」が男性に比べて高い。

年齢別にみると、「健康のため」は年齢が高くなるほど割合が高くなり、40歳代では69.1%と最も高い。一方で、「楽しみや気晴らしのため」は年齢が低くなるほど割合が高くなり、10歳代が46.2%と最も高い。

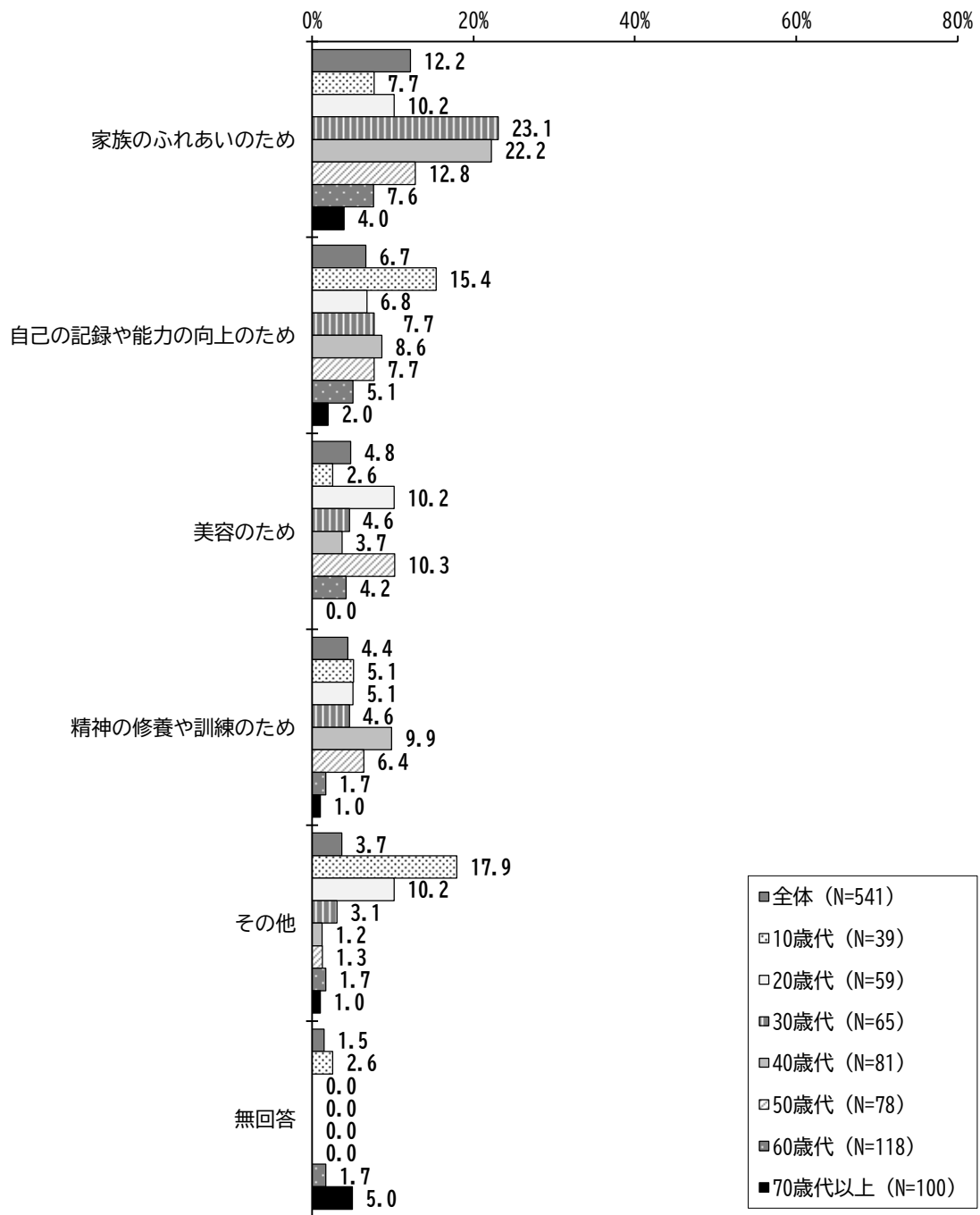
図表2-16 この1年間に運動やスポーツを実施した理由（性別、複数回答）



図表2-17 この1年間に運動やスポーツを実施した理由（年齢別、複数回答） 1/2



図表2-17 この1年間に運動やスポーツを実施した理由（年齢別、複数回答） 2/2



図表2-18 この1年間に運動やスポーツを実施した理由（その他の内容）

その他の回答	件数
部活動	5
犬の散歩	3
授業	3
地域のスポーツ大会に出るため	1
仕事	1
駅まで行くため	1
指導	1
お酒をおいしく	1
そのスポーツが好き	1
昔からずっと体を動かしているため。	1

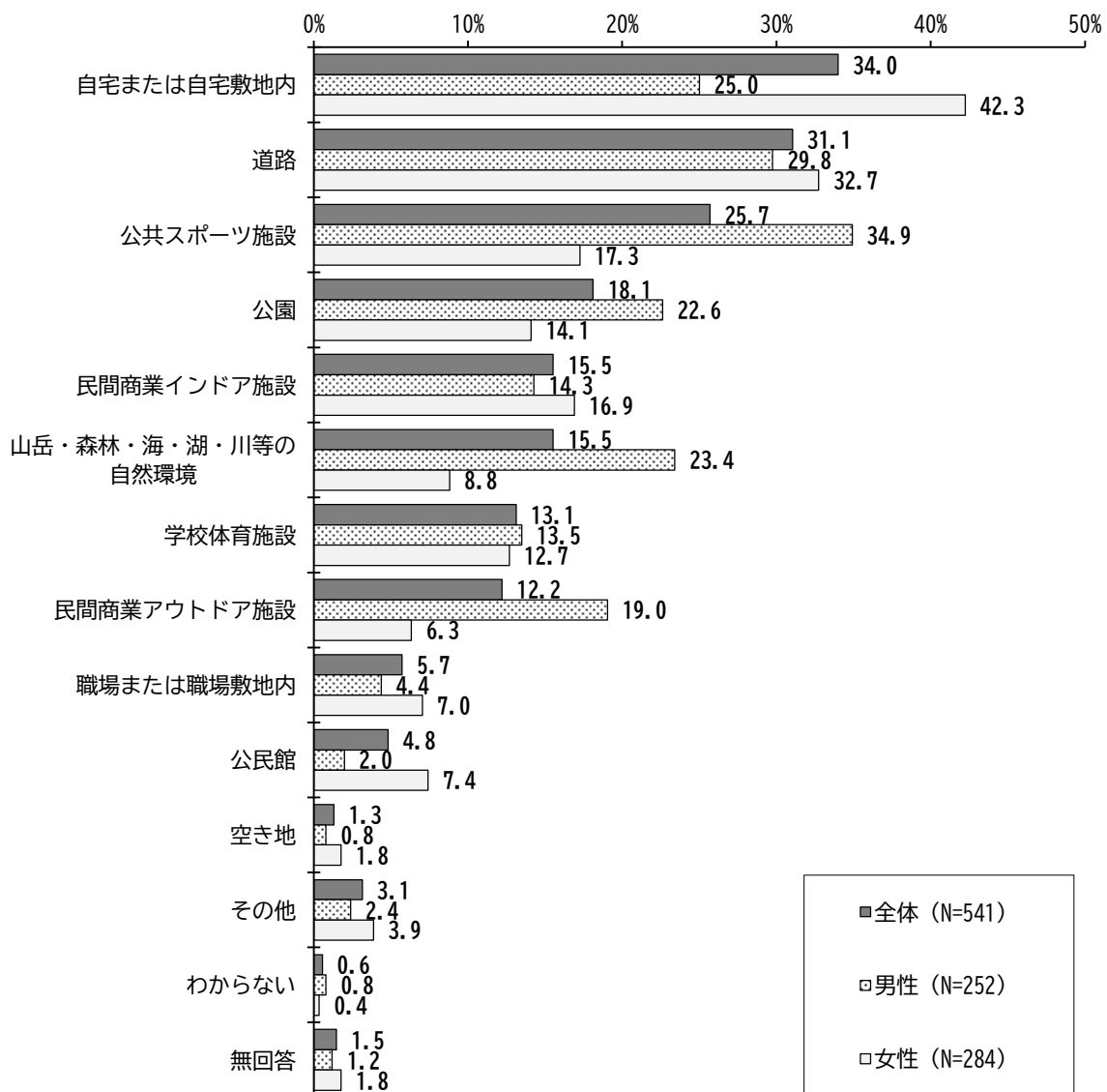
(6)運動やスポーツの実施場所

1年間に、運動やスポーツをどこで実施したかという問いに対し、「自宅または自宅敷地内」が34.0%と最も高く、次いで「道路」が31.1%、「公共スポーツ施設」が25.7%の順となっている。

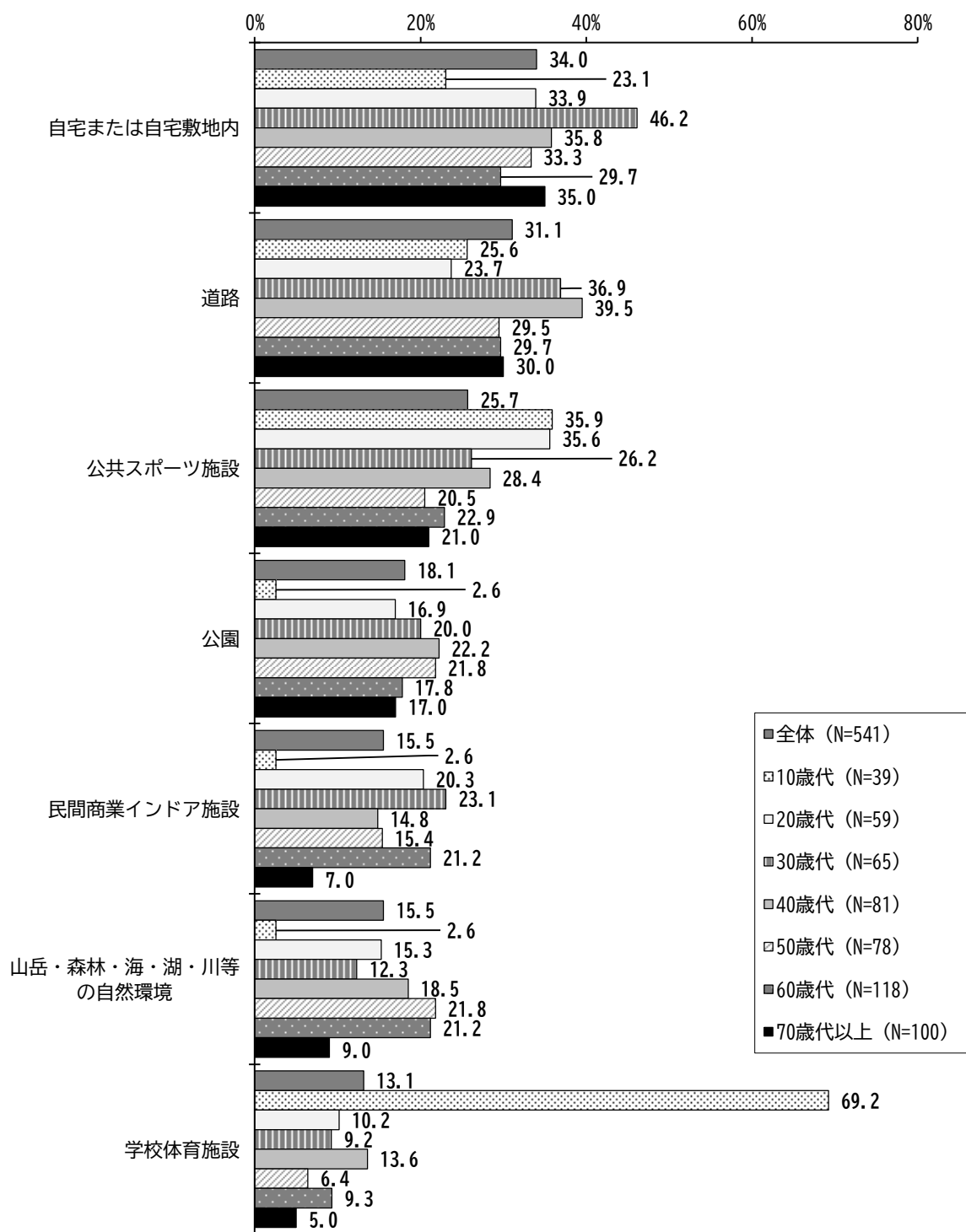
性別にみると、女性は「自宅または自宅敷地内」が男性より17.3ポイントも高い。一方で、男性は「公共スポーツ施設」「山岳・森林・海・湖・川等の自然環境」の利用が女性よりも高い。

年齢別では、10歳代は「学校体育施設」が69.2%と最も高く、学生生活の中での実施がうかがえる。また、70歳代以上では「公民館」が他の年代と比べて割合が高い。

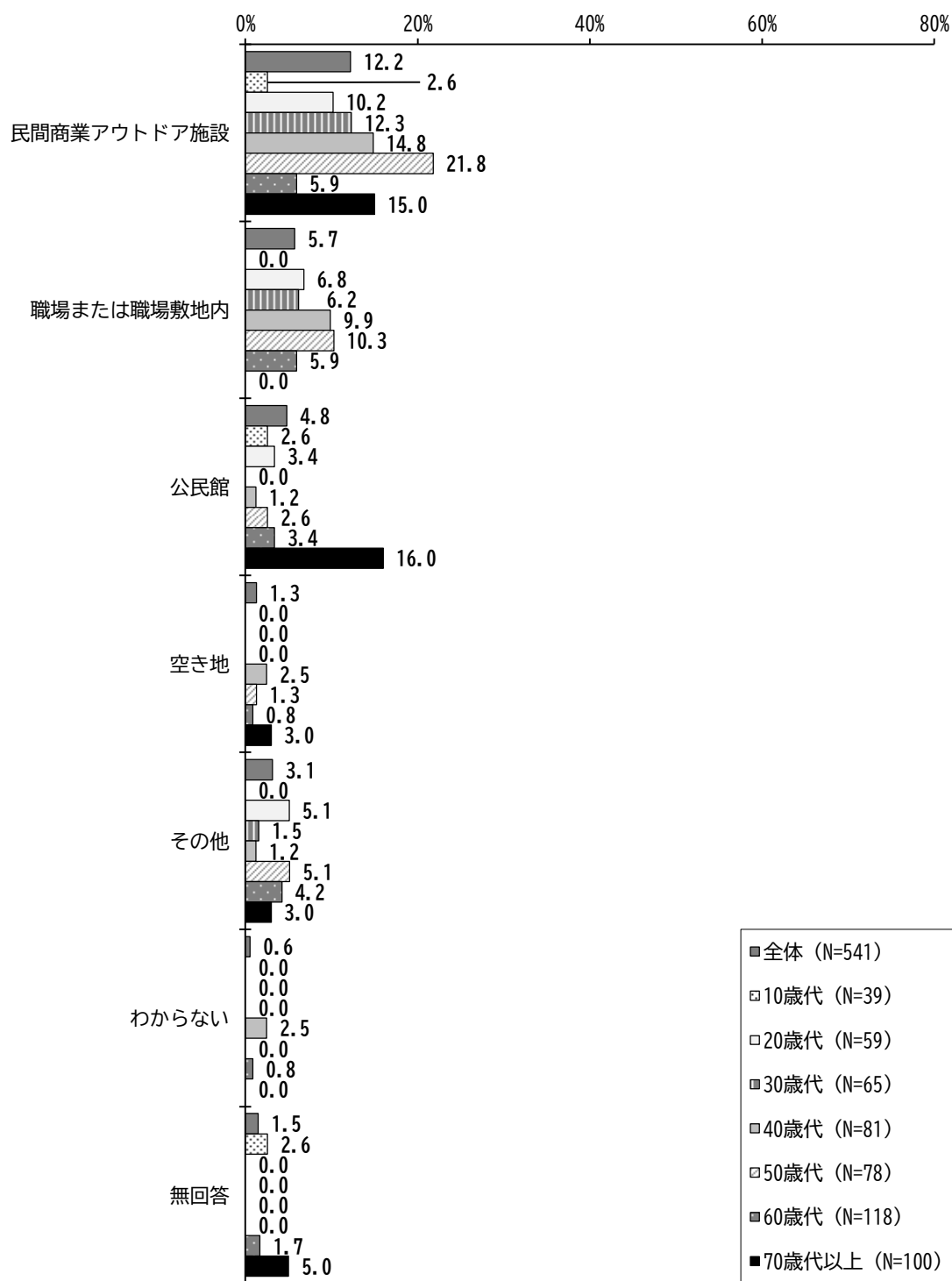
図表2-19 この1年間の運動やスポーツの実施場所（性別、3つまで回答）



図表2-20 この1年間の運動やスポーツの実施場所（年齢別、3つまで回答） 1/2



図表2-20 この1年間の運動やスポーツの実施場所（年齢別、3つまで回答） 2/2



図表2-21 この1年間の運動やスポーツの実施場所（その他の内容）

その他の回答	件数
介護サービス施設	4
自宅	2
仕事で同行ウォーキングプールを歩く	1
デパートやショッピングセンター内でウォーキング	1
指導者の自宅	1
ボウリング場	1
いくつかの散歩コース	1
寮	1
お寺	1
武道場	1
快活CLUB	1
土手	1
運動	1

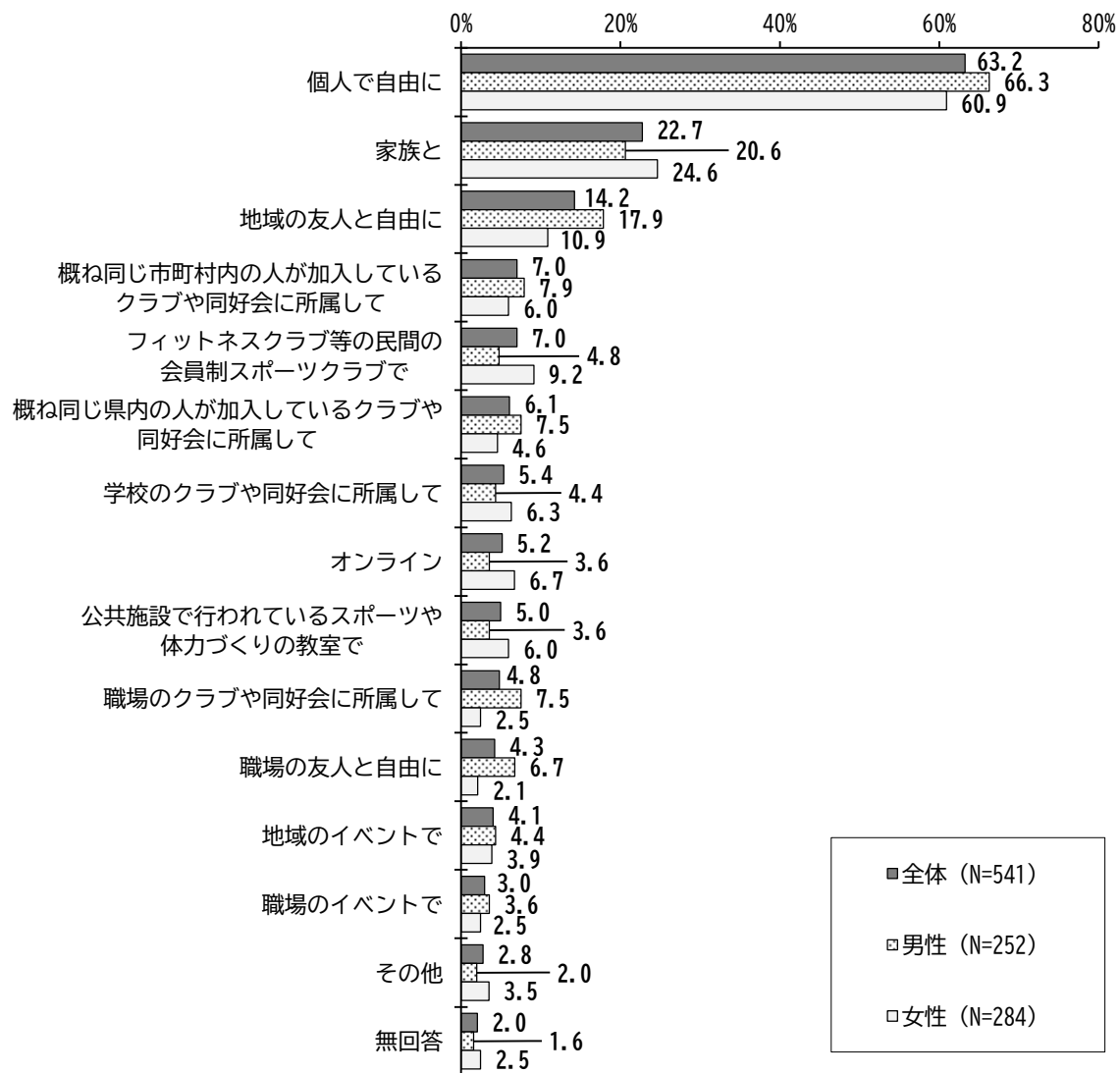
(7)運動やスポーツの実施形態

1年間に、運動やスポーツをどのような形で実施したかという問いに対し、「個人で自由に」が63.2%と最も高く、次いで「家族と」が22.7%、「地域の友人と自由に」14.2%の順となっている。

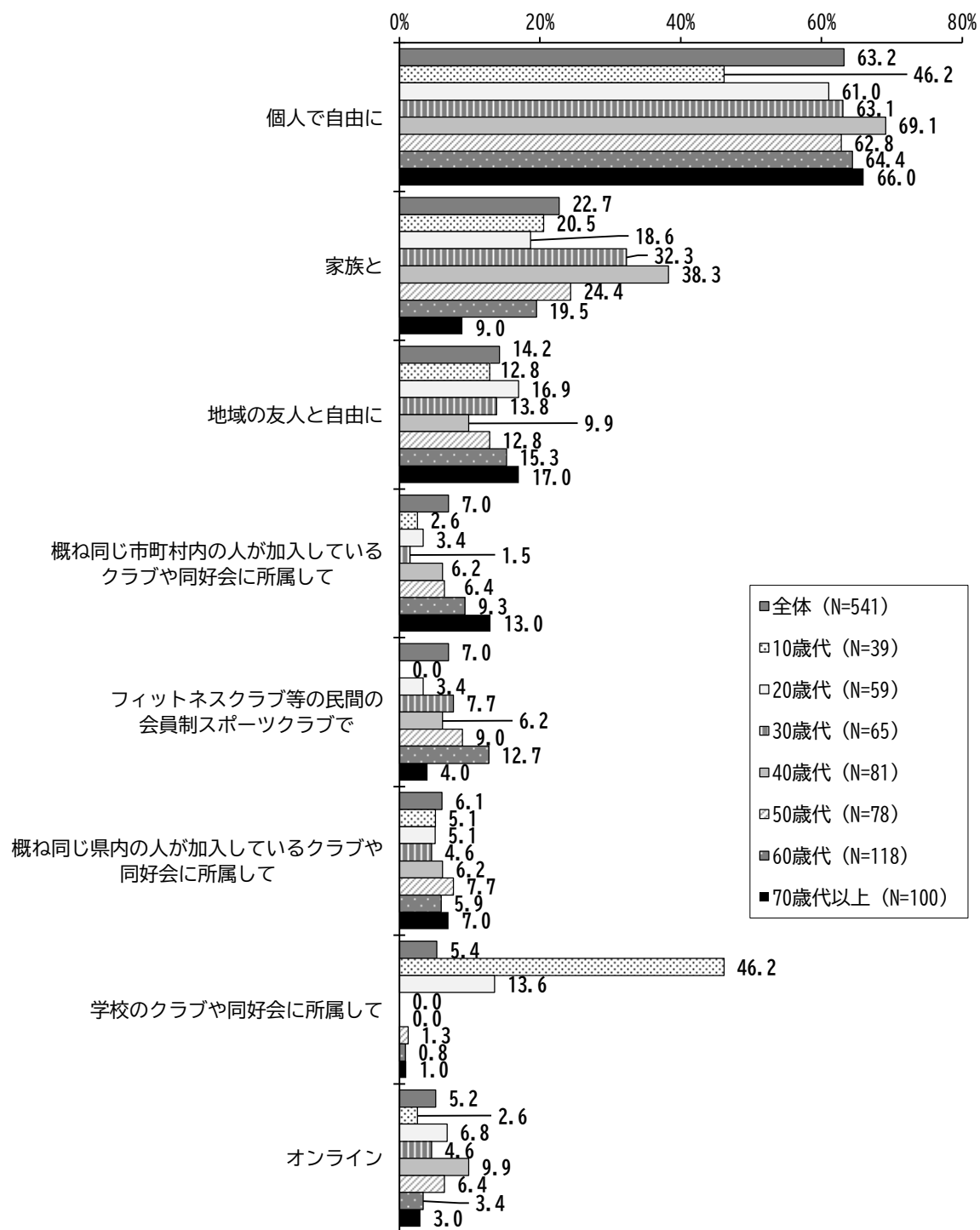
性別にみると、男女ともに大きな差はみられないが、男性は「地域の友人と自由に」が女性よりも7.0ポイント高い。

年齢別にみると、全ての年齢において「個人で自由に」が最も高くなっている。10歳代では「学校のクラブや同好会に所属して」が46.2%と他の年代に比べ割合が高い。

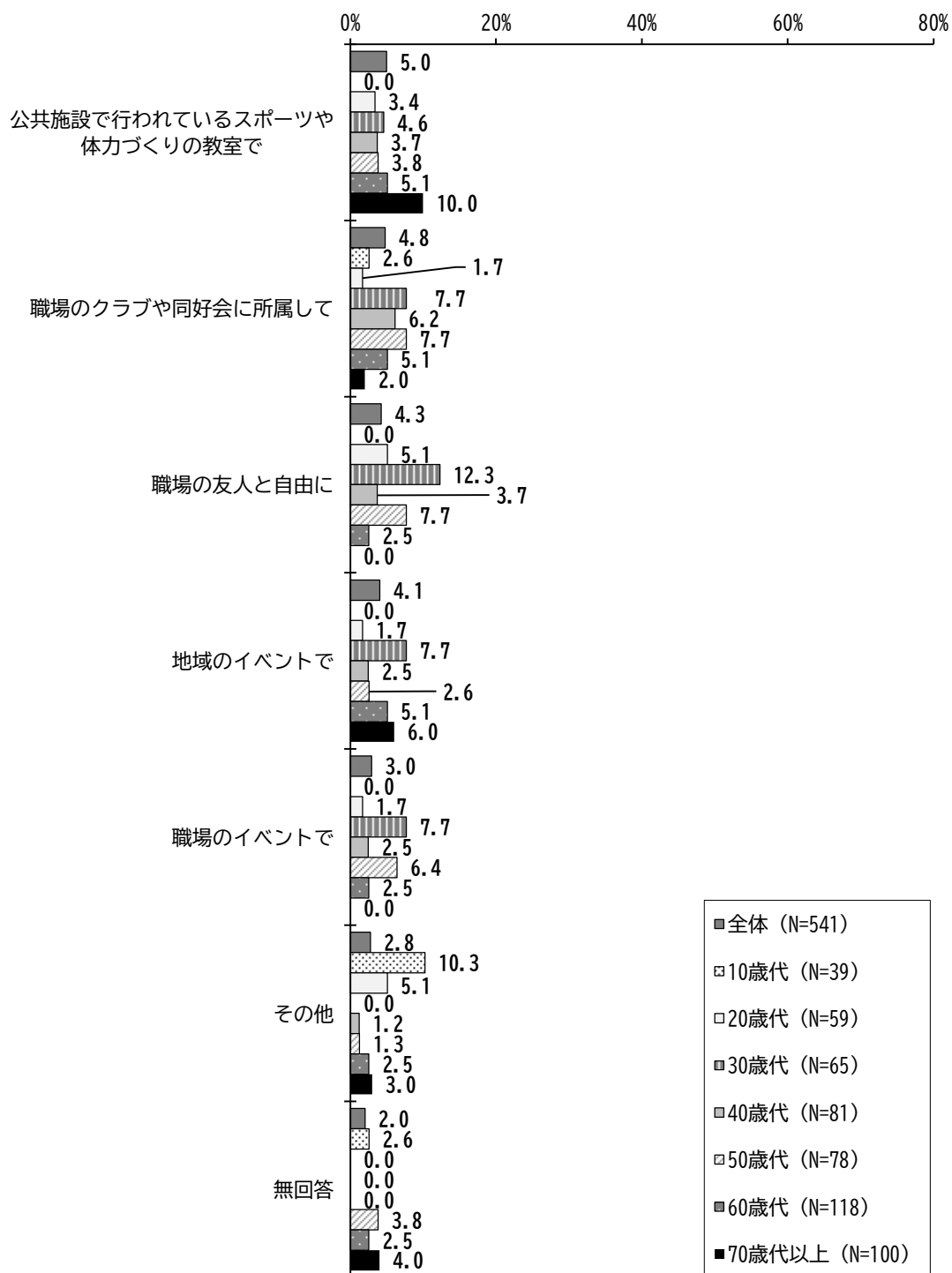
図表2-22 この1年間の運動やスポーツの実施形態（性別、3つまで回答）



図表2-23 この1年間の運動やスポーツの実施形態（年齢別、3つまで回答） 1/2



図表2-23 この1年間の運動やスポーツの実施形態（年齢別、3つまで回答） 2/2



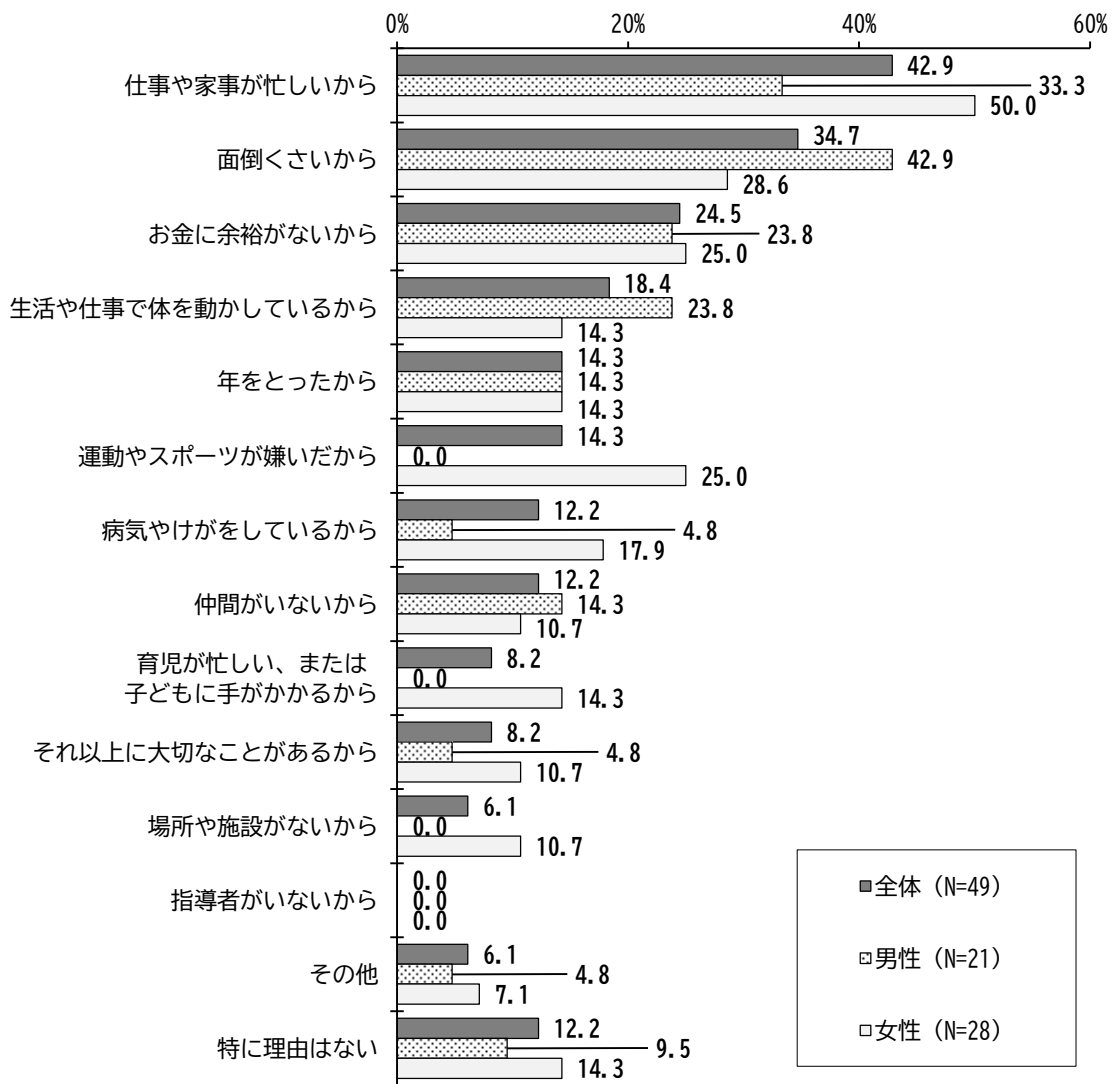
図表2-24 この1年間の運動やスポーツの実施形態（その他の内容）

その他の回答	件数
介護サービス施設で	4
学校の授業などで	4
老人保健施設でボランティア活動として	1
町内会	1
プライベートレッスン	1
公共施設のジム	1
社会人サッカー・フットサル	1

(8)運動やスポーツを実施しなかった理由

(2)の設問で「実施していない」と回答した人に対し、その理由をたずねたところ、「仕事や家事が忙しいから」が42.9%と最も高く、次いで「面倒くさいから」が34.7%、「お金の余裕がないから」24.5%の順となっている。「時間」「意欲」「費用」の3つが主な阻害要因となっていることがうかがえる。

図表2-25 この1年間に運動やスポーツを実施しなかった理由（複数回答）



図表2-26 この1年間に運動やスポーツを実施しなかった理由（その他の内容）

その他の回答	件数
介護等で忙しいから	2
要介護3でリハビリしかできない	1

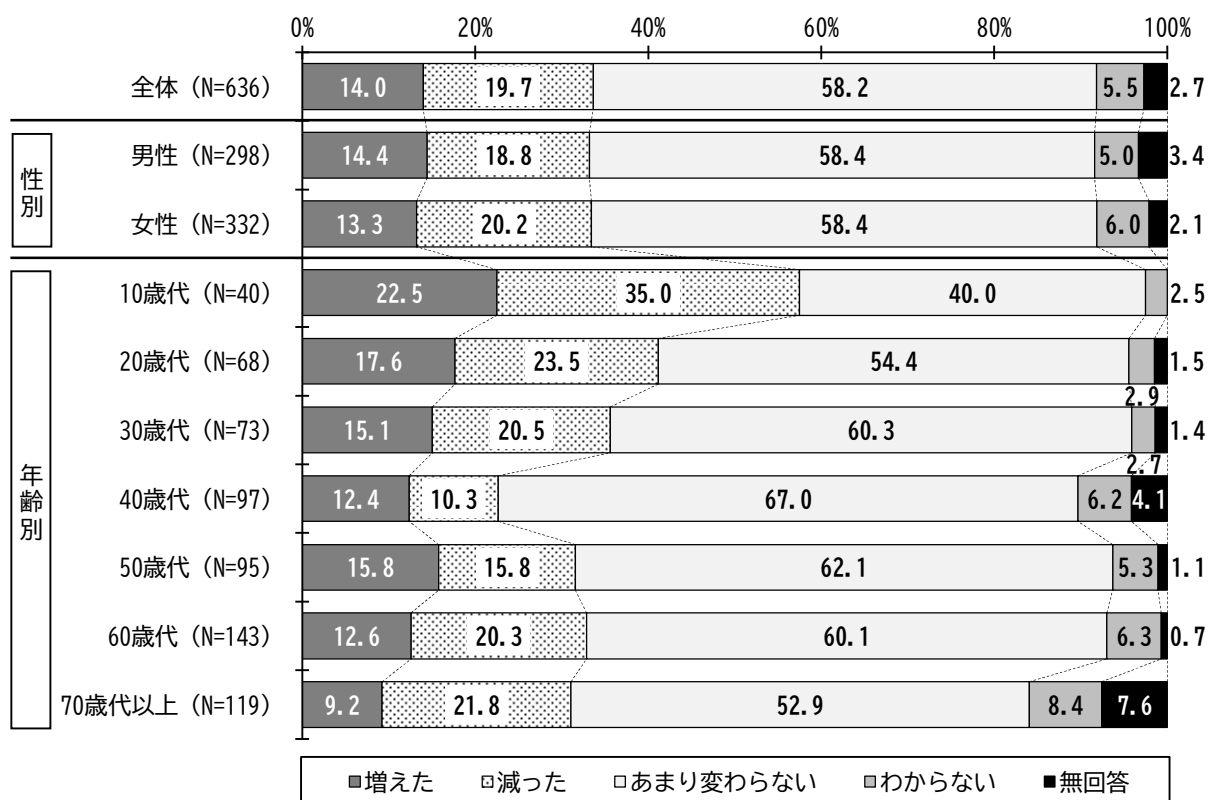
(9)運動やスポーツの実施頻度の状況

運動やスポーツをする頻度は変わったかという問いに対して、「あまり変わらない」が58.2%と最も高く、次いで「減った」が19.7%、「増えた」が14.0%の順となっている。「減った」が「増えた」よりも上回っていることから全体として頻度が低下していることがうかがえる。

性別にみると、男女ともに大きな差はみられないが、「減った」は女性の方が若干高い。

年齢別にみると「増えた」の割合は10歳代が他の年代に比べて最も高いが、「減った」の割合も10歳代が最も高い。

図表2-27 1年前に比べた運動やスポーツの実施頻度



1年前に比べ、運動やスポーツをする頻度が増えた理由という問いに対し、「仲間ができたから」が22.5%と最も高く、次いで「仕事が忙しくなくなったから」が19.1%、「健康になったから」が16.9%の順となっている。

性別にみると、「仲間ができたから」「仕事が忙しくなくなったから」「運動やスポーツが好きになったから」は男性の方が女性よりも高く、「健康になったから」は女性の方が男性よりも高い。

図表2-28 1年前に比べて運動やスポーツの実施頻度が増えた理由（複数回答）

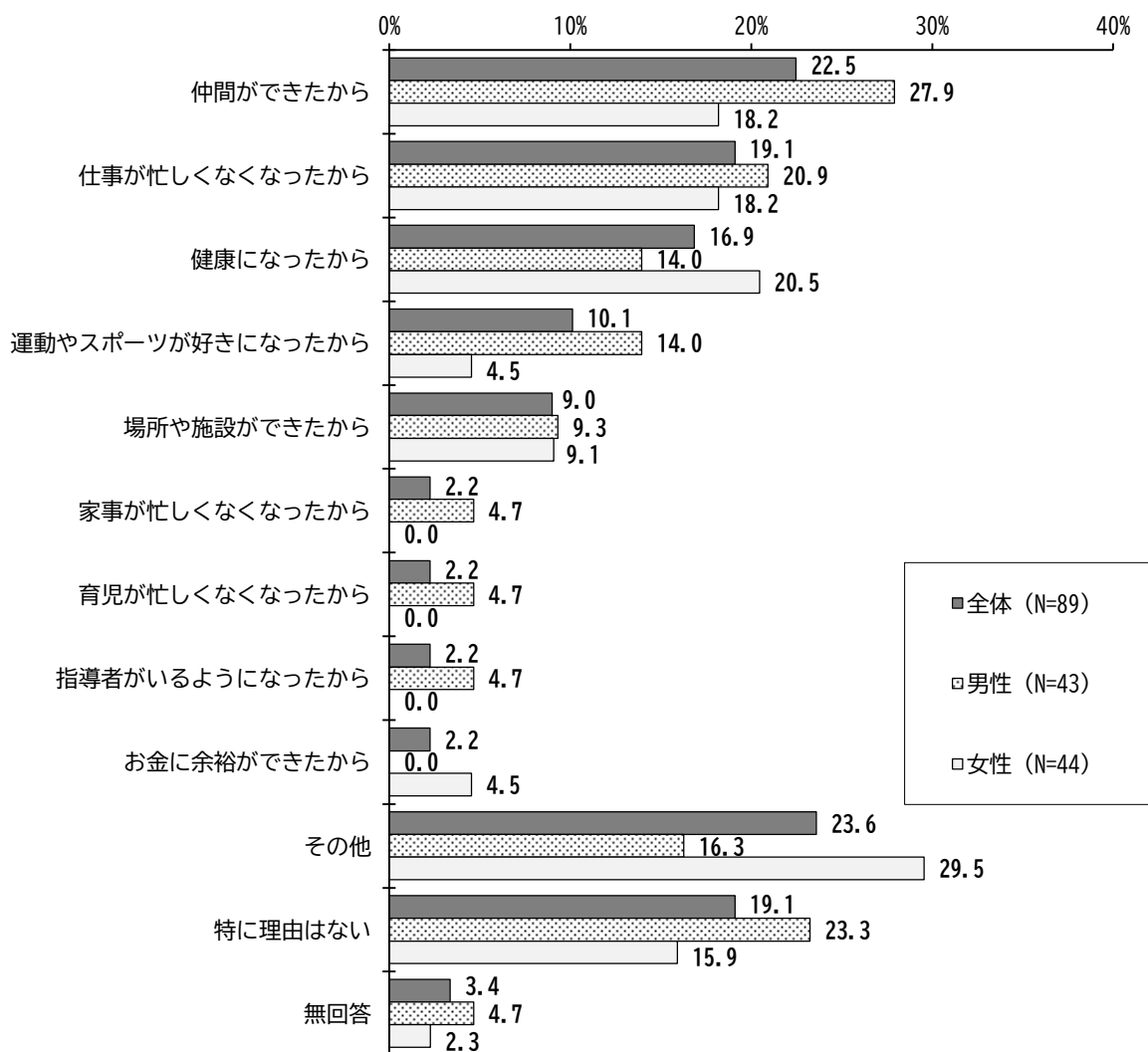


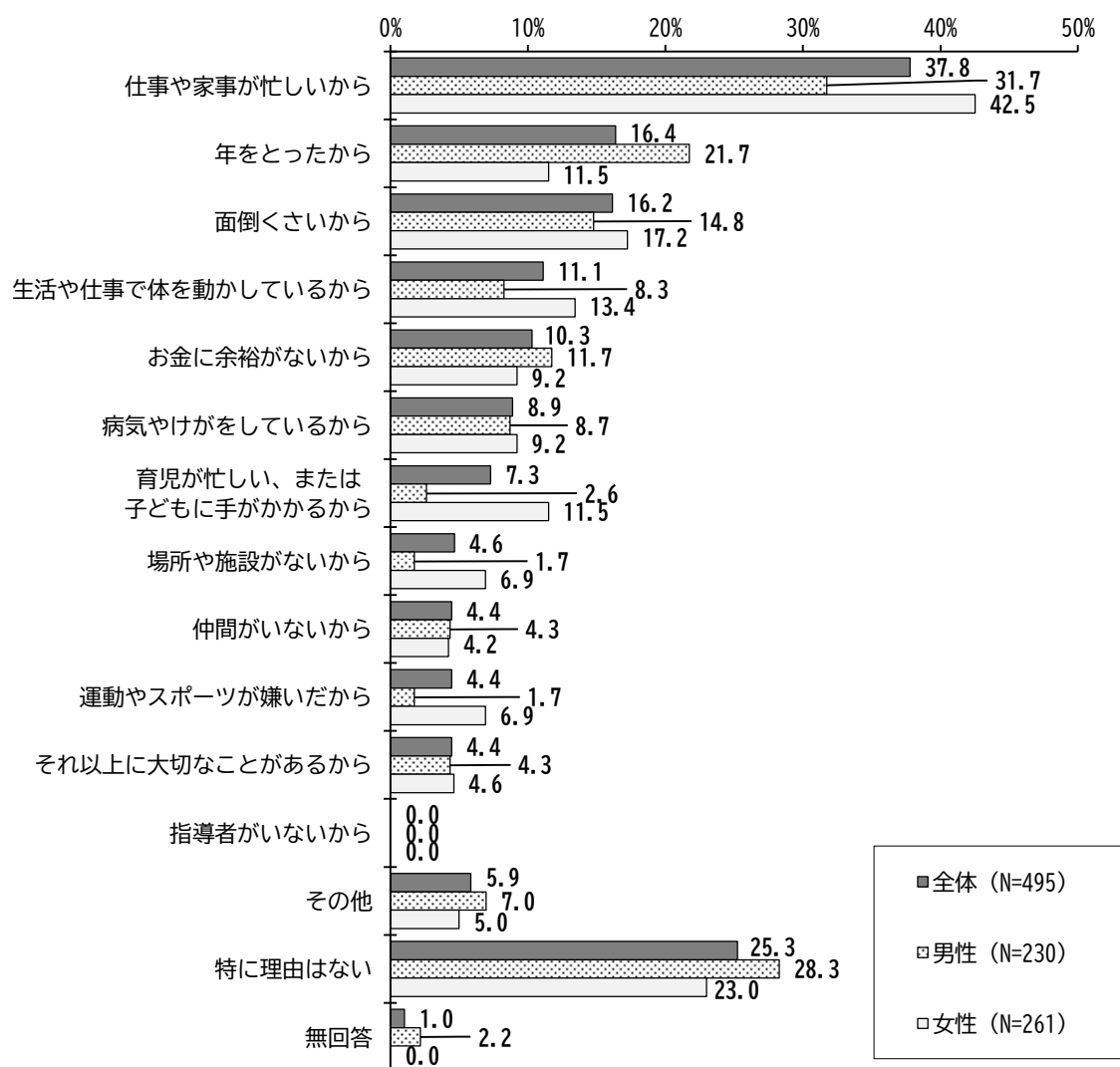
図2-29 1年前に比べて運動やスポーツの実施頻度が増えた理由（その他）

その他の回答	件数
健康のため	7
運動する人が身近にできた	3
ウォーキング、脚力維持のため継続的に始めたため	1
部活に入ったから	1
ダイエットのため	1
会社を退社したから	1
記録を更新したから	1
育児のため	1
犬の散歩	1
体力低下を覚えて必要を感じたから	1
クラブに入会したから	1
膝が曲げられるようになったから	1
目的が明確になったから	1

1年前に比べて運動やスポーツの実施頻度が「減った」または「あまり変わらなかった」人に増やせなかった理由は何かという問いに対し、「仕事や家事が忙しいから」が37.8%と最も高く、次いで「年をとったから」16.4%、「面倒くさいから」が16.2%の順となっている。

性別にみると、女性では「仕事や家事が忙しいから」は42.5%と男性よりも10.8ポイント高い。

図表2-30 1年前に比べた運動やスポーツの実施頻度を増やせなかった理由（複数回答）



図表2-31 1年前に比べた運動やスポーツの実施頻度を増やせなかった理由（その他の内容）

その他の回答	件数
天候（暑い・寒い）	8
介護のため	6
継続して運動をしており、運動量が変化していない	6
部活を引退したから	3
学業・アルバイト等で忙しいから	2
地区の行事が多すぎる。	1
大学の部活動以外ではしないため	1
体力不足	1
とやまっ子お祝いパスポートの廃止により、 とやま健康パークの利用が減ったため	1

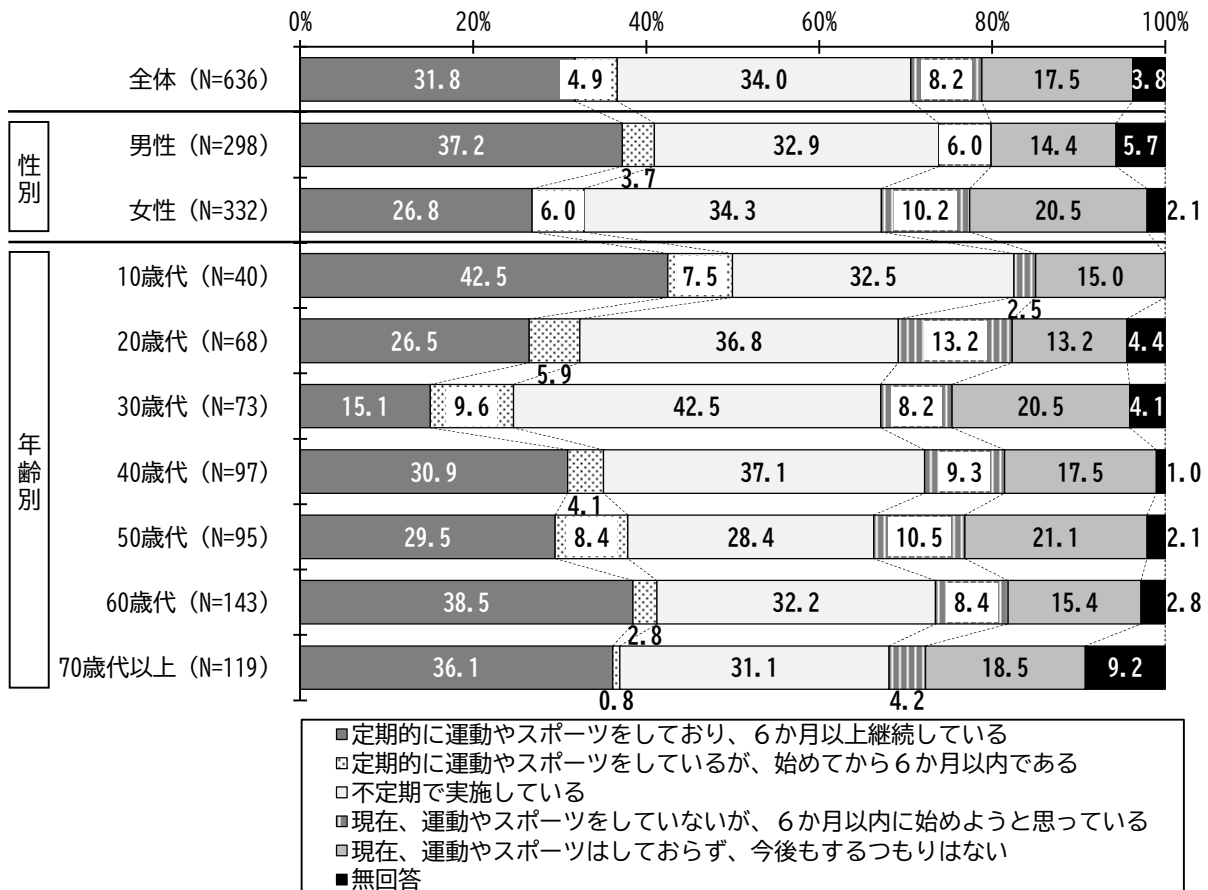
(10)運動やスポーツの継続状況等

運動やスポーツの現在の実施状況と今後の予定という問いに対し、『継続して実施』（「定期的に運動やスポーツをしており、6か月以上継続している」+「定期的に運動やスポーツをしているが、始めてから6か月以内である」）が36.7%、「不定期で実施している」が34.0%、『現在は実施していない』（「現在、運動やスポーツをしていないが、6か月以内に始めようと思っている」+「現在、運動やスポーツはしておらず、今後もするつもりはない」）25.7%となっている。

性別にみると、男性では『継続して実施』が40.9%と女性よりも8.1ポイント高い。

年齢別にみると、『継続して実施』は10歳代が50.0%と他の年代と比べて最も高い。一方で、30歳代は24.7%と最も低い。また、『現在は実施していない』は50歳代が他の年代と比べて若干高い。

図表2-32 運動やスポーツの継続状況等



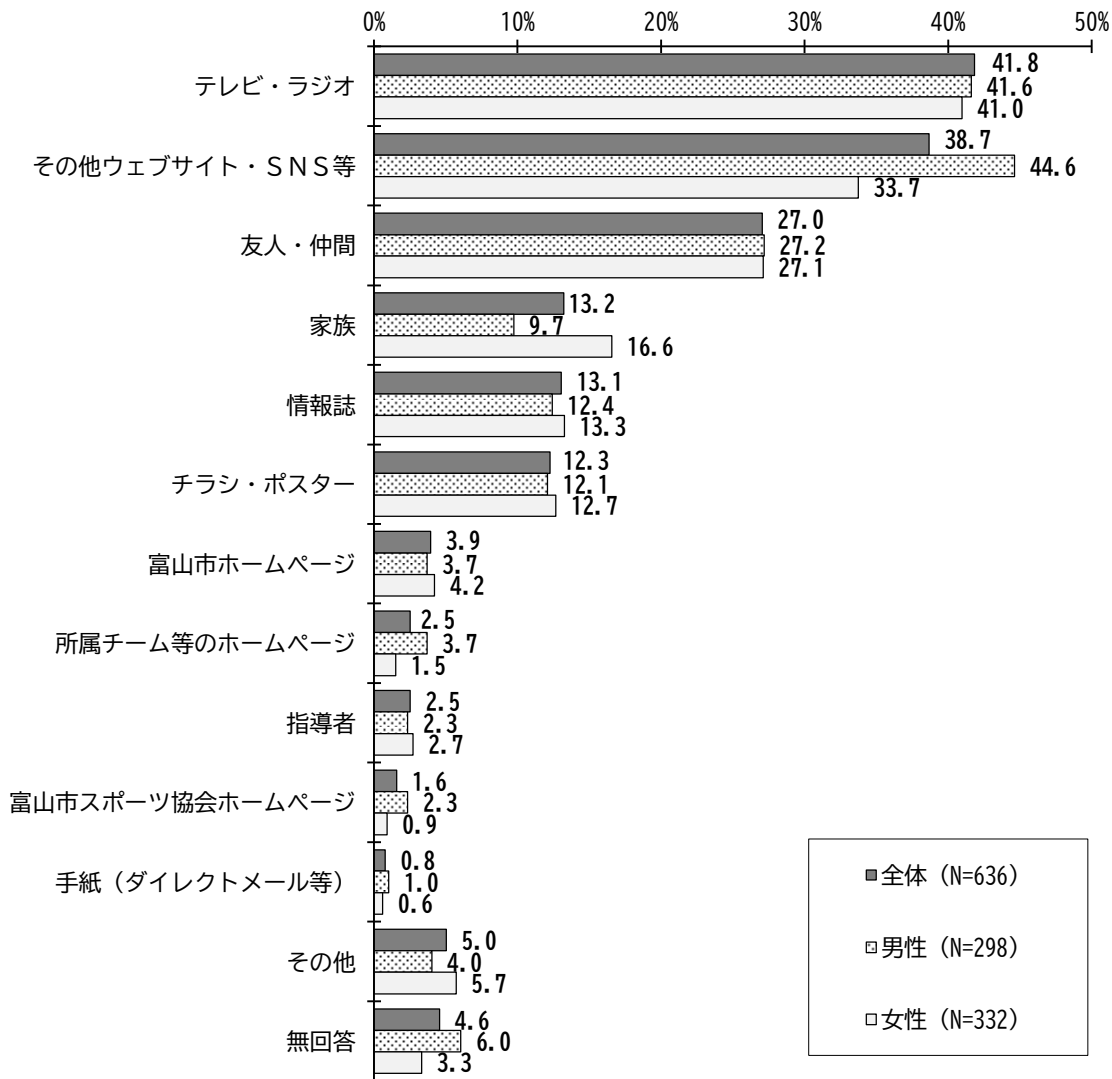
(11)スポーツを「する」際の情報の入手先

スポーツを「する」際の情報の入手先という問いに対して、「テレビ・ラジオ」が41.8%と最も高く、次いで「その他ウェブサイト・SNS等」が38.7%、「友人・仲間」が27.0%の順となっている。

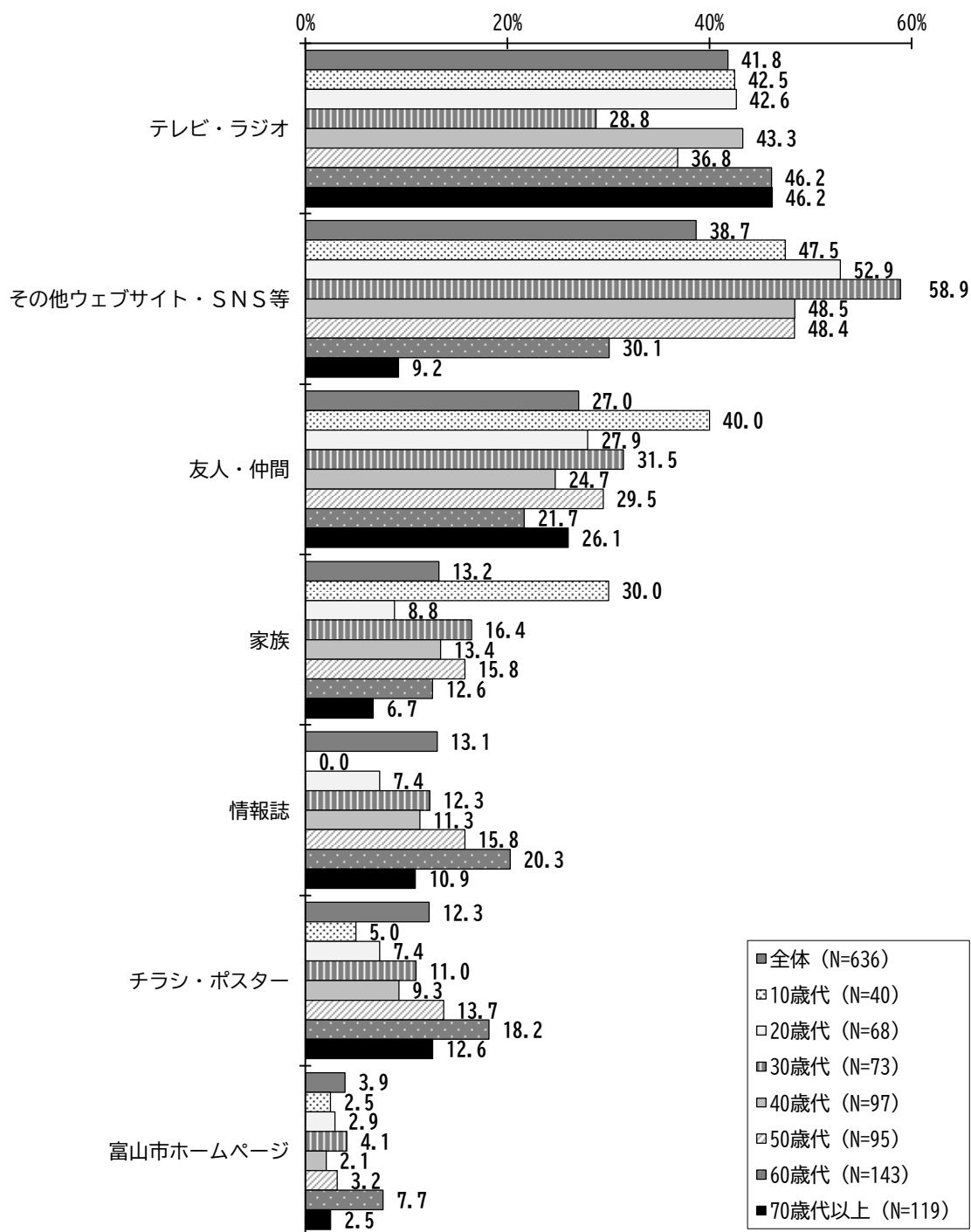
性別にみると、男性では「その他ウェブサイト・SNS等」が44.6%と女性よりも10.9ポイント高い。

年齢別にみると、10歳代～50歳代では「その他ウェブサイト・SNS等」が最も高く、30歳代では58.9%と他の年代と比べて最も高い。10歳代では、「友人・仲間」「家族」の割合が他の年代よりも高く、個人的なネットワークを通じて情報を得る傾向があることがうかがえる。

図表2-33 スポーツを「する」際の情報の入手先（性別、複数回答）



図表2-34 スポーツを「する」際の情報の入手先（年齢別、複数回答） 1/2



図表2-35スポーツを「する」際の情報の入手先（年齢別、複数回答） 2/2

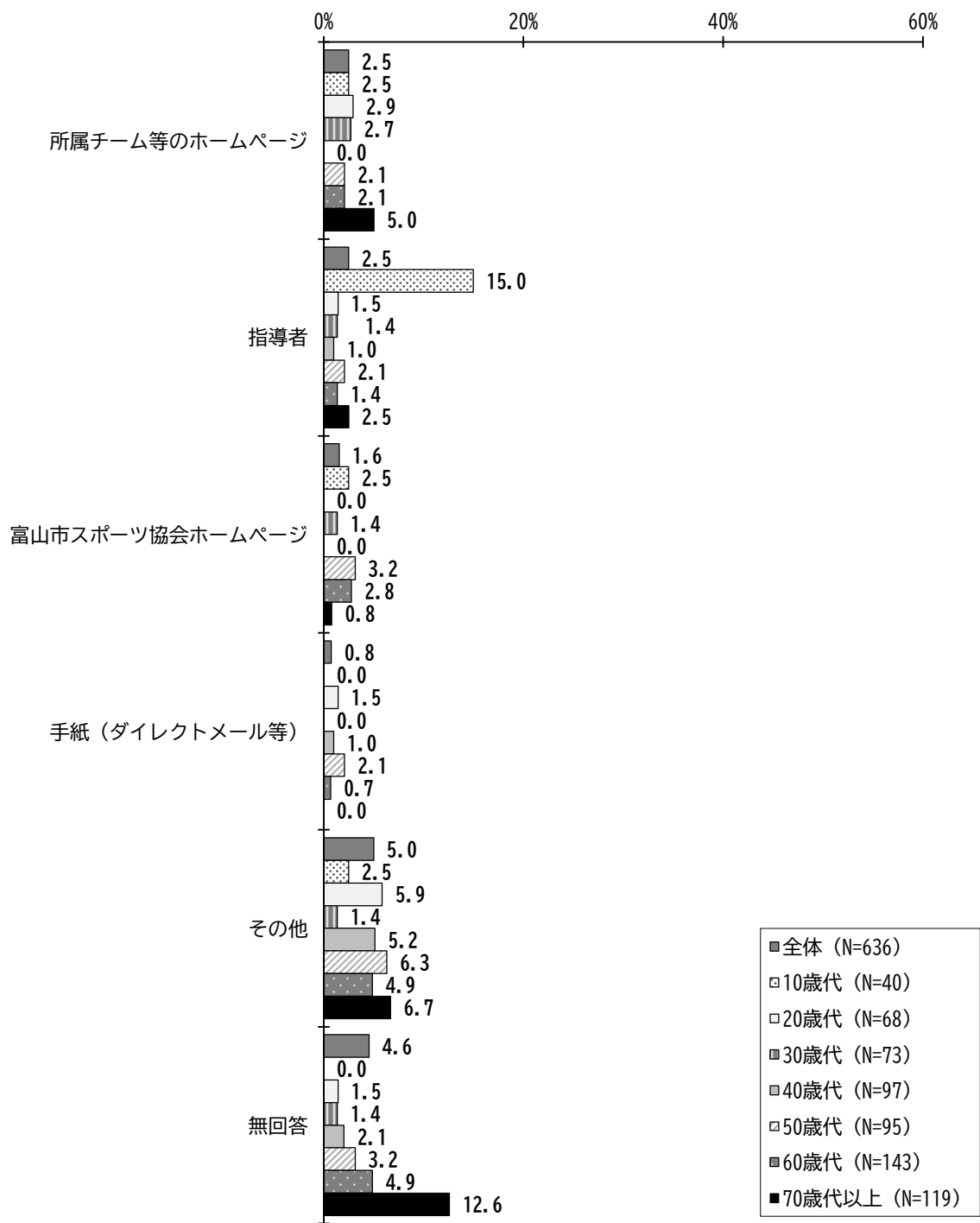


図2-35 スポーツを「する」際の情報の入手先（その他の内容）

その他の回答	件数
入手しない	11
デイサービス	2
インターネット	2
新聞	2
広報	1
犬の散歩	1
場所はほぼ固定している	1
施設職員	1
YouTube	1
県けんこうパークHP	1
個人で自由に	1
所属タレント事務所のプログラム担当者	1
興味がない	1
考えたことがない	1

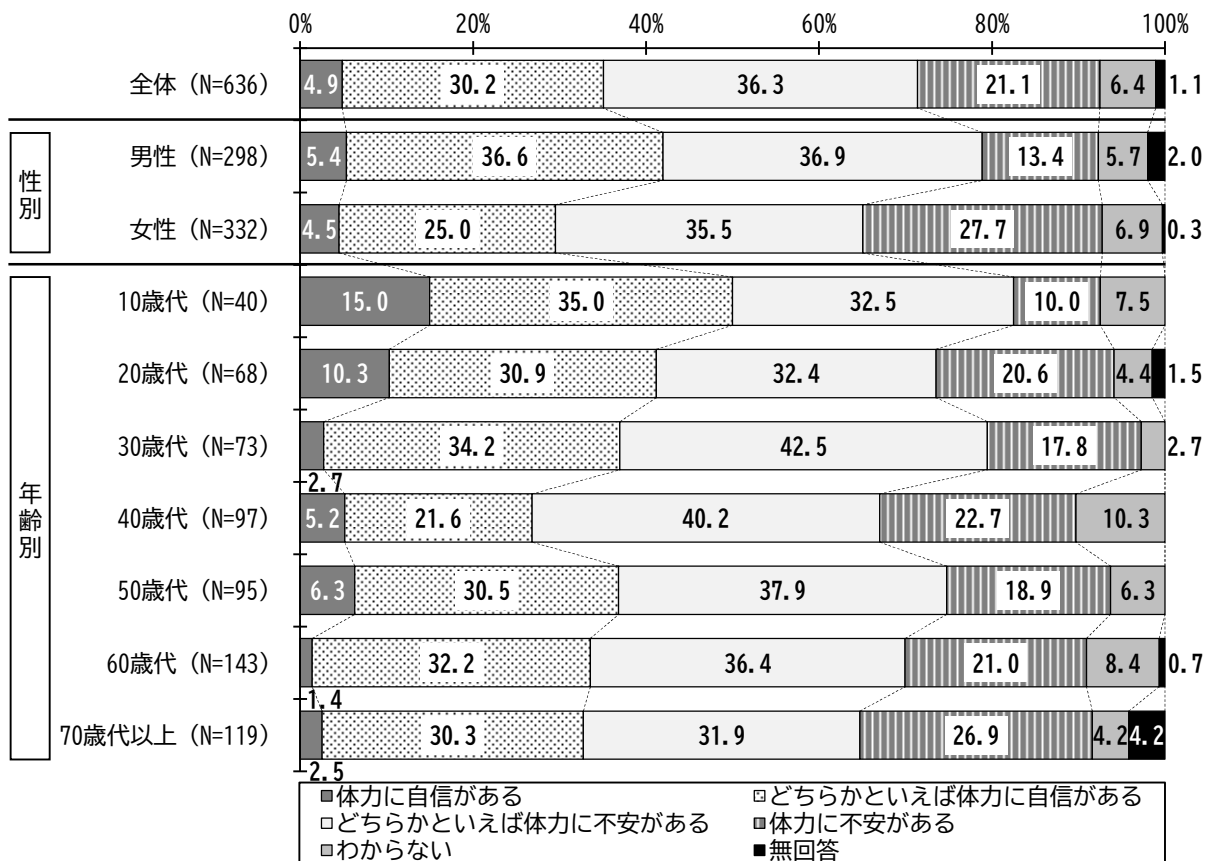
(12)体力等の実感

体力についてどのように感じているかという問いに対して、「どちらかといえば体力に不安がある」が36.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば体力に自信がある」が30.2%、「体力に不安がある」が21.1%の順となっている。『体力に不安がある』（「どちらかといえば不安がある」＋「不安がある」）が57.4%と過半数を占めている。

性別にみると、女性では『体力に不安がある』が63.2%と、男性よりも12.9ポイント高い。

年齢別にみると、年齢が低くなるほど『体力に自信がある』（「体力に自信がある」＋「どちらかといえば体力に自信がある」）の割合が高くなり、10歳代では5割を占めている。一方で、『体力に不安がある』は年齢が高くなるほど割合が高くなり、特に30歳代～40歳代は6割を超えている。

図表2-36 体力への自信

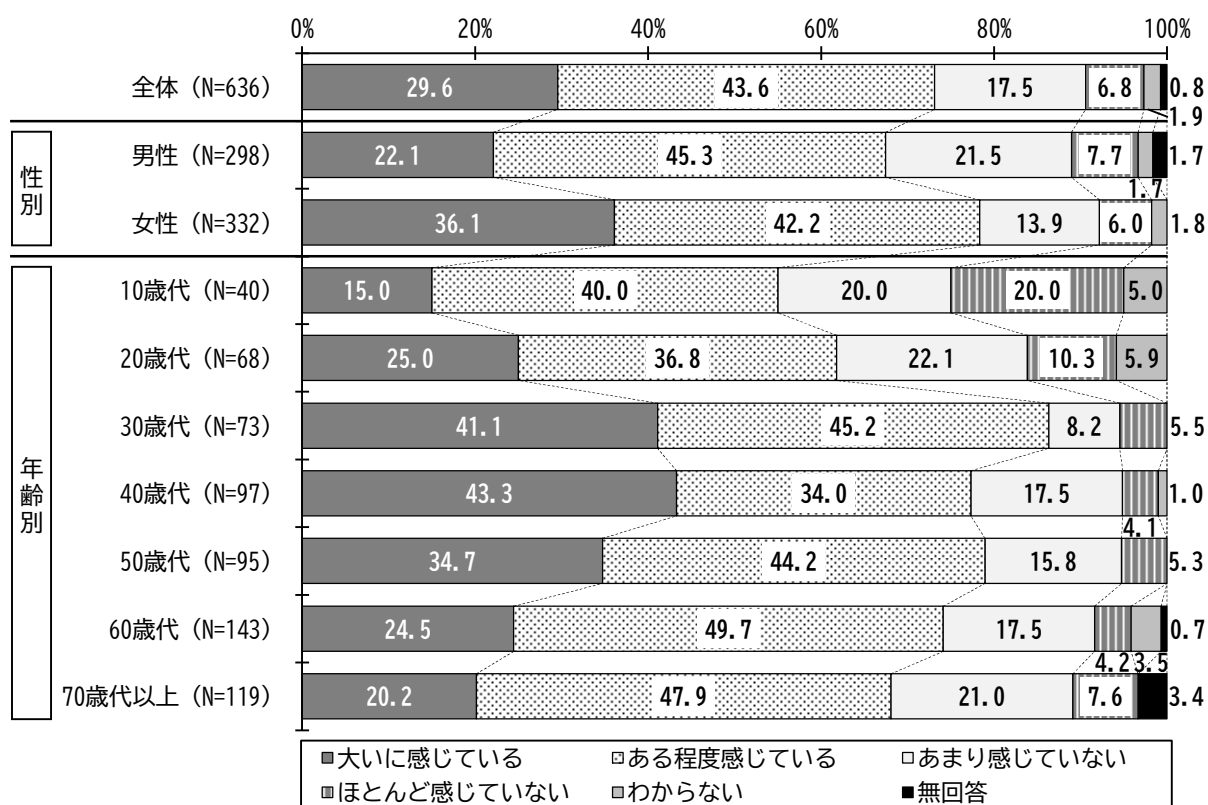


普段、運動不足を感じているかという問に対して、「ある程度感じている」が43.6%で最も高く、次いで「大いに感じている」が29.6%、「あまり感じていない」17.5%の順となっている。

性別にみると、女性では『運動不足を感じている』（「大いに感じている」＋「ある程度感じている」）が78.3%と男性よりも10.9ポイント高い。

年齢別にみると、30歳代～60歳代では『運動不足を感じている』（「大いに感じている」＋「ある程度感じている」）が7割を超えており、特に30歳代は86.3%と最も高い。

図表2-37 運動の不足感



3. スポーツを「ささえる」

(1)総合型地域スポーツクラブの認知度

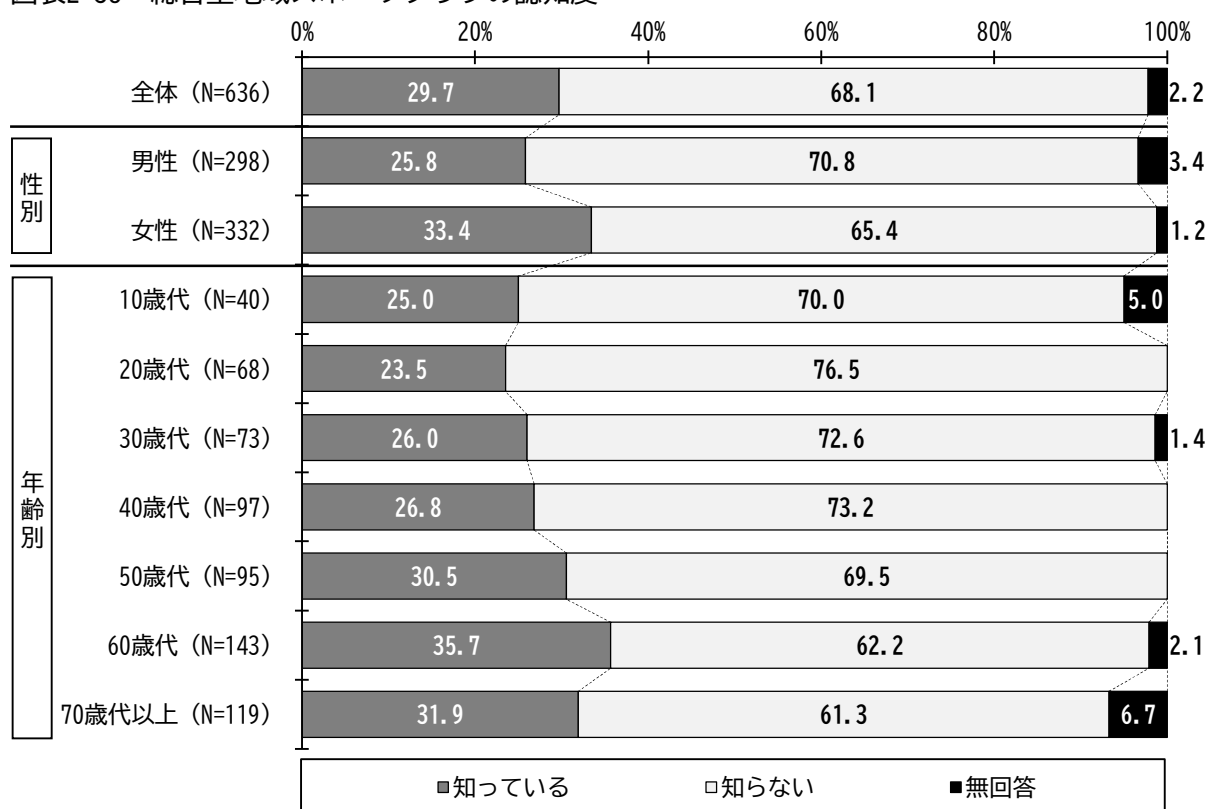
総合型地域スポーツクラブがあることを知っているかという問いに対して、「知らない」が68.1%、「知っている」が29.7%となっている。

性別にみると、「知っている」では男性よりも女性の方が7.6ポイント高い。

年齢別にみると、「知っている」は年齢が高くなるほど高い傾向にある。

なお、「知っている」では割合は、令和3年の調査結果（36.0%）と比べて、6.3ポイント下がっている。

図表2-38 総合型地域スポーツクラブの認知度



総合型地域スポーツクラブとは

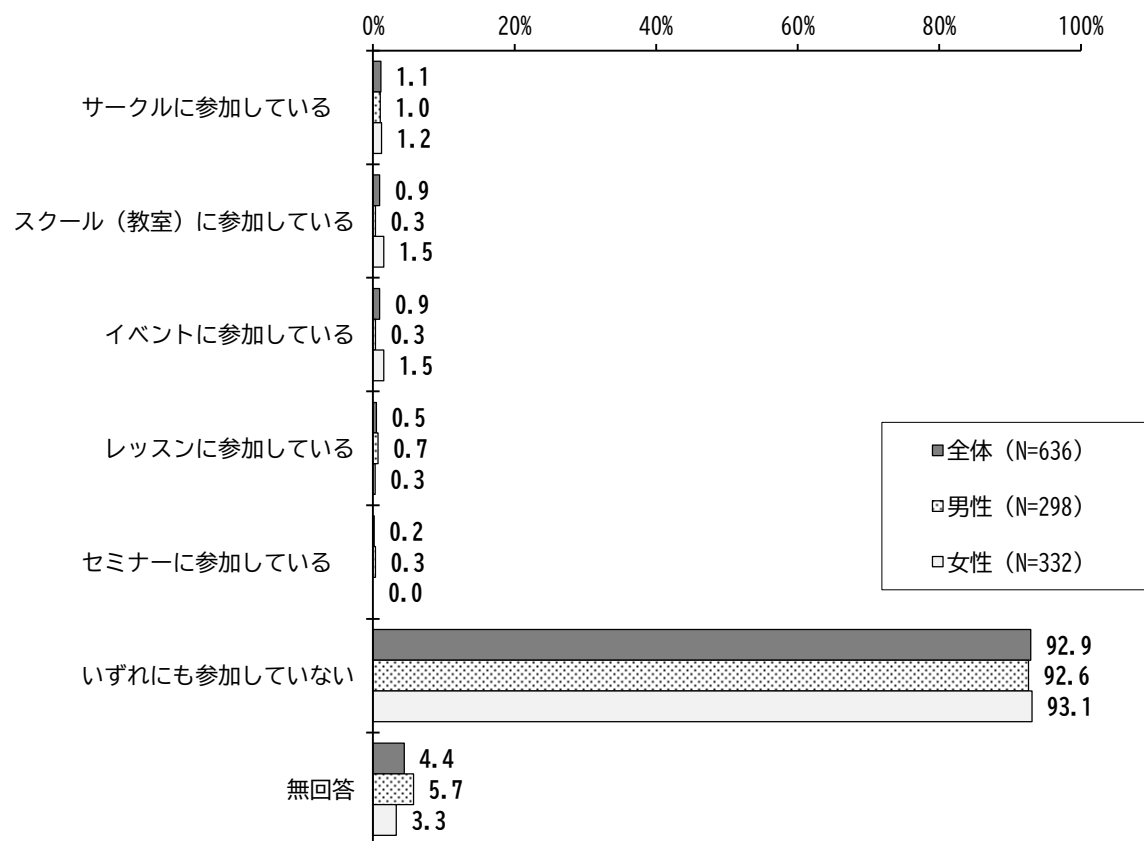
単一の種目でなく、複数の種目が設けられており、子どもからお年寄りまで、また、初心者からトップレベルの競技者まで、誰もが集い、それぞれが年齢・興味・関心、体力・技能・技術レベルなどに応じて活動できるクラブです。また、活動拠点となる施設があり、定期的、継続的な活動を行うことができ、質の高い指導者を配置し、個々のニーズに応じたスポーツの選択や指導が得られるとともに、各種のイベントが開催されるなど、様々な形でスポーツを楽しむことができる地域住民にとっての身近な場です。

(2)総合型地域スポーツクラブへの参加状況

総合型地域スポーツクラブが開催しているスクール等に参加しているかという問いに対して、「いずれにも参加していない」が9割を占めている。

性別にみても、男女とも大きな差はみられない。

図表2-39 総合型地域スポーツクラブのスクール等への参加状況（複数回答）



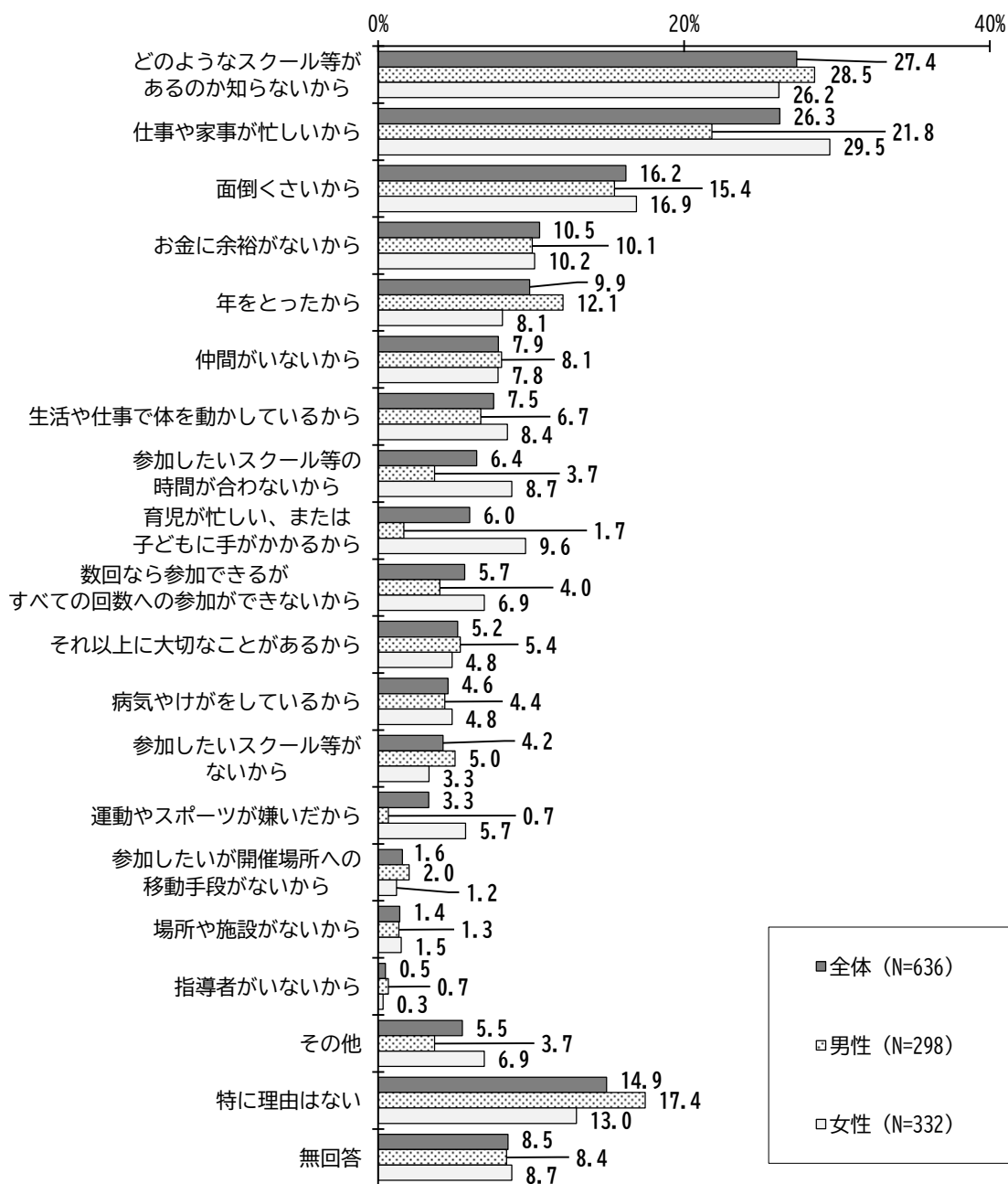
(3)総合型地域スポーツクラブに参加していない理由

総合型地域スポーツクラブが開催しているスクール等に参加していない理由という問いに対して、「どのようなスクール等があるのか知らないから」が27.4%と最も高く、次いで「仕事や家事が忙しいから」が26.3%、「面倒くさいから」が16.2%の順となっている。

性別にみると、女性では「仕事や家事が忙しいから」が男性よりも7.7ポイント高い。

引き続き、総合型地域スポーツクラブの認知度の向上と参加の促進を図るためには、どのような活動をしているのかも周知していく必要がある。

図表2-40 総合型地域スポーツクラブのスクール等に参加していない理由（複数回答）



図表2-41 総合型地域スポーツクラブのスクール等に参加していない理由（その他の内容）

その他の回答	件数
知らないから	6
人との関わりに懸念がある	6
県外にいるから	4
介護があるため	4
身体的理由で難しい	3
部活をしているから	2
自分で行っているから	2
1人で集中してトレーニングを行いたいから	1
知的障害があり、参加する機会がない	1
スクールの補助をしている	1
時間がない	1
曜日や時間が合わないから	1
スポーツ指導者のため	1
犬の世話、犬中心のため	1
パソコンやスマホ等を使い慣れておらず申し込みができない	1

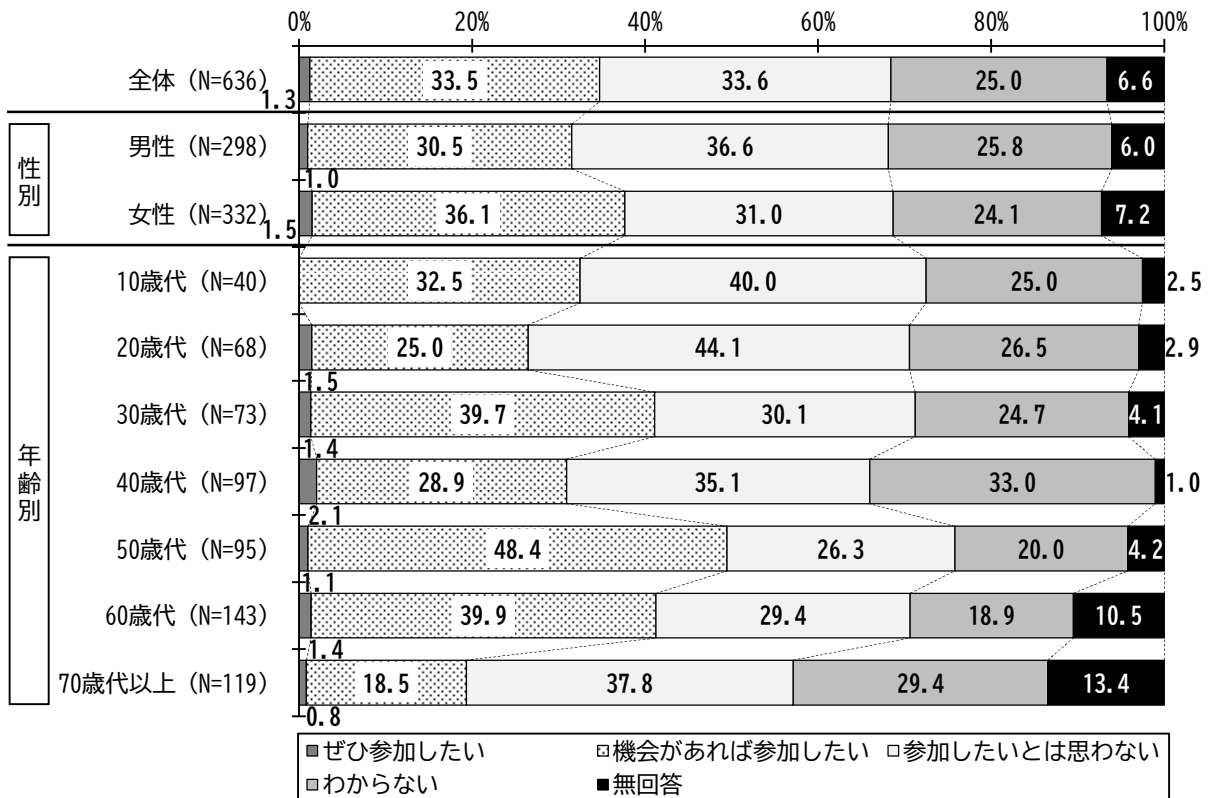
(4)今後の総合型地域スポーツクラブへの参加意向

今後、総合型地域スポーツクラブが開催しているスクール（教室）等に参加したいかという問いに対して、『参加したい』（「ぜひ参加したい」＋「機会があれば参加したい」）が34.8%、「参加したいとは思わない」が33.6%となっている。

性別にみると、女性では『参加したい』が男性よりも6.1%高い。

年齢別にみると、30歳代、50歳代～60歳代では『参加したい』が4割を超えている。

図表2-42 今後の総合型地域スポーツクラブへの参加意向



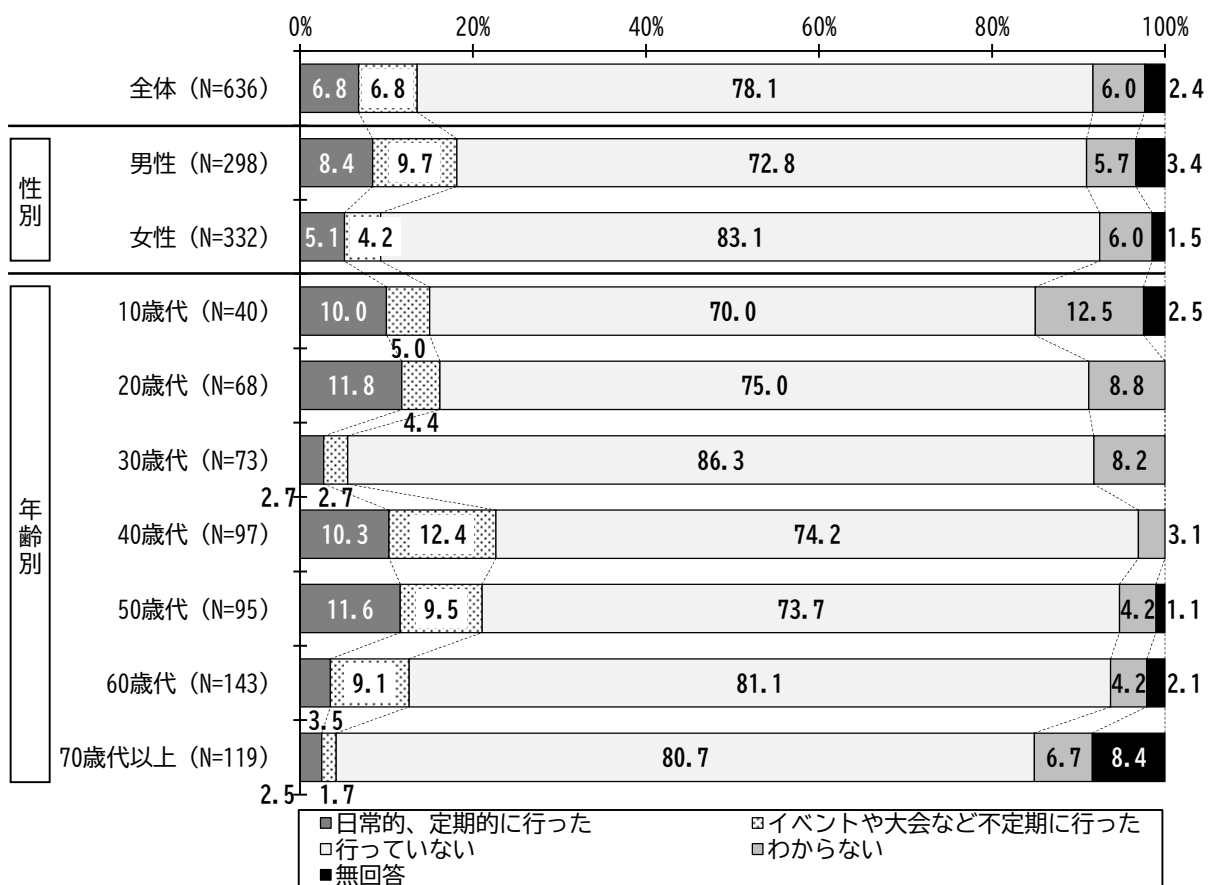
(5)運動やスポーツに関する活動の実施状況

1年間に、運動やスポーツの指導、スポーツ大会の運営、自身やご家族が所属するスポーツクラブの手伝いなどに関わる機会があったかという問いに対して、『行った』（「日常的、定期的に行った」＋「イベントや大会など不定期に行った」）が13.6%、「行っていない」が78.1%となっている。

性別にみると、男性では、『行った』が女性よりも8.8ポイント高い。

年代別にみると、40歳代～50歳代では『行った』が約2割となっており、子どもが所属するスポーツクラブの手伝い等のために高くなっていると考えられる。

図表2-43 この1年間の運動やスポーツに関する活動の実施状況

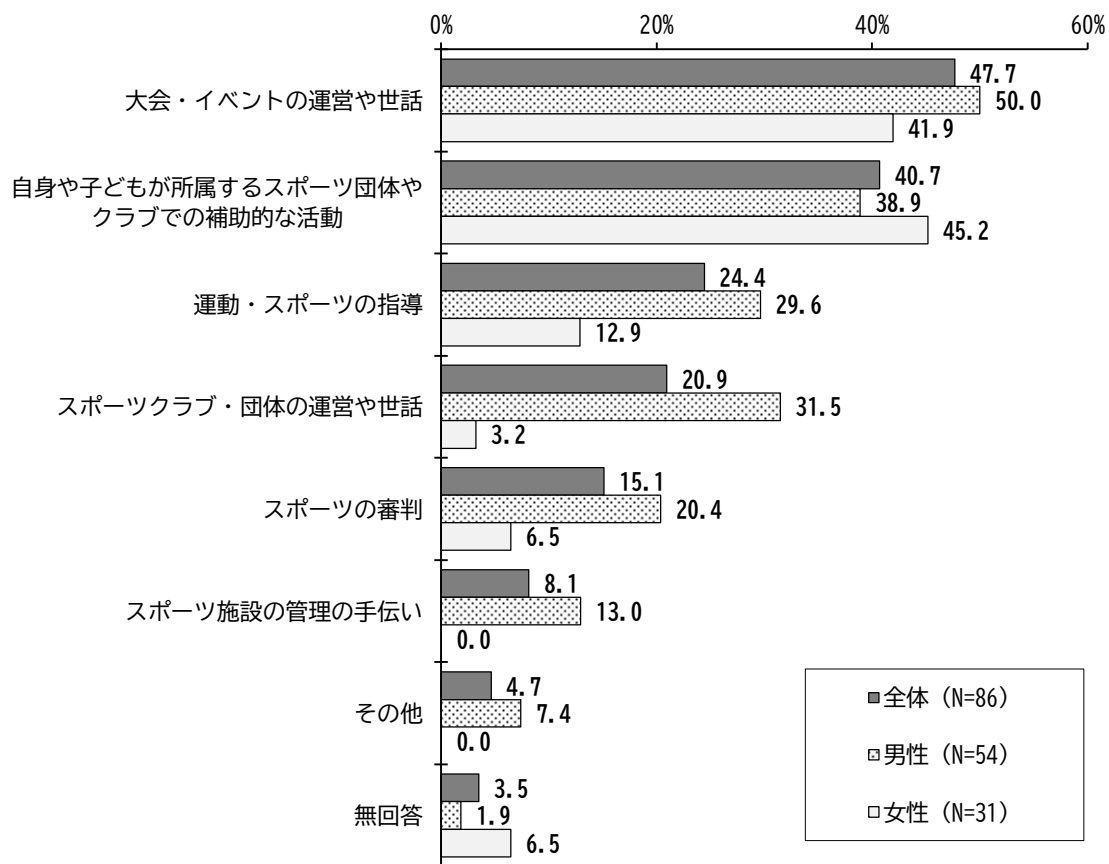


(6)運動やスポーツに関する活動の実施内容

(5)で『行った』と回答した人に、この1年間に関わったものの問いに対して、「大会・イベントの運営や世話」が47.7%と最も高く、次いで「自身や子どもが所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動」が40.7%、「運動・スポーツの指導」が24.4%の順となっている。

性別にみると、「自身や子どもが所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動」以外は女性よりも男性の方が割合が高い。

図表2-44 運動やスポーツに関する活動の実施内容（複数回答）



図表2-45 運動やスポーツに関する活動の実施内容（その他の内容）

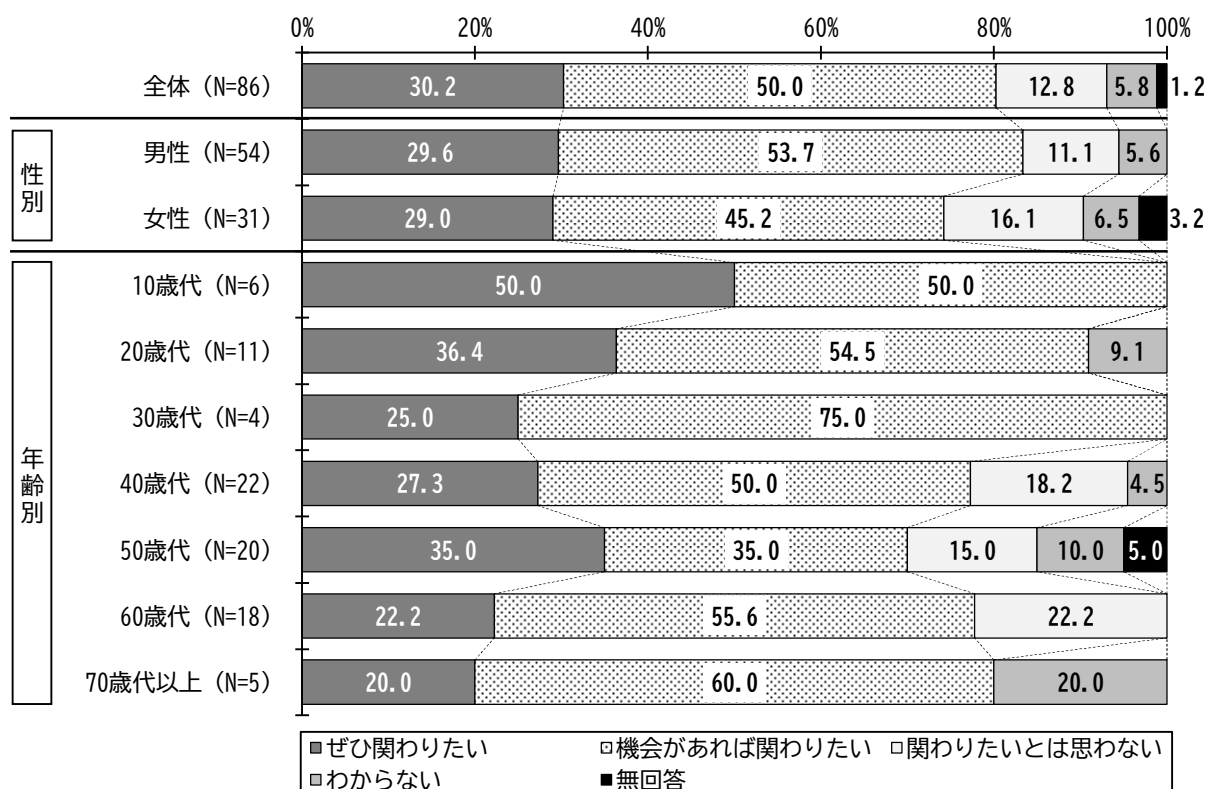
その他の回答	件数
ラジオ体操	1
地域の運動会	1
孫の送迎	1

(7)今後の活動の実施意向

(5)で『行った』と回答した人に、今後もこれらの活動に関わりたいかという問いに対して、『関わりたい』（「ぜひ関わりたい」＋「機会があれば関わりたい」）が80.2%、「関わりたいとは思わない」が12.8%となっている。

性別にみると、男性では『関わりたい』が女性よりも9.1ポイント高い。

図表2-46 今後の活動の実施意向



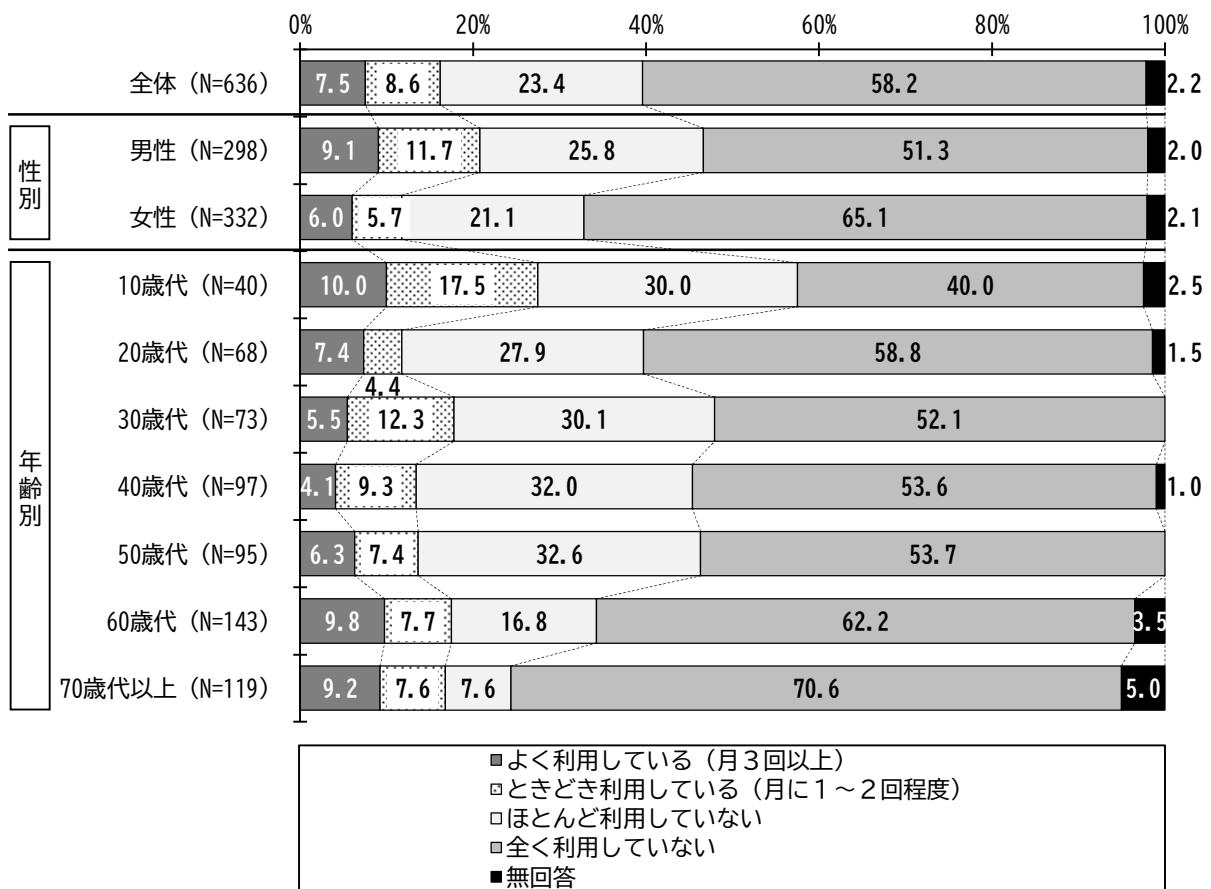
(8)富山市内のスポーツ施設利用頻度

1年間の富山市内のスポーツ施設の利用頻度の問いに対して、『利用している』（「よく利用している（月3回以上）」+「ときどき利用している（月に1～2回程度）」）が16.1%、『利用していない』（「ほとんど利用していない」+「全く利用していない」）が81.6%となっている。

性別にみると、男性では『利用している』が女性よりも9.1ポイント高い。

年齢別にみると、20歳代～70歳代以上では『利用している』が15.0%前後に留まっている。

図表2-47 富山市内のスポーツ施設利用頻度

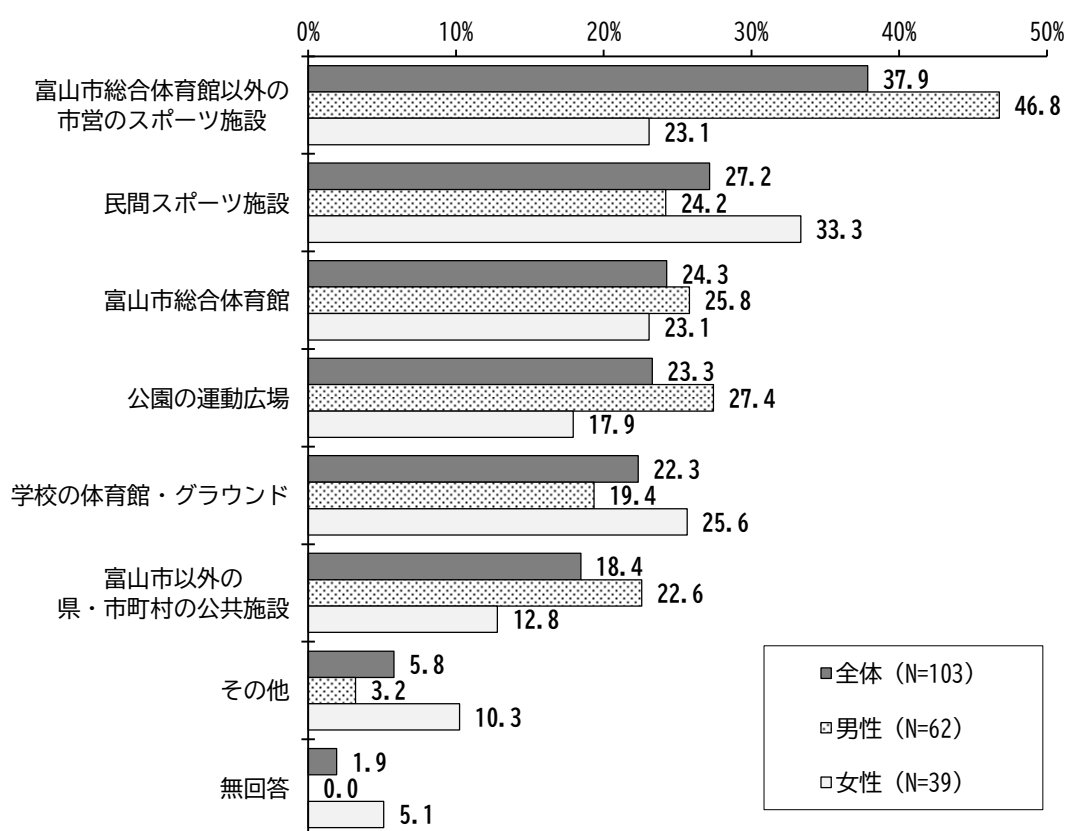


(9)利用した富山市内のスポーツ施設

1年間に主に利用した、富山市のスポーツ施設についての問いに対して、「富山市総合体育館以外の市営のスポーツ施設」が37.9%と最も高く、次いで「民間スポーツ施設」が27.2%、「富山市総合体育館」が24.3%の順となっている。

性別にみると、男性では「富山市総合体育館以外の市営のスポーツ施設」「富山市総合体育館」「公園の運動広場」「富山市以外の県・市町村の公共施設」が女性よりも高く、特に「富山市総合体育館以外の市営のスポーツ施設」は女性よりも23.7ポイント高い。このことから、男性の公共施設の利用が多いことがうかがえる。

図表2-48 利用した富山市内のスポーツ施設（性別、3つまで回答）



図表2-49 利用した富山市内のスポーツ施設（その他の内容）

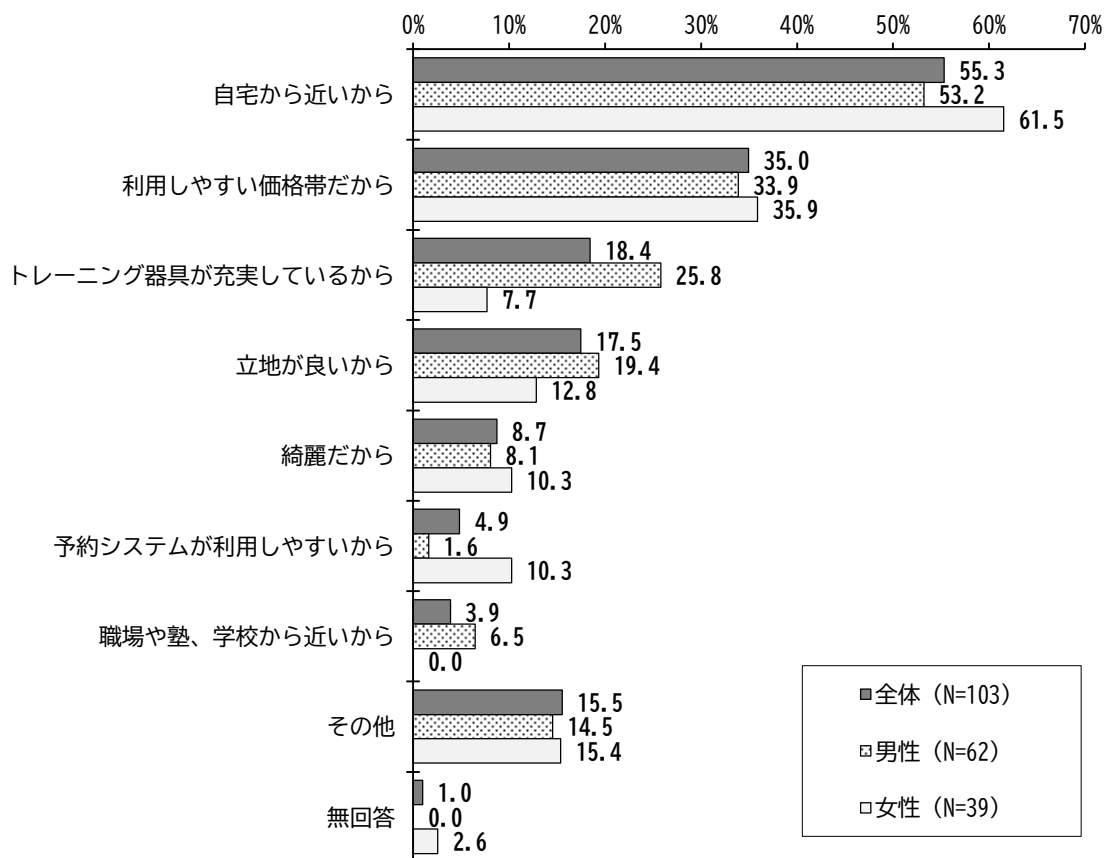
その他の回答	件数
富山県漕艇場	1
県総合体育センター	1
富山市総合体育センター	1
富山市内のパーク場	1
ゴルフ 呉羽カントリー	1
公民館	1

(10)富山市内のスポーツ施設を利用する理由

(9) で回答した施設の利用理由は何かという問いに対して、「自宅から近いから」が55.3%と最も高く、次いで「利用しやすい価格帯だから」が35.0%、「トレーニング器具が充実しているから」が18.4%の順となっている。

性別にみると、男女ともに割合の順位に大きな差異はないものの、「トレーニング器具が充実しているから」では男性の方が女性よりも18.1ポイント高い。

図表2-50 富山市内のスポーツ施設を利用する理由（性別、複数回答）



図表2-51 富山市内のスポーツ施設を利用する理由（その他の内容）

その他の回答	件数
部活だから	2
参加しているチームで借りているから	2
大会のための練習	1
自分がしたいスポーツが学校開放ででき、子どもと一緒にできる	1
子どもが所属しているチームの活動場所として。	1
トレーニングコースが緑に囲まれていて環境が良いから	1
50mプールがあるから	1
予約なしで好きな時間に行けるから	1
そこでしか練習を実施していないから	1
ローイング競技はそこでしかできないから	1
他の施設を知らないから	1
決められているから	1
無料だから	1

(11)富山市の公共スポーツ施設を利用していない理由

富山市の公共スポーツ施設を利用していない理由は何かという問いに対して、「自宅から遠いから」が27.7%と最も高く、次いで「職場や塾、学校から遠いから」「立地が悪いから」「料金が高いと感じるから」が6.4%となっている。

図表2-52 富山市の公共スポーツ施設を利用していない理由（複数回答）

		合計	自宅から遠いから	職場や塾、学校から遠いから	立地が悪いから	古いから	トレーニング器具が	室内環境が悪いから	予約システムを利用できないから	料金が高いと感じるから	その他	無回答
全体		47	27.7	6.4	6.4	2.1	2.1	4.3	6.4	8.5	48.9	
性別	男性	25	32.0	8.0	8.0	4.0	4.0	4.0	8.0	4.0	44.0	
	女性	21	20.0	4.0	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	8.0	48.0	
年齢別	10歳代	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	
	20歳代	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	
	30歳代	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	
	40歳代	5	80.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
	50歳代	8	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	
	60歳代	10	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	50.0	
	70歳代以上	11	18.2	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	45.5	

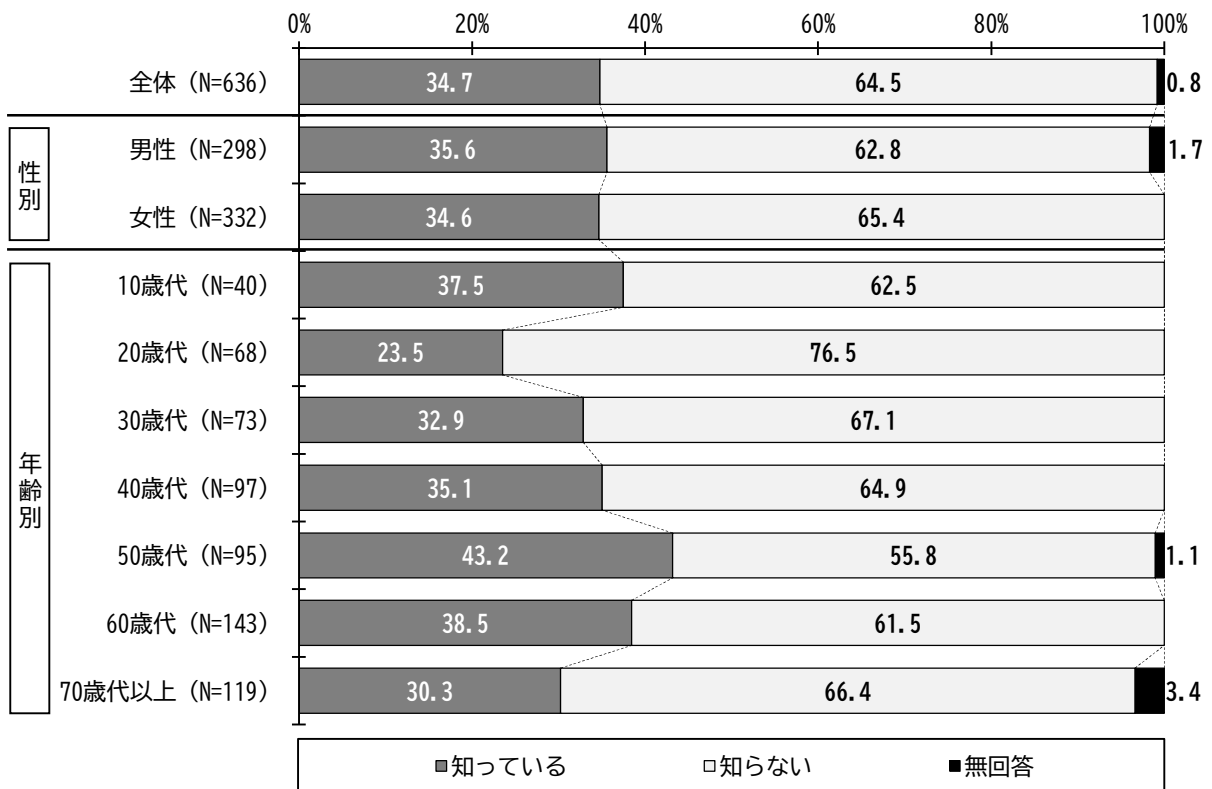
(12)富山市総合体育館のリニューアルオープンの認知度

富山市総合体育館がリニューアルオープンを知っているかという問いに対して、「知っている」が34.7%、「知らない」が64.5%となっている。

性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

年齢別にみると、「知っている」が最も高いのは50歳代で43.2%となっている。一方で、20歳代は23.5%と最も低い。若い世代への周知が行き届いていない状況がうかがえる。

図表2-53 富山市総合体育館のリニューアルオープンの認知度



(13)富山市総合体育館のリニューアル中のスポーツ活動方法

富山市総合体育館のリニューアル中、どのようにスポーツ活動をしているかという問いに対して、「富山市総合体育館以外の施設を利用している」が76.0%、「現在は、スポーツ活動を行っていない」が20.0%となっている。

図表2-54 富山市総合体育館のリニューアル中のスポーツ活動方法

(%)

		合計	富山市総合体育館以外の施設を利用している	現在は、スポーツ活動を行っていない	無回答
全体		25	76.0	20.0	4.0
性別	男性	16	68.8	25.0	6.3
	女性	9	88.9	11.1	0.0
年齢別	10歳代	5	80.0	20.0	0.0
	20歳代	2	50.0	0.0	50.0
	30歳代	4	100.0	0.0	0.0
	40歳代	1	0.0	100.0	0.0
	50歳代	3	0.0	100.0	0.0
	60歳代	7	100.0	0.0	0.0
	70歳代以上	3	100.0	0.0	0.0

(14)富山市総合体育館以外でのスポーツ活動

富山市総合体育館以外では、どのような施設を利用しているかという問いに対して、「富山市内の別の公共施設」が57.9%と最も高く、次いで「屋外の場所（公園、河川敷、自宅の庭など）」が42.1%、「富山市以外の県・市町村の公共施設」「民間スポーツ施設」「学校の体育館・グラウンド」が21.1%の順となっている。

図表2-55 富山市総合体育館以外でのスポーツ活動（性別、複数回答）

		合計	富山市内の別の公共施設	富山市以外の県・市町村の公共施設	民間スポーツ施設	公民館や地域の集会所など	学校の体育館・グラウンド	屋外の場所（公園、河川敷、自宅の庭など）	その他	(%) 無回答
全体		19	57.9	21.1	21.1	5.3	21.1	42.1	0.0	0.0
性別	男性	11	63.6	27.3	18.2	0.0	9.1	45.5	0.0	0.0
	女性	8	50.0	12.5	25.0	12.5	37.5	37.5	0.0	0.0
年齢別	10歳代	4	75.0	75.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	20歳代	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	4	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	40歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60歳代	7	71.4	14.3	14.3	0.0	14.3	71.4	0.0	0.0
	70歳代以上	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

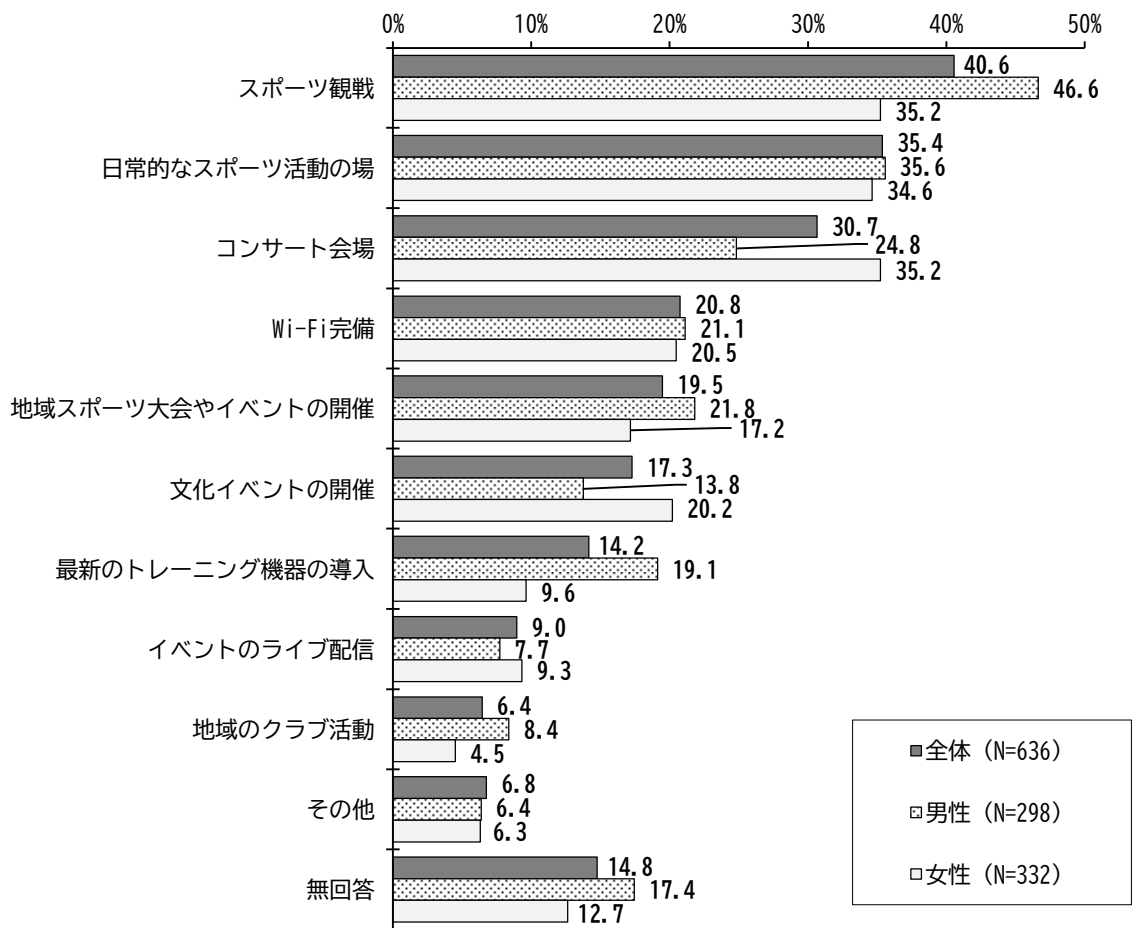
(15)リニューアル後に富山市総合体育館に期待すること

リニューアル後、施設に期待することは何かという問いに対して、「スポーツ観戦」が40.6%と最も高く、次いで「日常的なスポーツ活動の場」が35.4%、「コンサート会場」が30.7%の順となっている。

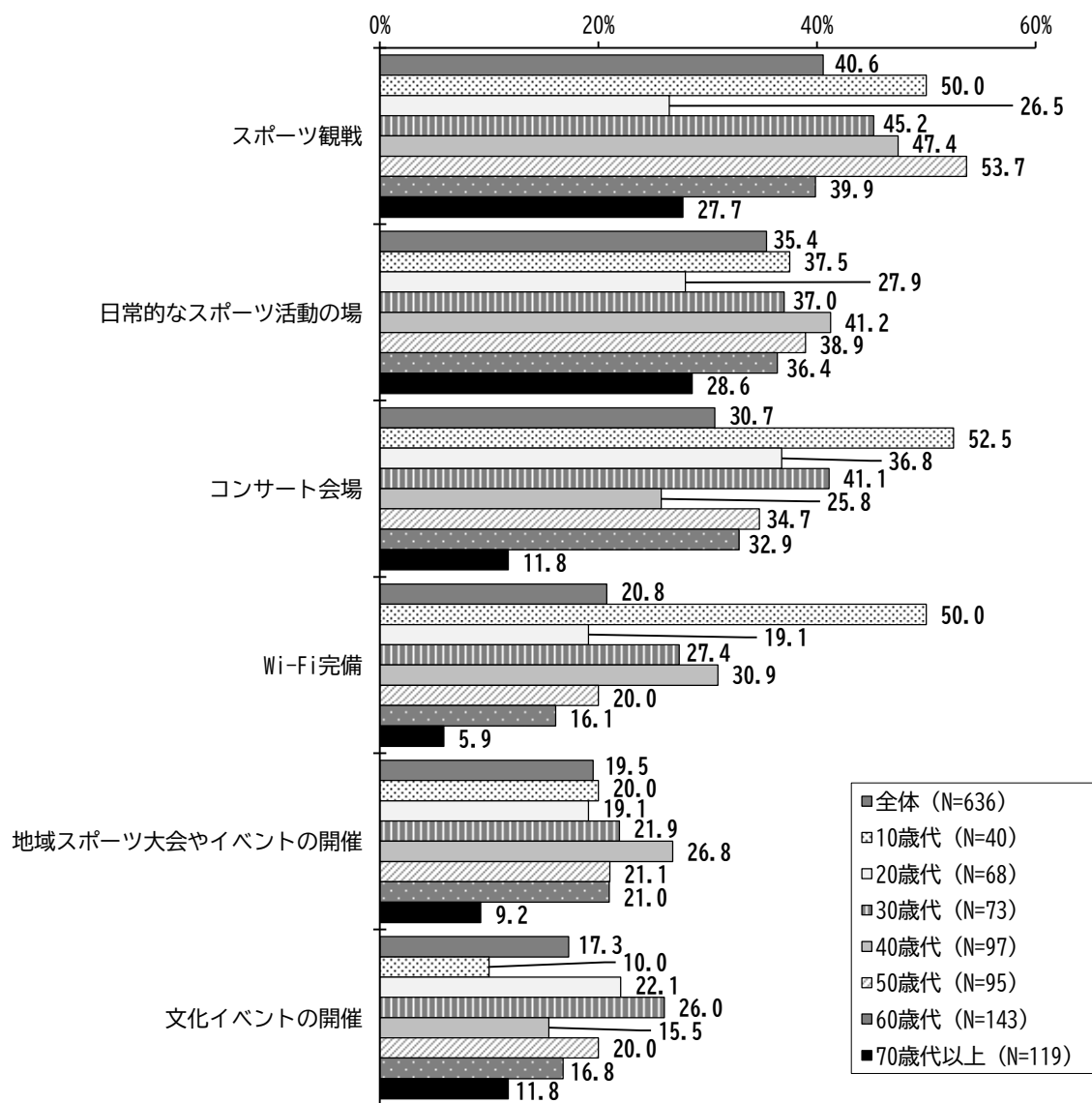
性別にみると、男性では「スポーツ観戦」が女性よりも11.4ポイント高い。女性では「コンサート会場」が男性よりも10.4ポイント高い。

年齢別にみると、「スポーツ観戦」「コンサート会場」「Wi-Fi完備」では10歳代が他の年代と比べて高い。一方で、「スポーツ観戦」「日常的なスポーツ活動の場」以外の項目では、70歳代以上が他の年代と比べて低い。

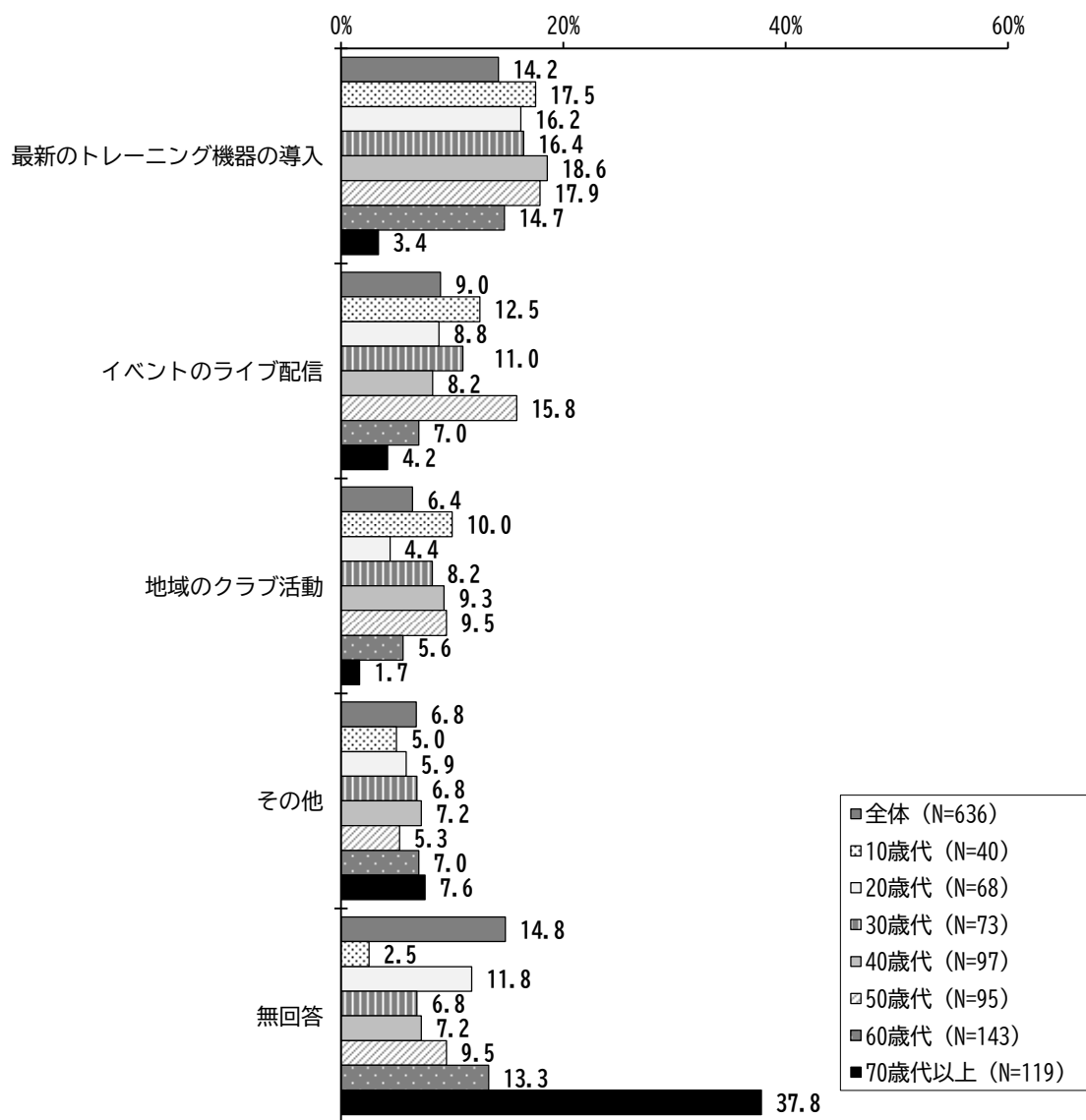
図表2-56 リニューアル後に富山市総合体育館に期待すること（性別、複数回答）



図表2-57 リニューアル後に富山市総合体育館に期待すること（年齢別、複数回答） 1/2



図表2-57 リニューアル後に富山市総合体育館に期待すること（年齢別、複数回答） 2/2



図表2-58 リニューアル後に富山市総合体育館に期待すること（その他の内容）

その他の回答	件数
カフェ・レストラン	2
広い駐車場	2
期待していない	2
無料駐車場	1
車での行きやすさ	1
未就学児の遊び場	1
トイレやミルク、飲み物のストロー等があり乳児を連れて行きやすい施設	1
障害児・障害者が気軽に利用できるようになること	1
全天候型で冬期でも運動できる富山市	1
避難所	1
プロスポーツの開催（バスケ・バレーボール・卓球・バドミントン・その他）	1
ドッグラン	1
情報発信	1
料金が高くなるのではないかと懸念がある	1
財源の無駄遣いと言われない施設	1

4. 運動やスポーツ全般

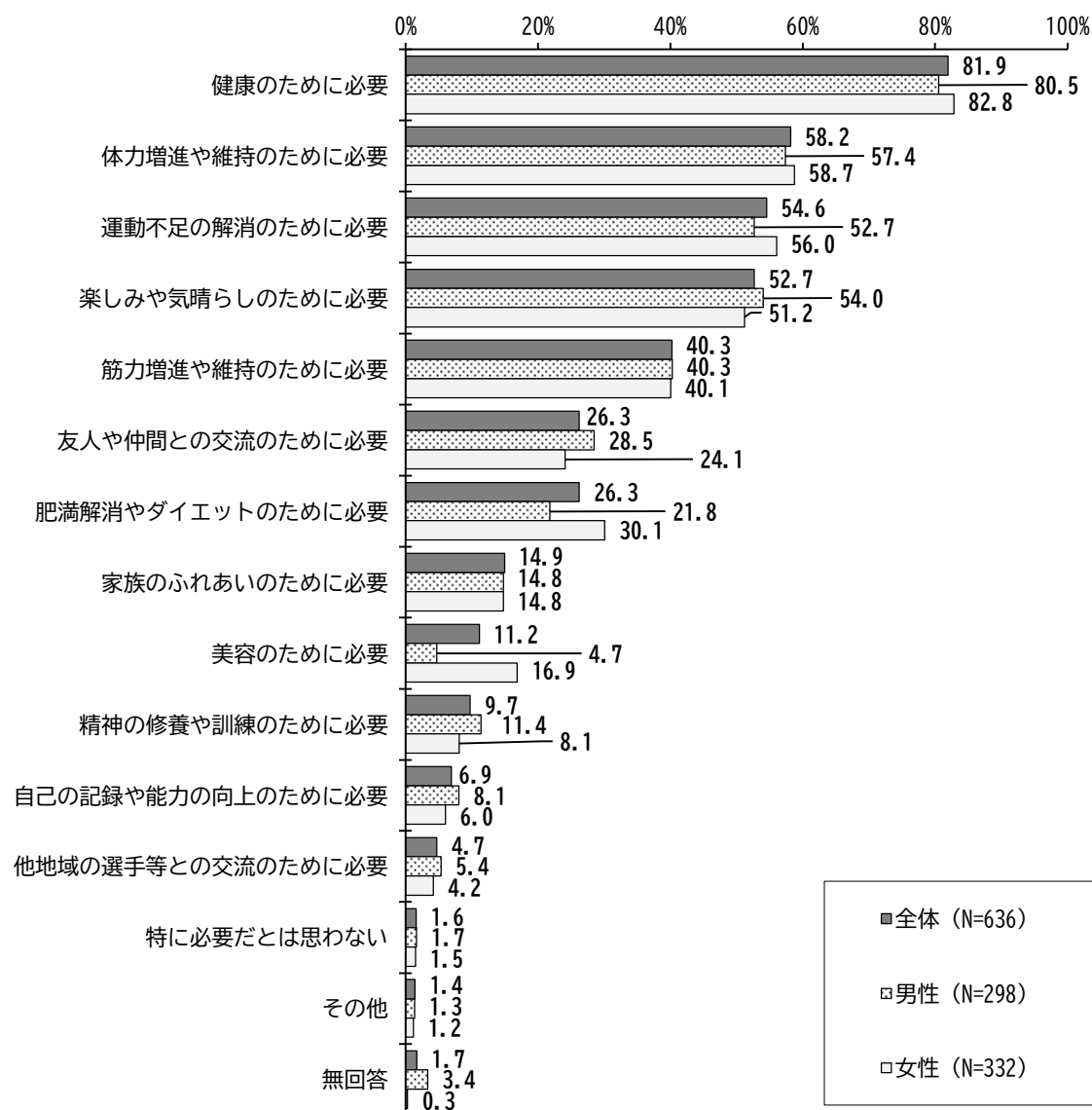
(1)運動やスポーツに対する考え方

運動やスポーツをすることについてどのように考えているかという問いに対して、「健康のために必要」が81.9%と最も高く、次いで「体力増進や維持のために必要」が58.2%、「運動不足の解消のために必要」が54.6%の順となっている。

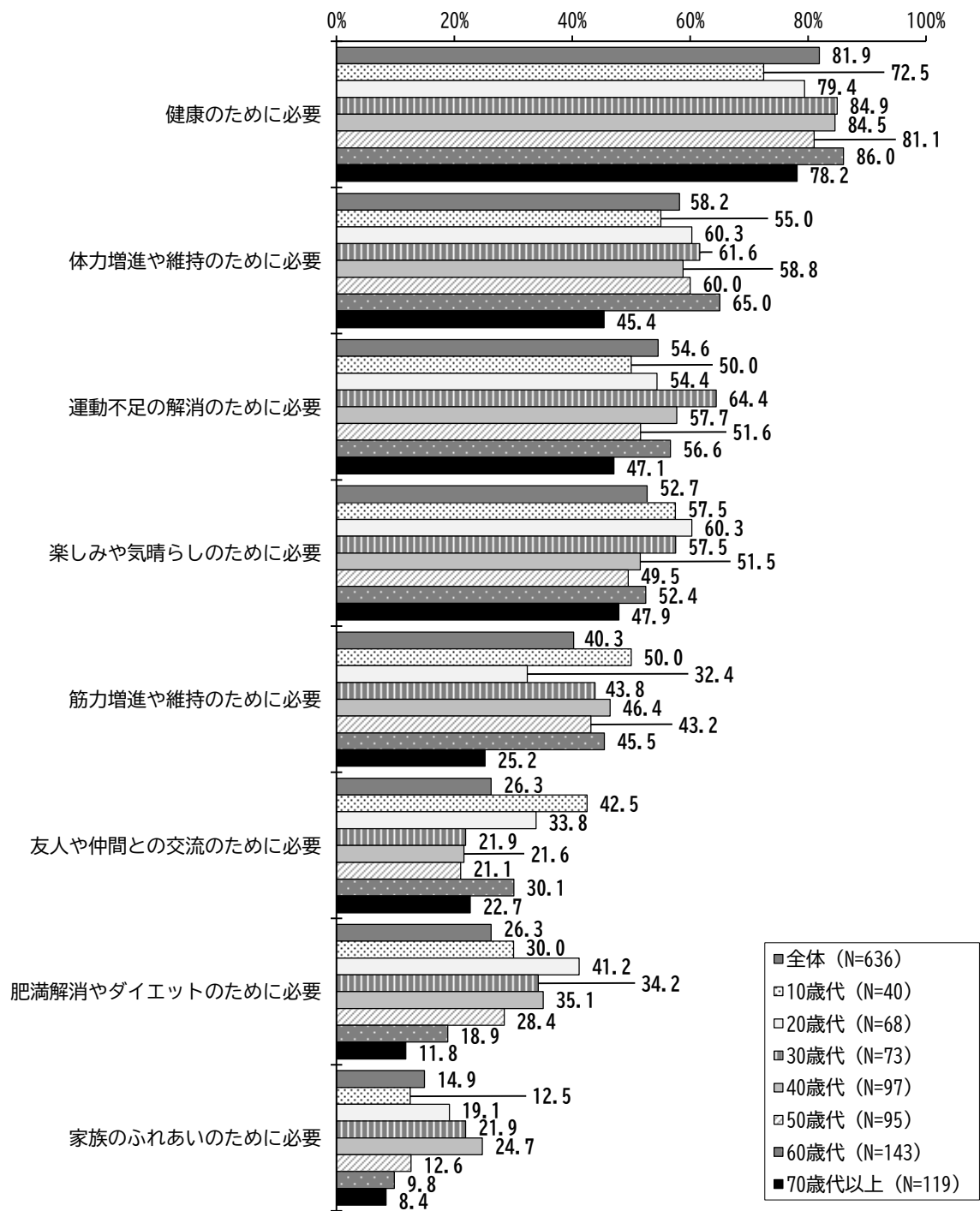
性別にみると、男女間に大きな差はみられないが、女性では「肥満解消やダイエットのために必要」が男性よりも8.3ポイント高い。

年齢別にみると、全ての年齢において「健康のために必要」が7割を超えており、中でも30歳代～60歳代においては8割を超えている。

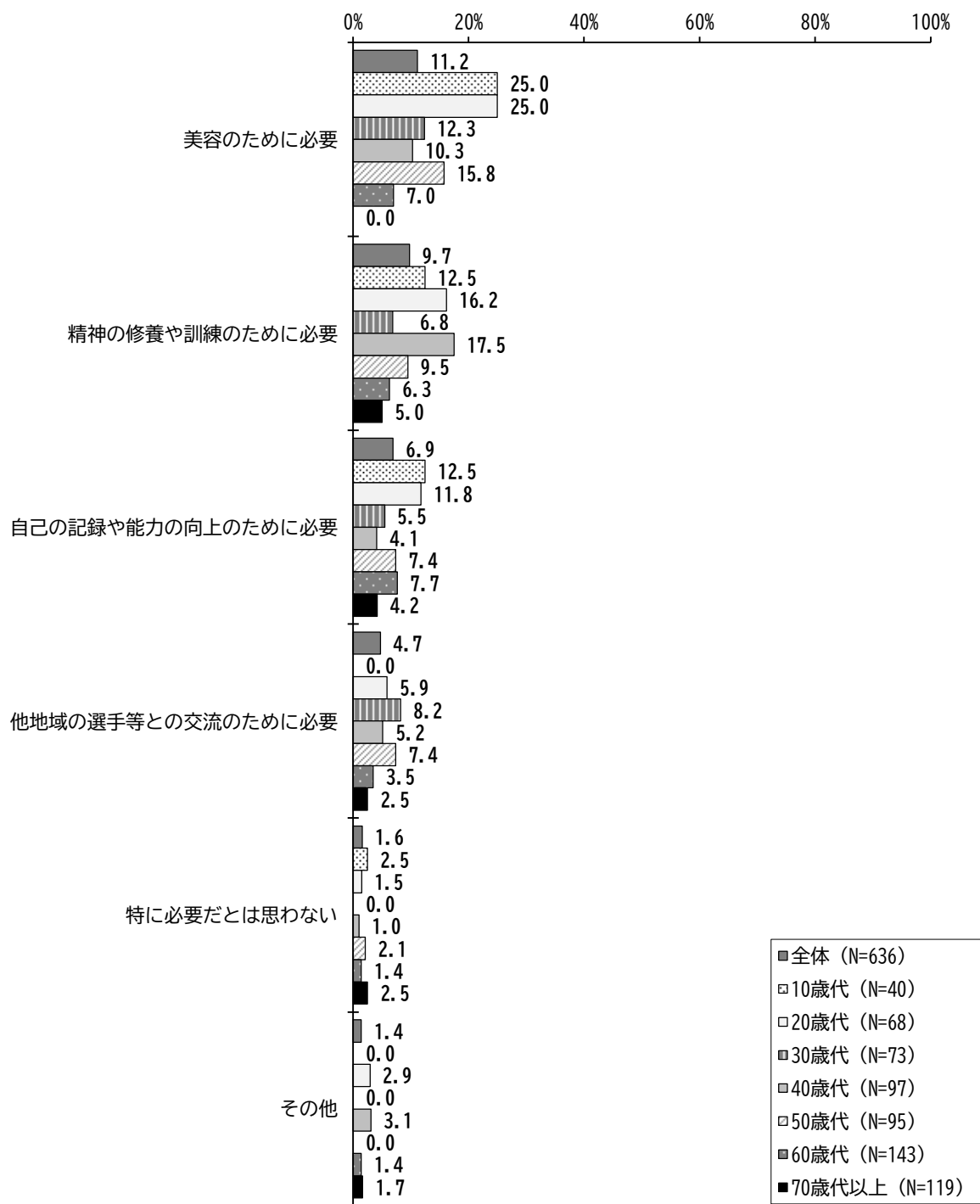
図表2-59 運動やスポーツに対する考え方（性別、複数回答）



図表2-60 運動やスポーツに対する考え方（年齢別、複数回答） 1/2



図表2-60 運動やスポーツに対する考え方（年齢別、複数回答） 2/2



図表2-61 運動やスポーツに対する考え方（その他の内容）

その他の回答	件数
老後の体調管理	1
達成感を感じられ、自己肯定感を高めるために必要	1
ストレス解消	1
幼少期の発育のために必要	1
犬のため	1
酒のため	1
身体障害があるため、散歩だけで十分	1
スポーツはしたいがケガをしていてできない	1

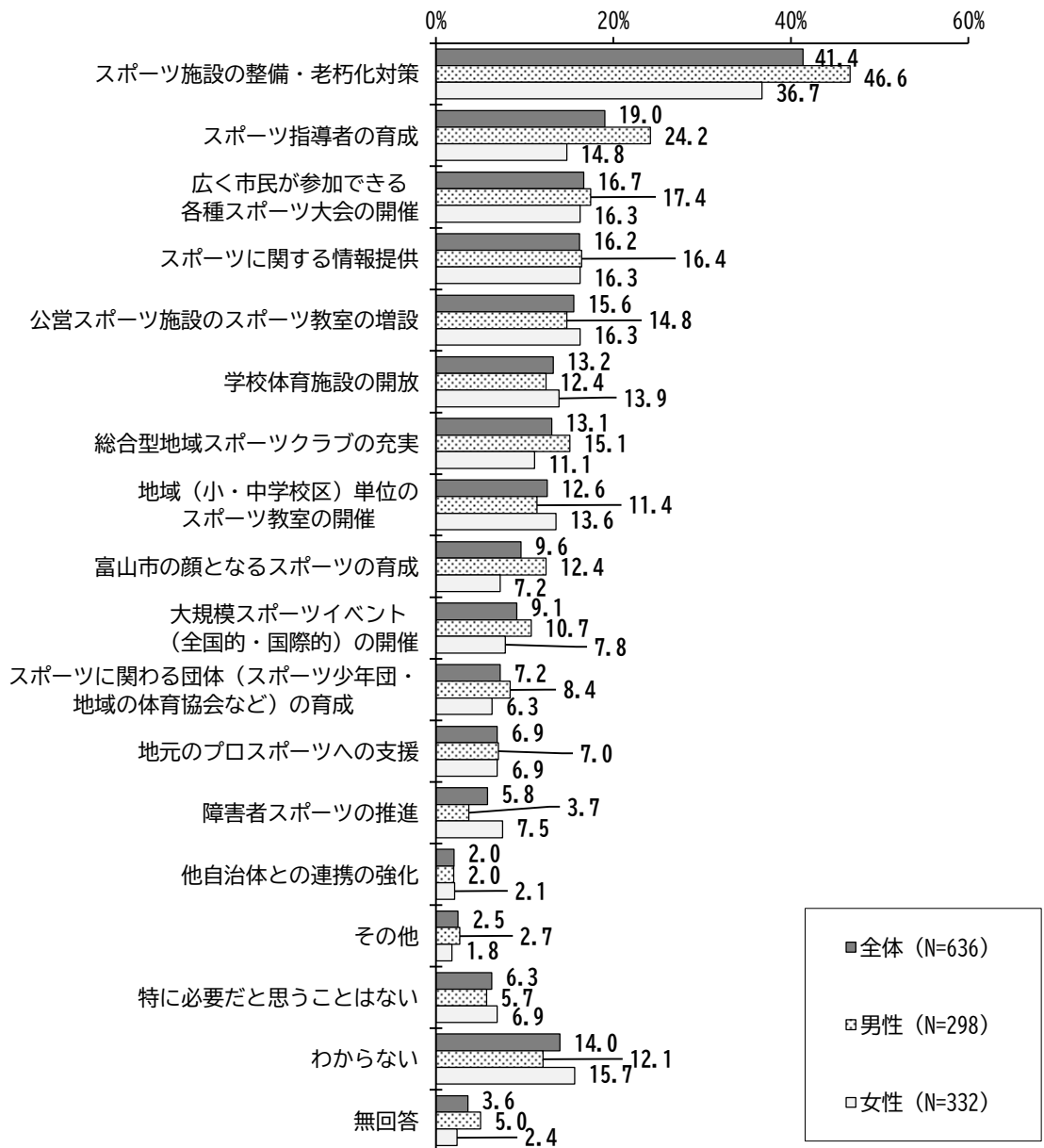
(2) スポーツの推進のために必要な富山市の取り組み

富山市のスポーツ推進に関する取り組みとして、特にどのようなことが必要かという問いに対して、「スポーツ施設の整備・老朽化対策」が41.4%と最も高く、次いで「スポーツ指導者の育成」が19.0%、「広く市民が参加できる各種スポーツ大会の開催」16.7%の順となっている。施設のハード面と併せて、人的支援（ソフト面）も必要であることがうかがえる。

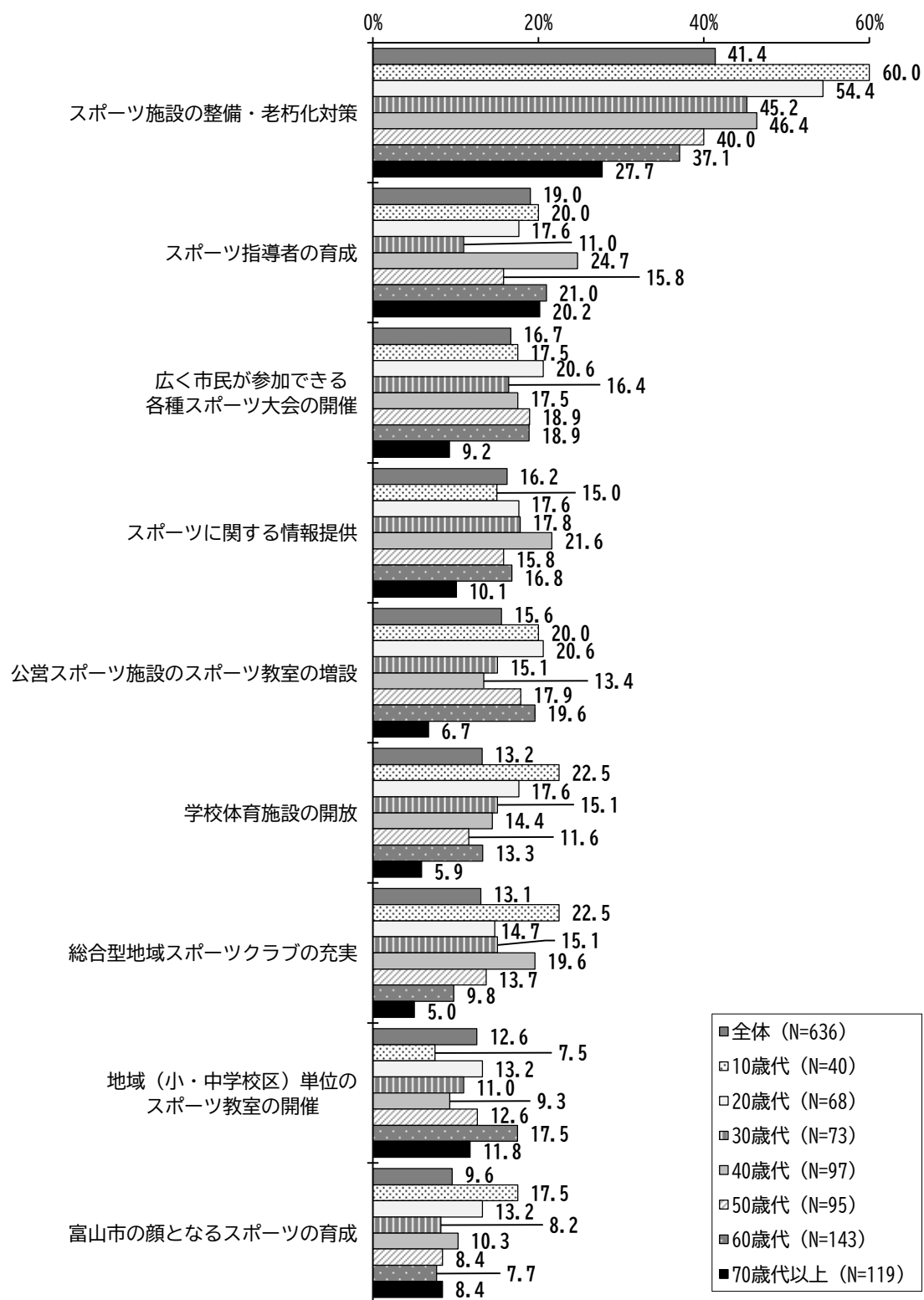
性別にみると、男女ともに割合の順位に大きな差異はないものの、「スポーツ施設の整備・老朽化対策」「スポーツ指導者の育成」は女性よりも男性の方が9ポイント以上高い。

年齢別にみると、年齢が低くなるほど「スポーツ施設の整備・老朽化対策」の割合が高い傾向にあり、10歳代では60.0%となっている。

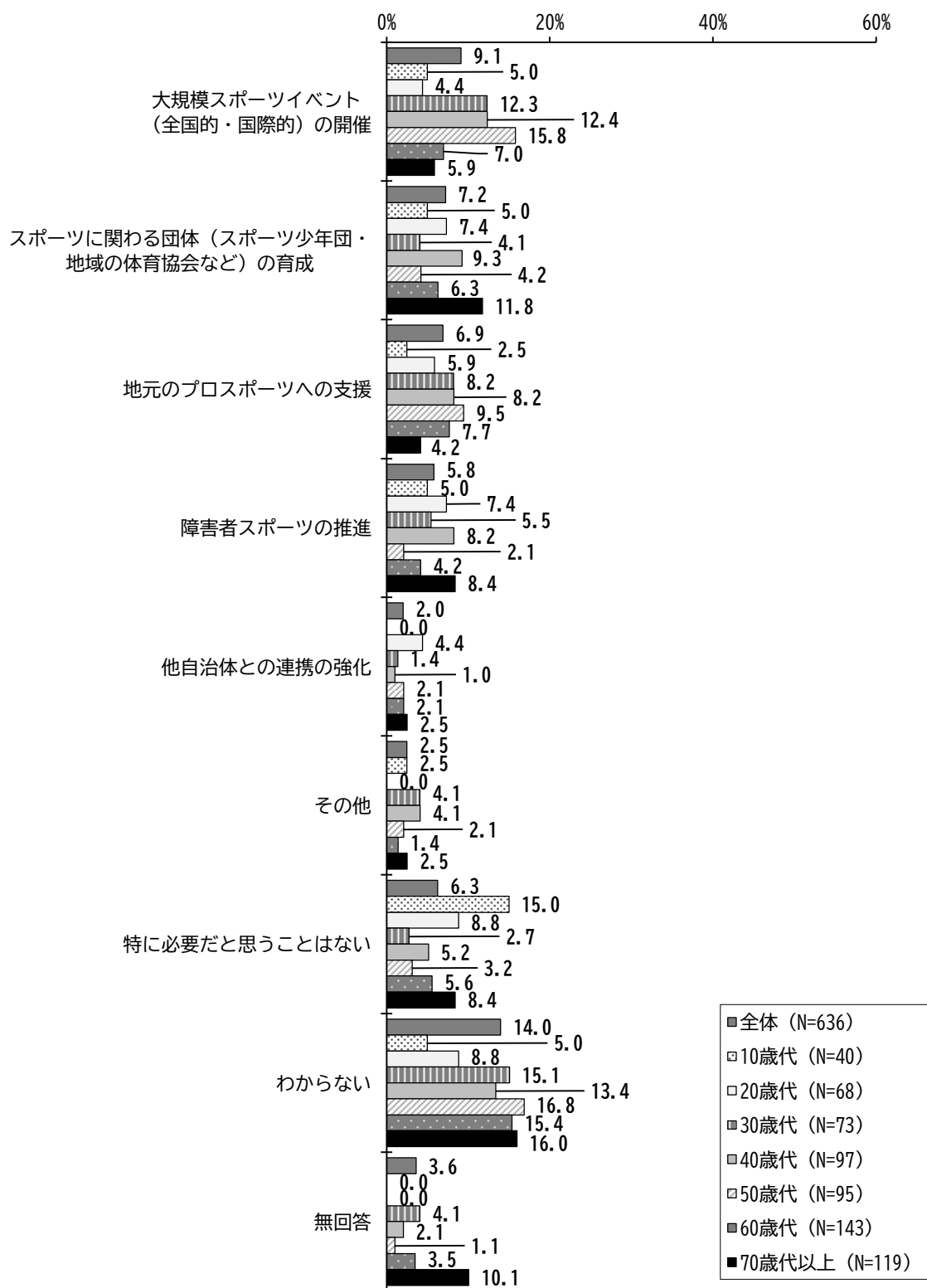
図表2-62 スポーツの推進のために必要な富山市の取り組み（性別、複数回答）



図表2-63 スポーツの推進のために必要な富山市の取り組み（年齢別、複数回答） 1/2



図表2-63 スポーツの推進のために必要な富山市の取り組み（年齢別、複数回答） 2/2



図表2-64 スポーツの推進のために必要な富山市の取り組み（その他の内容）

その他の回答	件数
取組む必要はない	3
施設への交通手段の充実	2
金銭面の補助	2
自転車道の更なる整備	1
ウォーキングのための歩道の充実	1
スポーツ教室等のお知らせ	1
地域行事等の束縛、指導側とのバランス、兄弟の年齢差があっても入れる環境	1
富山県が実施しているような富山大学生考案の子ども向け体操教育	1
冷暖房の完備	1
冬期でも不自由なく活動できる大型全天候型ドーム	1
校庭や校内に子ども達がいつでも気軽に使える遊具	1
グラウジーズにいつでも利用できる練習専用体育館を準備してあげてほしい	1
ドッグランの増設	1

IV. 小中学生調査結果の分析

IV. 小中学生調査結果の分析

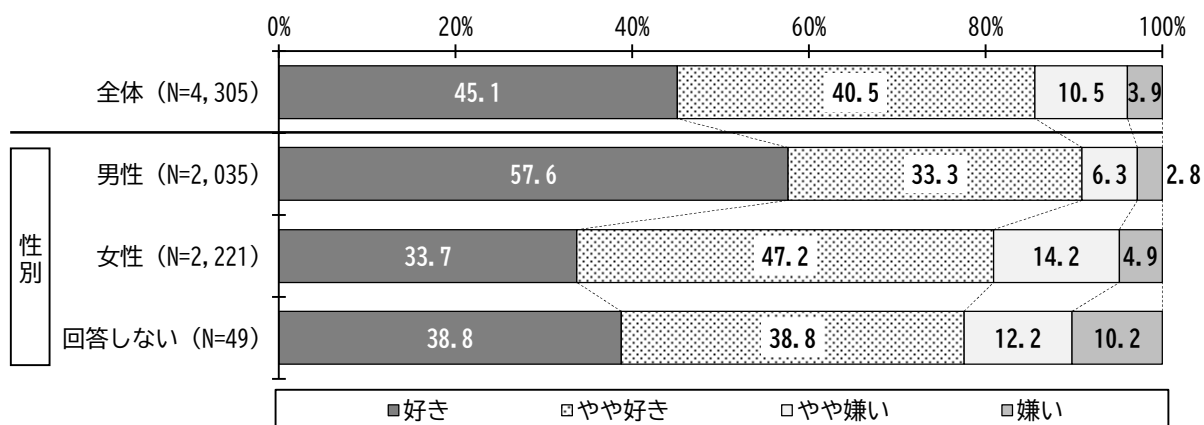
1. スポーツを「みる」

(1) スポーツを「みる」ことは好きか

スポーツを「みる」ことは好きかという問いに対して、『好き』（「好き」＋「やや好き」）が85.6%、『嫌い』（「やや嫌い」＋「嫌い」）が14.4%となっている。

性別にみると、男性の方が『好き』が女性よりも10.0ポイント高い。

図表3-1 スポーツを「みる」ことは好きか

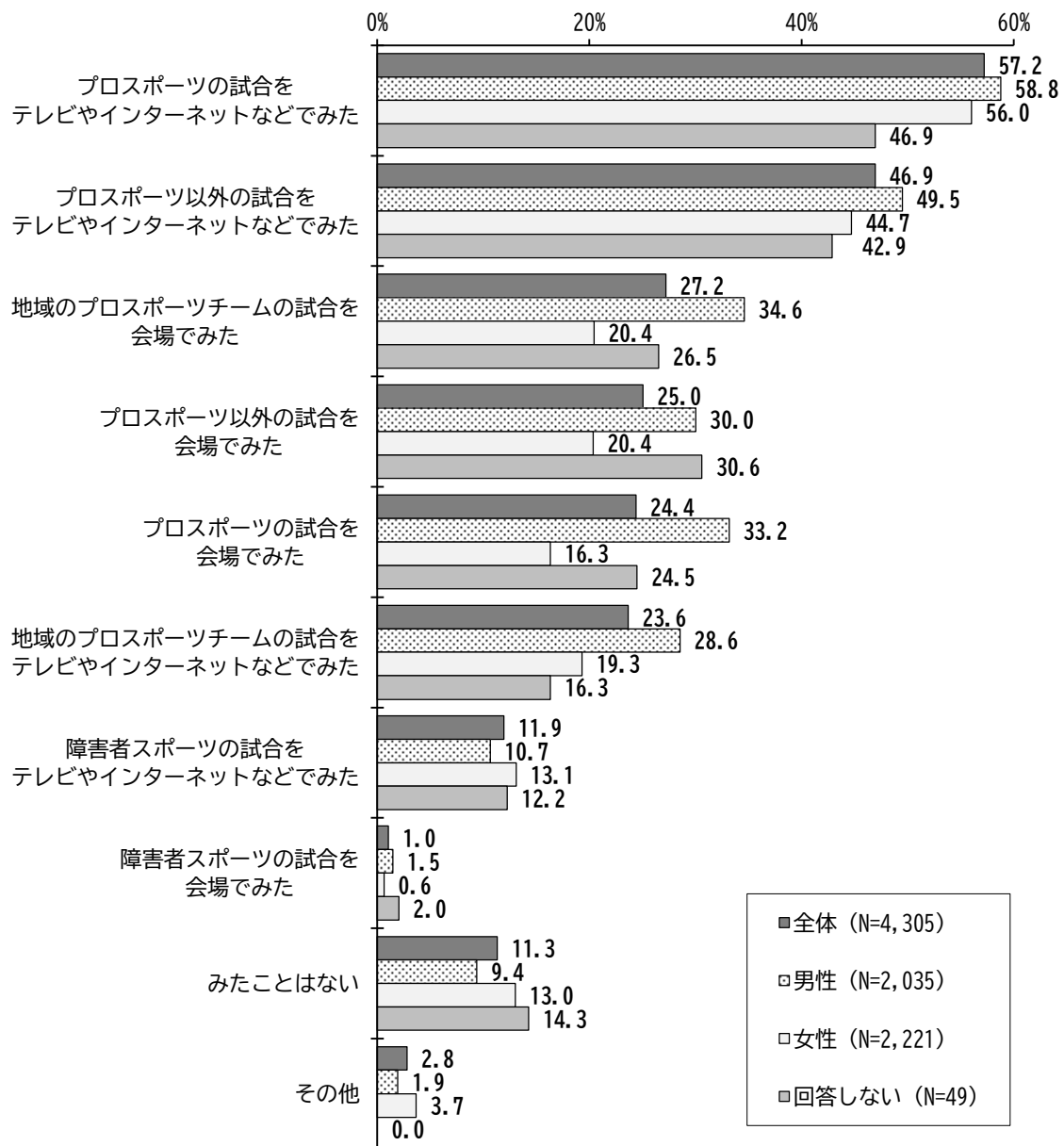


(2) スポーツの観戦経験

スポーツの試合を見たことがあるかという問いに対して、「プロスポーツの試合をテレビやインターネットなどでみた」が57.2%と最も高く、次いで「プロスポーツ以外の試合をテレビやインターネットなどでみた」が46.9%、「地域のプロスポーツチームの試合を会場でみた」が27.2%の順となっている。

性別にみると、男女ともに順位の差異はないものの、「地域のプロスポーツチームの試合を会場でみた」「プロスポーツの以外試合を会場でみた」「プロスポーツの試合を会場でみた」「地域のプロスポーツチームの試合をテレビやインターネットなどでみた」では女性よりも男性の方が9ポイント以上高い。

図表 3-2 スポーツの観戦状況（複数回答）



図表 3-3 スポーツの観戦状況（その他の回答）

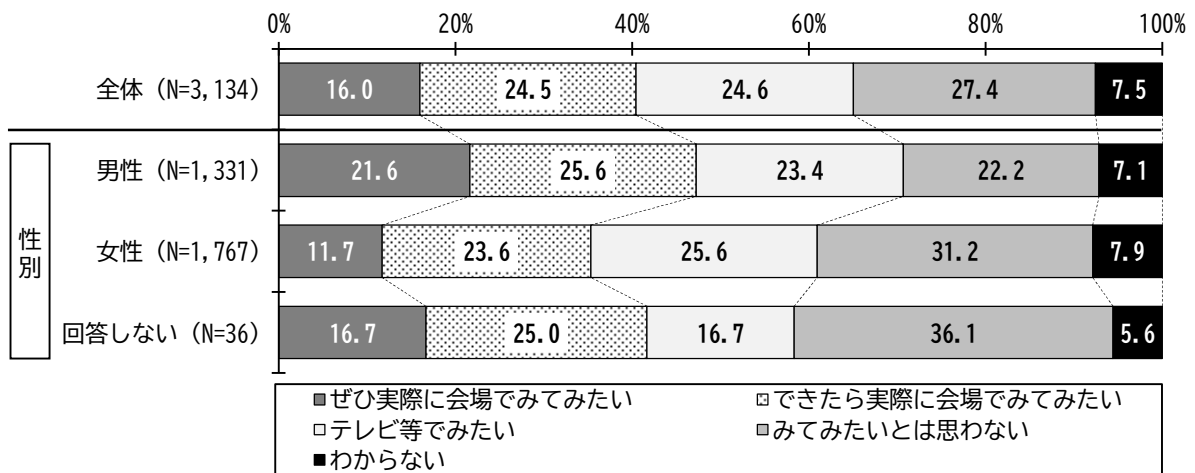
その他の回答	件数	その他の回答	件数
家族が出場する試合をみた	16	社会人の試合、高校サッカー	1
オリンピックをみた	9	水泳競技をインターネットでみた	1
部活の試合をみた	7	体操の試合をテレビでみた	1
富山グラウジーズ	7	ラグビーワールドカップ	1
サッカー	6	新体操	1
自分が出ている試合を会場でみた	6	アメリカンフットボール	1
バレーボール	5	スケートボード	1
テレビでみた	5	ソフトテニス	1
カタレ富山	4	陸上の大会	1
バスケットボールの試合をみた	4	プロボクシング	1
野球	3	プロサーキットレース	1
女子バレーボール	2	ワールドカップをみたことがある	1
学校でみた	2	小中高校生の試合を会場やテレビでみた	1
KUROBEアクアフェアリーズの試合を会場でみた	1	全国での試合	1
八尾アリーナでバレーボールの試合をみた	1	友だちが乗っている車のピットに行きました	1
アーティスティックスイミングの試合を家でみた	1	富山県内のプロスポーツチーム	1
アイスホッケーの試合を会場でみた	1	NBAをよくみる	1
剣道の試合を会場でみた	1	楽しかった	1
カンフーの世界大会を会場でみた	1	アニメでみた	1
ハンドボールの試合をみた	1	ちょっとしかみていない	1
クライミングの試合をテレビでみた	1	時々	1
インターネットでボクシングの試合をみた	1	興味があまりないが、少しはみたことある	1
ミニバスの試合をみた	1	いとこがやっていたから入った	1

(3)今後の地域のプロスポーツの観戦意向

地域のプロスポーツチームの試合を実際にみてみたいかという問いに対して、『実際にみてみたい』（「ぜひ実際に会場でみてみたい」＋「できたら実際に会場でみてみたい」）が40.5%、「みてみたいとは思わない」が27.4%となっている。

性別にみると、男性では『実際にみてみたい』が女性よりも11.9ポイント高い。一方で、女性では「みてみたいとは思わない」が男性よりも9.0ポイント高い。

図表 3-4 今後の地域のプロスポーツの観戦移行



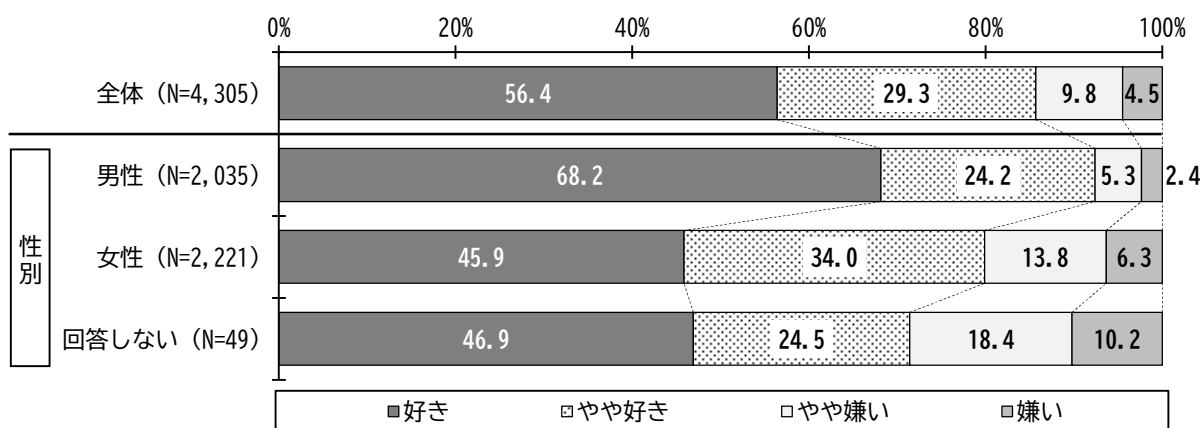
2. スポーツを「する」

(1) 運動やスポーツを「する」ことが好きか

運動やスポーツを「する」ことが好きかという問いに対して、『好き』（「好き」＋「やや好き」）が85.7%、『嫌い』（「やや嫌い」＋「嫌い」）が14.3%となっている。小中学生の運動やスポーツに対する関心が高いことがうかがえる。

性別にみると、男性では『好き』が女性よりも12.5ポイント高い。

図表 3-5 運動やスポーツを「する」ことが好きか

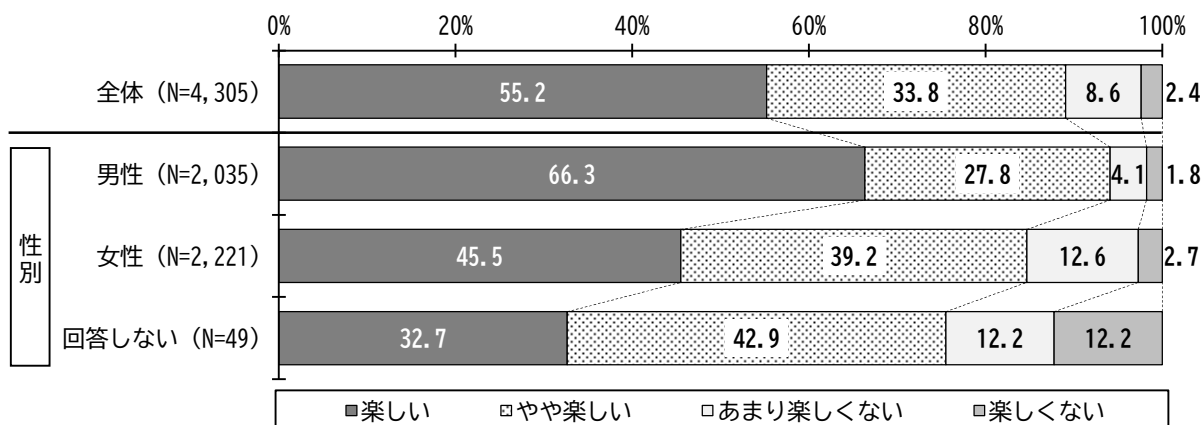


(2) 学校の体育の授業は楽しいか

学校の体育の授業は楽しいかという問いに対して、『楽しい』（「楽しい」＋「やや楽しい」）が89.0%、『楽しくない』（「あまり楽しくない」＋「楽しくない」）が11.0%となっている。

性別にみると、男性では『好き』が女性よりも9.4ポイント高い。

図表 3-6 学校の体育の授業は楽しいか

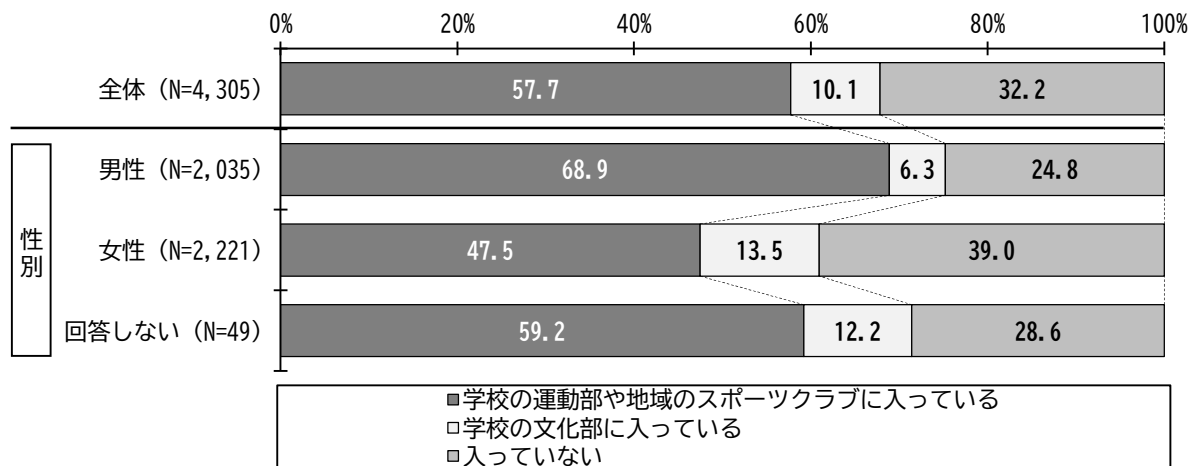


(3) 学校の運動部や地域のスポーツクラブへの加入状況

学校の部活動や地域のスポーツクラブに入っているかという問いに対して、「学校の運動部や地域のスポーツクラブに入っている」が57.7%、「学校の文化部に入っている」が10.1%。「入っていない」が32.2%となっている。

性別にみると、「学校の運動部や地域のスポーツクラブに入っている」では女性よりも男性の方が21.4ポイント高く、「学校の文化部に入っている」では男性よりも女性の方が7.2ポイント高い。

図表 3-7 学校の運動部や地域のスポーツクラブへの加入状況

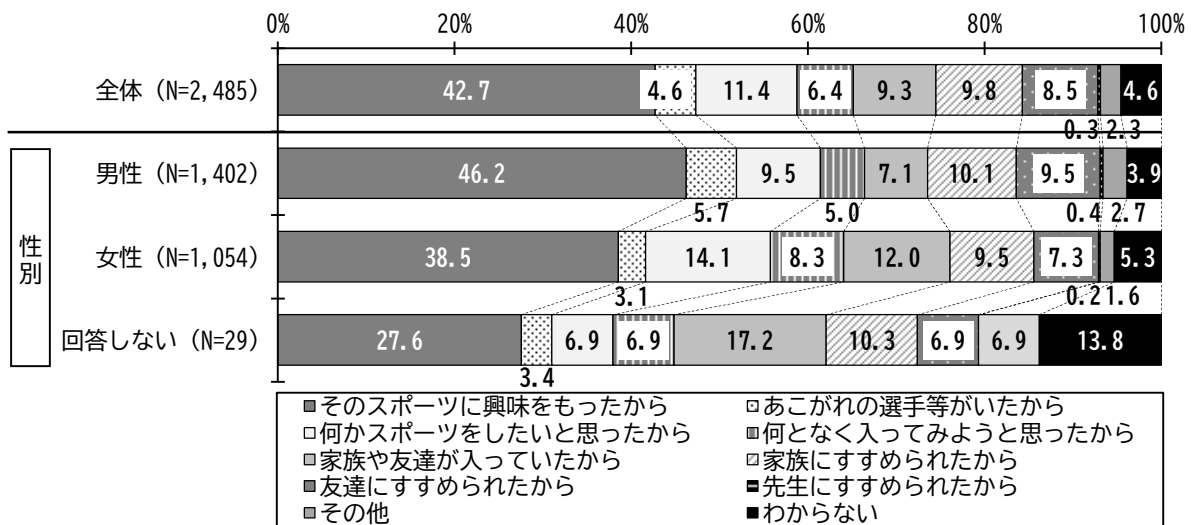


(4) 学校の運動部や地域のスポーツクラブに加入したきっかけ

学校の運動部や地域のスポーツクラブに入ったきっかけは何かという問いに対して、「そのスポーツに興味をもったから」が42.7%と最も高く、次いで「何かスポーツをしたいと思ったから」が11.4%、「家族にすすめられたから」が9.8%の順となっている。

性別にみると、男性では「そのスポーツに興味をもったから」「あこがれの選手等がいたから」「家族にすすめられたから」が女性よりも高いのに対し、女子では「何かスポーツをしたいと思ったから」「何となく入ってみようと思ったから」「家族や友達が入っていたから」が男性よりも高い。

図表 3-8 学校の運動部や地域のスポーツクラブに加入したきっかけ



図表 3-9 学校の運動部や地域のスポーツクラブに加入したきっかけ（その他の内容）

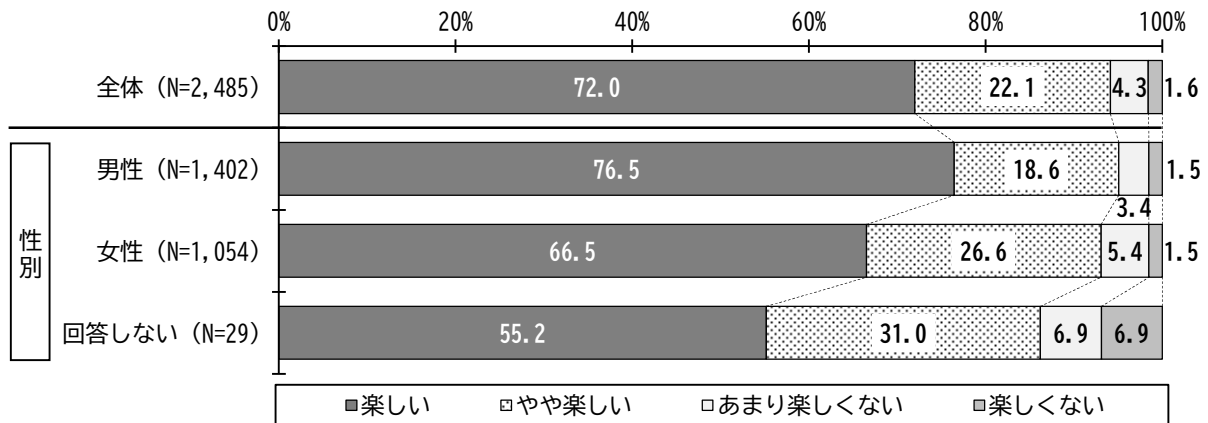
その他の回答	件数
今までやっていたから	24
家族・親戚がやっていたから	22
家族、友だち等の周りの人から勧められたから	6
友だちの影響で	6
チラシを貰ったから	5
好きだから	4
アニメ・漫画の影響で	4
足が速くなりたかったから	3
体が弱く、良くなると聞いたため	3
楽しそうと思ったから	3
上手くなりたかったから	3
プロの選手に憧れたから	2
家族に強制的に入れられた	2
体力をつけたかったから	2
将来の夢が運動系だから	1
背を伸ばしたかったから	1
仲のいい先輩がいたから	1
そのチームから声がかかったから	1
何か運動をした方が良いと思ったから	1
バスケがなくて似てるハンドボールに入った	1
ライバルがいたから	1
運動会で新記録を出したい	1
学校のクラブ活動で運動部だから	1
近くに別の習い事があって見学に行き入った	1
指導者が良い人だったので加入した	1
自分でやると決めたから	1
自分を鍛えたかったから（空手）	1
スポーツにチャレンジしてみたかったから	1
試合に出て勝ちたかったし、やりたかったから	1
竹刀を持っていても違和感がないから	1
役に立つと思ったから	1
どのスポーツも走るのだから基本（陸上）が身に着けば良いと思ったから	1
硬式だったから	1

(5) 学校の部活動（運動部）や地域のスポーツクラブでしているスポーツは楽しいか

学校の部活動（運動部）や地域のスポーツクラブでしているスポーツは楽しいかという問いに対して、『楽しい』（「楽しい」＋「やや楽しい」）が94.1%で『楽しくない』（「あまり楽しくない」＋「楽しくない」）が5.9%となっている。

性別にみると、男女ともに『楽しい』が9割を超えている。

図表 3-10 学校の部活動（運動部）や地域のスポーツクラブでしているスポーツは楽しいか

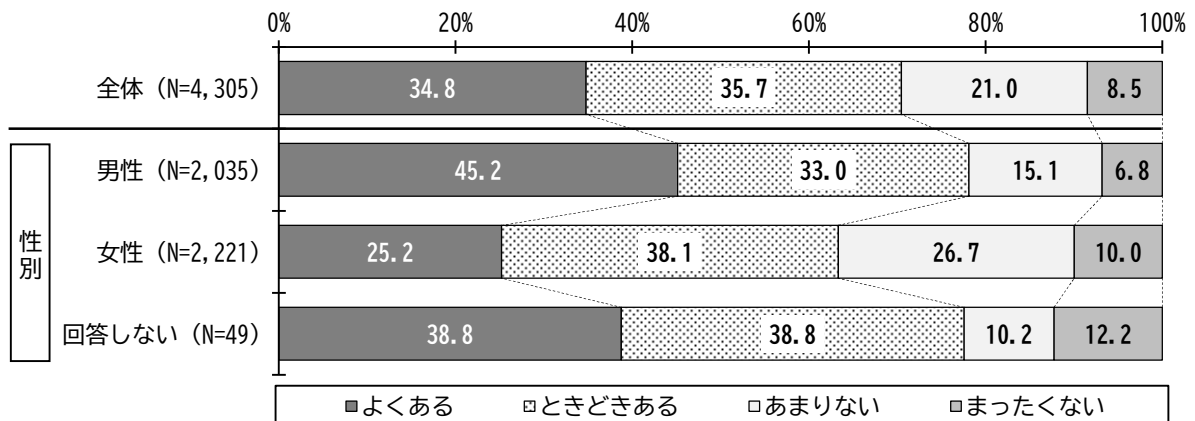


(6) 運動部やスポーツクラブ以外で運動やスポーツの活動状況

学校の放課後や休みの日に、学校の運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動やスポーツをすることがあるかという問いに対して、『ある』（「よくある」＋「ときどきある」）が70.5%、『ない』（「あまりない」＋「まったくない」）が29.5%となっている。

性別にみると、男性では『ある』が女性より14.9ポイント高い。

図表 3-11 運動部やスポーツクラブ以外で運動やスポーツの活動状況

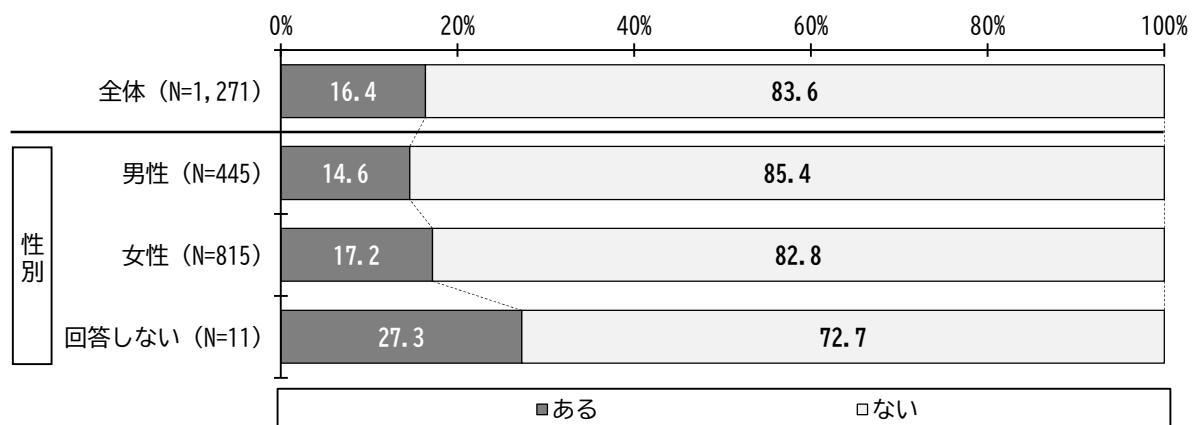


(7)今後実施したいスポーツ

これからやってみたいスポーツはあるかという問いに対して、「ある」が16.4%、「ない」が83.6%となっている。

性別にみると、男女ともに「ない」が8割を超えている。

図表 3-12 今後実施したいスポーツの有無



図表 3-13 今後実施したいスポーツ（記述回答）

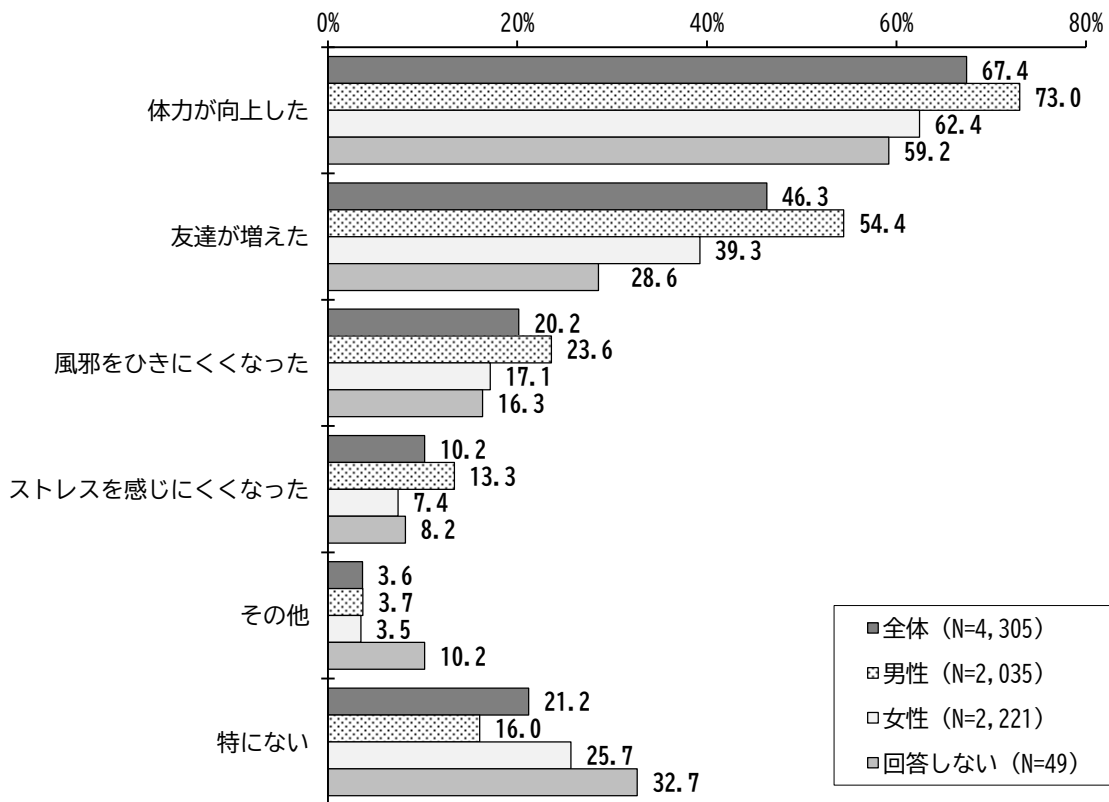
記述回答	件数	記述回答	件数
バレーボール	29	サッカー、テニス、野球、	1
バドミントン	22	サッカー、ドッジボール等の球技	1
テニス	10	サッカー、卓球	1
バスケットボール	9	サッカー、野球	1
野球	8	ソフトボール、ハンドボール	1
弓道	6	ソフトボール、卓球、バドミントン、バスケットボール	1
陸上	6	ダンス、バスケットボール	1
水泳	6	ダンス、バドミントン	1
	5	テニス、バスケットボール	1
卓球	5	テニス、バスケットボール、バドミントン	1
ダンス	4	ドッジボール、陸上	1
空手	3	バドミントン、ビーチバレー、テニス	1
剣道	3	バレーボール、ハンドボール	1
縄跳び・大縄跳び	3	ポッチャ、モルック	1
テニス、バドミントン	3	弓道、スキー、スノーボード	1
ソフトテニス	2	弓道、バドミントン	1
バレーボール、野球	2	空手、トランポリンなど（自分の身を守るもの）	1
バドミントン、バレーボール	2	空手、バドミントン	1
トランポリン	1	空手、バレーボール	1
クルー射撃	1	空手、弓道、乗馬	1
ゲームのスポーツ	1	剣道、柔道	1
スキー	1	合気道、弓道	1
トライアスロン	1	自転車を使った競技、卓球、スケート	1
ハンドボール	1	水泳、ダンス	1
ボウリング	1	水泳、バスケ、ドッジボール	1
ポッチャ	1	水球、ハンドボール	1
ボルダリング	1	体操、ドッジボールなど	1
走る	1	卓球、バスケットボール、バドミントン、陸上	1
団体競技	1	卓球、バドミントン	1
長距離走	1	趣味の範囲で健康を維持できるスポーツがしたい	1
カーリング、水球、スケート	1	やったことがないスポーツ	1
空手、弓道、柔道、武道	1	家などで身近にできる運動	1
経験があるアクロバット、柔軟をもう1回やりたい	1	球技、マット運動が苦手なので練習して上手になりたい	1
ゴルフ、バスケットボール	1	陸上競技部のハードルと加速走と筋トレと立ち幅跳びと種目練習を頑張っている	1
サーフィン、スノーボード	1		

(8) 運動やスポーツをして、どのような良いことがあったか

運動やスポーツをして、どのような良いことがあったかという問いに対して、「体力が向上した」が67.4%と最も高く、次いで「友達が増えた」が46.3%、「風邪をひきにくくなった」が20.2%の順となっている。身体的な効果だけでなく、友人関係の広がりも、スポーツ活動の大きなメリットであることがうかがえる。

性別にみると、全ての項目で女性よりも男性の方が高い。特に「友達が増えた」では女性よりも男性の方が15.1ポイント高い。

図表 3-14 運動やスポーツをして、どのような良いことがあったか（複数回答）



図表 3-15 運動やスポーツをして、どのような良いことがあったか（その他の内容）

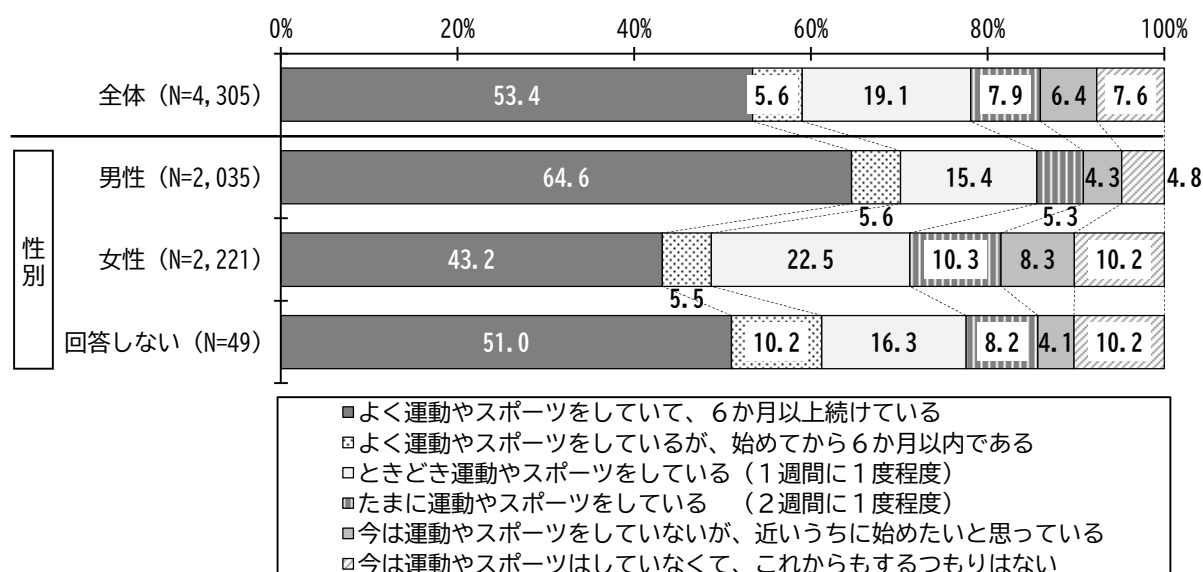
記述回答	件数	記述回答	件数
楽しくなった	18	褒められる	2
足が速くなった	12	モチベーション・テンションがあがる	2
ダイエットできた・痩せた	12	礼儀正しくなった	2
そのスポーツが上手くなった	10	スポーツを通していろんなことが学べた	1
メンタルが強くなった	8	できないことができるようになった	1
力・筋肉がついた	7	足の痛みや筋肉痛が少し軽減された	1
友だちが増えた・仲が深まった	6	学習に集中できるようになった	1
好きになった	5	メディアの使用時間が減った	1
	5	姿勢が良くなった	1
自信がついた	4	持久力がついた	1
体が柔らかくなった	4	瞬発力が早くなった	1
運動神経が良くなった	3	体操をやることで昔より集中力がついた	1
汗をかきやすくなった	3	そのスポーツに興味を持つことができた	1
肺活量が増えた	3	コミュニケーションが得意になった	1
得意分野になった	3	人間関係が少し分かるようになった	1
目標に向かって頑張ることができるようになった	3	協力するというような力が向上した	1
趣味が増えた	2	積極的になりリーダー活動などをする機会が増えた	1
ケガをしにくくなった	2	あこがれの選手ができた	1
スッキリする	2	精神力が向上した	1
よく眠れるようになった	2	暇つぶしの方法が増えた	1
ボールを強く投げられるようになった	2	気持ちが悪くなった	1
喘息が治った	2	今後もスポーツを続けたいと思った	1
夢中になれるものを見つけた	2	習い事の先生が一番信頼できる大人で悩みを相談しやすくなった	1

(9) 運動やスポーツの実施・継続状況

運動やスポーツの現在の実施状況と今後の予定という問いに対して、『継続して実施』（「よく運動やスポーツをしていて、6か月以上続けている」+「よく運動やスポーツをしているが、始めてから6か月以内である」）が59.0%、『不定期で実施』（「ときどき運動やスポーツをしている（1週間に1度程度）」+「たまに運動やスポーツをしている（2週間に1度程度）」）が27.0%となっている。

性別にみると、男性では『継続して実施』が女性よりも21.5ポイント高い。

図表 3-16 運動やスポーツの実施・継続状況

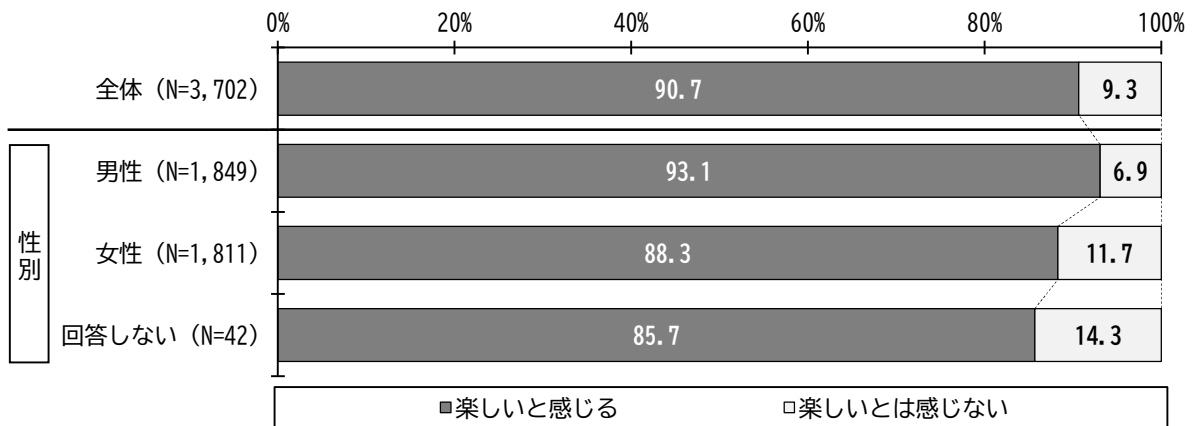


(10) 今しているスポーツは楽しいか

(9) でスポーツをしていると答えた人に、今しているスポーツは楽しいと感じるかという問いに対して、「楽しいと感じる」が90.7%、「楽しいとは感じない」が9.3%となっている。

性別にみると、男性では「楽しいと感じる」が女性より4.8ポイント高い。

図表 3-17 今しているスポーツは楽しいか



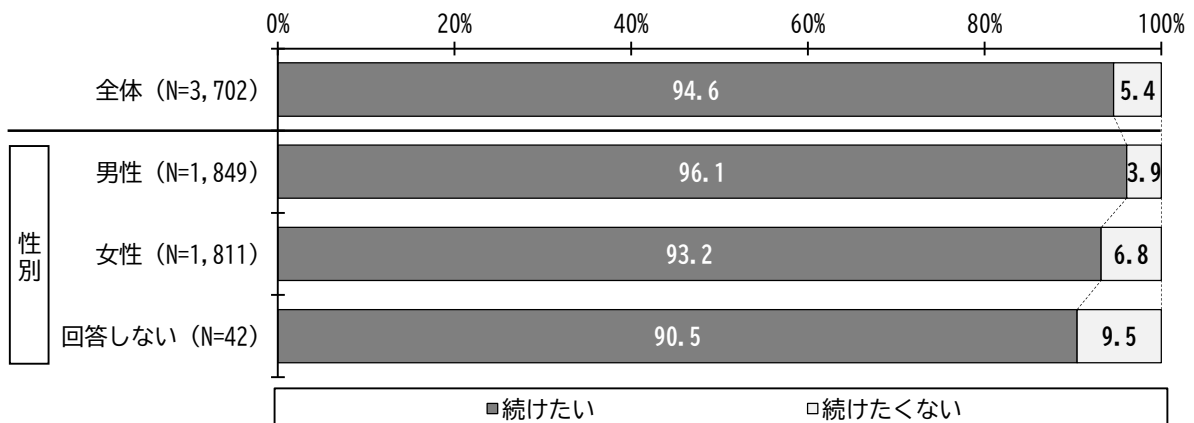
(11) スポーツの継続意向

(9) でスポーツをしていると答えた人に、これからもスポーツを続けたいかという問いに対して、「続けたい」が94.6%、「続けたくない」が5.4%となっている。

性別にみると、男女ともに「続けたい」が9割を超えている。

スポーツを継続している層において、スポーツ活動に対する満足度と継続意向が高いことがうかがえる。

図表 3-18 スポーツの継続意向



(12)スポーツができない理由

図表 3-19 スポーツができない理由（記述回答）

その他の回答	件数	その他の回答	件数
時間がない	64	運動に自信が無いから	1
すぐ疲れる・体力が無い	22	お金がかかるから	1
めんどくさいから	20	体がうまく動かない	1
近くに運動する場所が無い	14	体と心が運動に向いていない・めんどうだから	1
運動・スポーツが苦手だから	13	頑張る	1
場所・時間が無い	12	機会が無い	1
場所が無い	9	クラブに入りにくい	1
やる気が出ないから	8	ゲームが優先	1
外が暑いためやる気がでない・危険	7	ケガでトラウマになった	1
楽しくないから	7	ケガをしている・教えてくれる人がいない	1
運動神経が悪い・運動音痴だから	6	ケガをしているから	1
興味が無いから	4	コツがつかめない	1
ケガをしたくない	4	散歩をしたいが、早く起きれない	1
スポーツをしたくないから	4	時間・道具が無い	1
やり方・何をしたら良いか分からない	4	時間・道具を買うお金が無い	1
一緒にやってくれる人がいない	4	時間が無い・勉強が優先・教えてくれる人がいない	1
家で運動ができない	3	時間が無い・教えてくれる人がいない	1
忙しいから	3	時間が無い・向いていない	1
うまくできないから	3	時間が無い・めんどくさい	1
親がだめだと言うから	3	時間が無い・やる気が出ない	1
体を動かすことが好きではないから	3	指導者が怖い	1
やりたくないから	3	宿題が終らない	1
熱中症の恐れがある・熱中症の警戒により部活動が中止になる	3	趣味に没頭してしまう	1
教えてくれる人がいない	3	運動よりも他のことをしたい	1
汗をかきたくないから	2	水泳をしていたが、乾燥肌のためやめた	1
嫌だから	2	スポーツにトラウマがある	1
送り迎えをしてくれる人がいない・迎えが遅くなるため	2	スポーツはしている	1
体が弱い	2	するスポーツが無い	1
サッカー	2	先生と合わない、人間関係にトラウマがある	1
ストレスが溜まってしまう	2	体調が悪いため	1
スマホに依存している	2	体力・時間が無い	1
成長を感じない	2	体力が無い・教えてくれる人がいない	1
大変そうだから	2	体力に自信が無い・やりたいと思わないから	1
だるい	2	卓球がしたい	1
場所・道具が無い	2	楽しく走っている	1
場所が狭い	2	ドクターストップがかかっている	1
場所が無い・教えてくれる人がいない	2	友だちや家族と過ごす時間が減るから	1
部員・人数が少ない	2	難易度が上がったから	1
勉強との両立	2	一人がさみしい	1
飽きた	1	一人でやりたい	1
足が痛いから	1	他の習い事に集中したい	1
家の用事のため	1	もっとスポーツをしたい	1
腕や手に力が無く、鉄棒ができない	1	野球・サッカー	1
運動が好きではないから	1	休みたい	1
運動していても困らないから	1	やりがいを感じない	1
スポーツが嫌だから好きになるきっかけが欲しい、続けられないかもしれないから、行きたい時にだけ行けるスポーツクラブがあったら良い	1	前は、苦手な運動に挑戦していたが、練習中のミスをきっかけに仲間からの冷たい視線と注意から、続ける意欲をなくしてやめてしまった	1

3. 健康状態

(1) 体力への自信

自分の体力についてどのように感じているかという問いに対して、『自信がある』（「自信がある」＋「どちらかといえば自信がある」）44.6%、『不安がある』（「どちらかといえば不安がある」＋「不安がある」）が47.8%となっている。

性別にみると、男性では『自信がある』が女性より16.0ポイント高い。

図表 3-20 体力への自信

